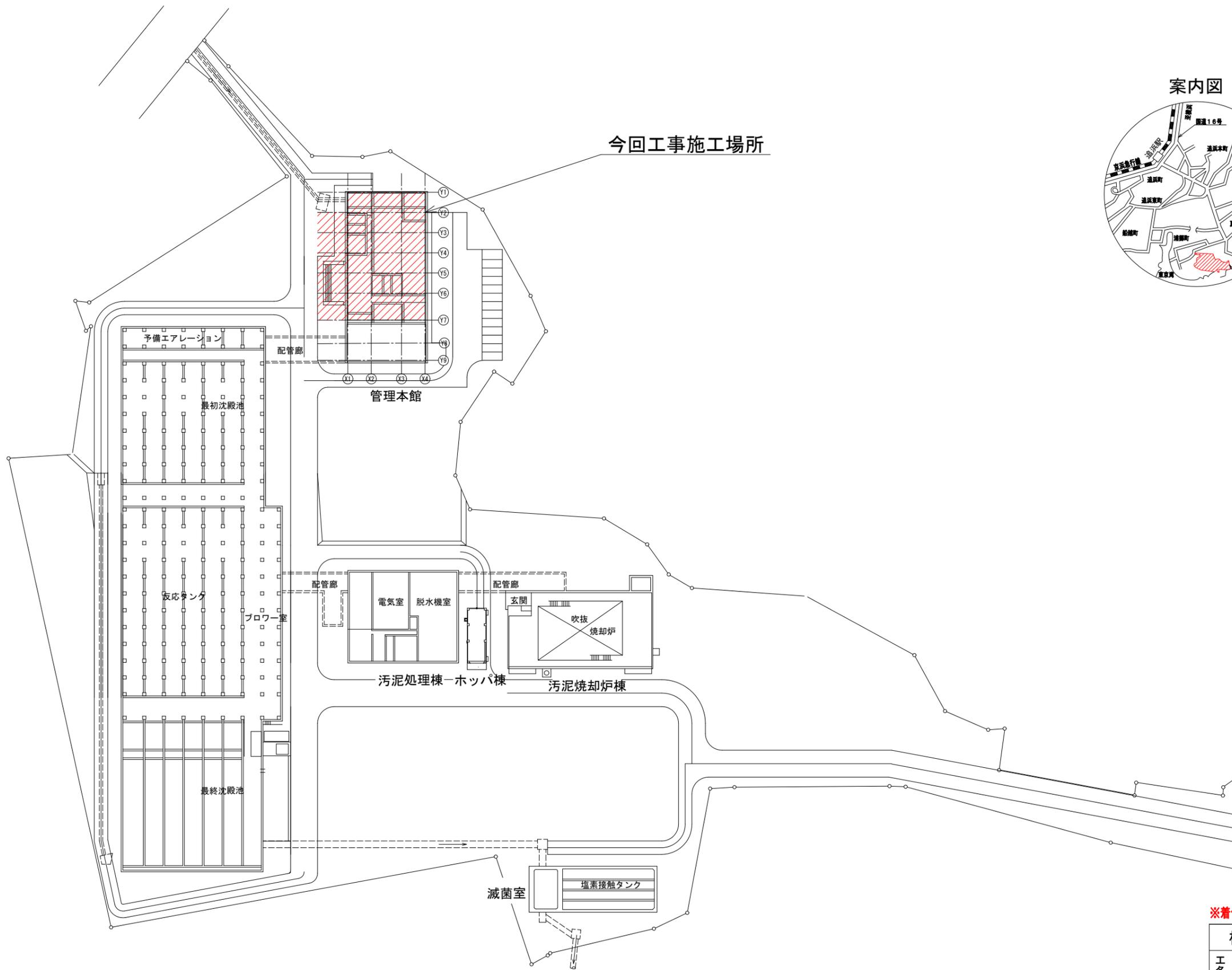


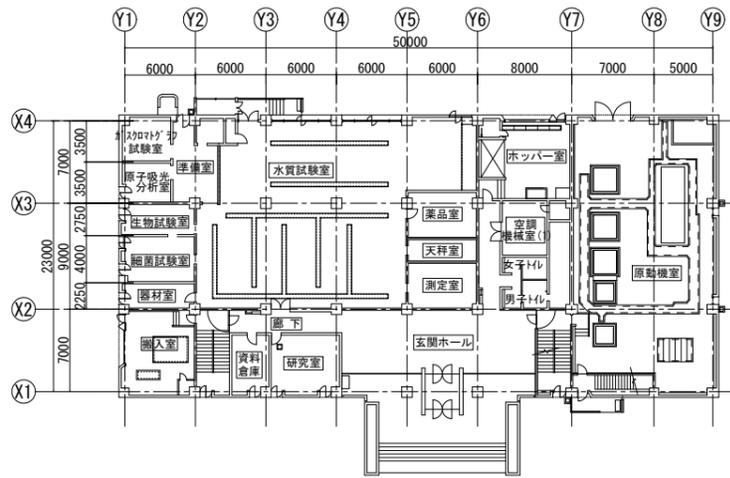
今回工事施工場所



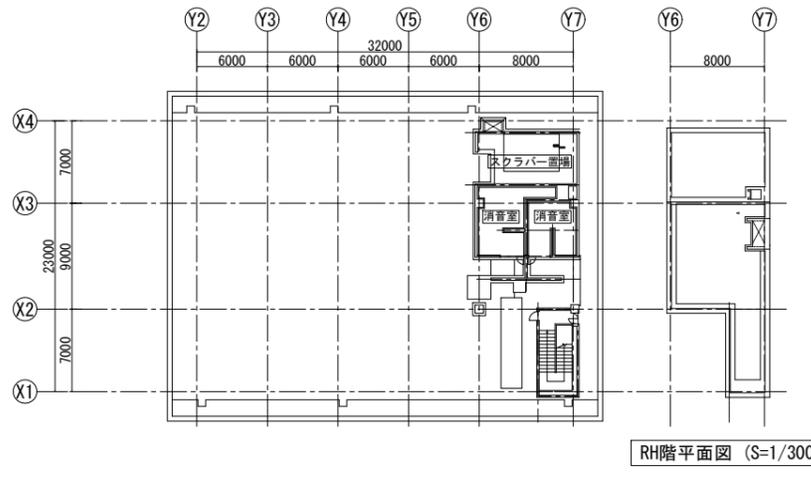
追浜浄化センター全体平面図 (S=1/600)

※着色部は今回施工場所を示す

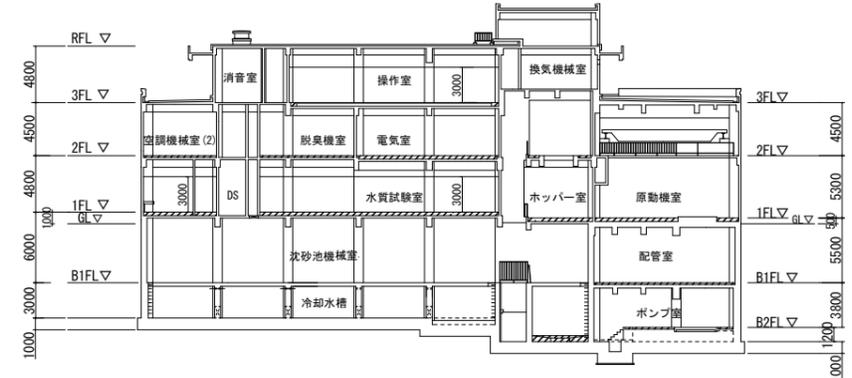
横須賀市上下水道局				
工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図 名 称	全体平面図・案内図			
縮 尺	1/600	図 番 号	1/53	
製 作 年 月	令和4年8月	原 図 大 小	A1	
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者	



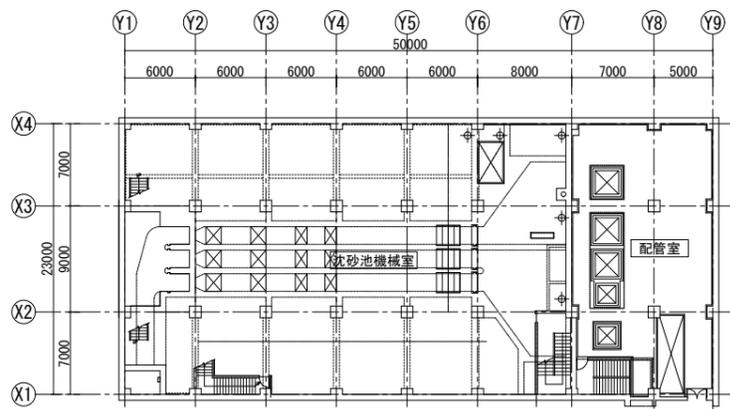
1階平面図 (S=1/300)



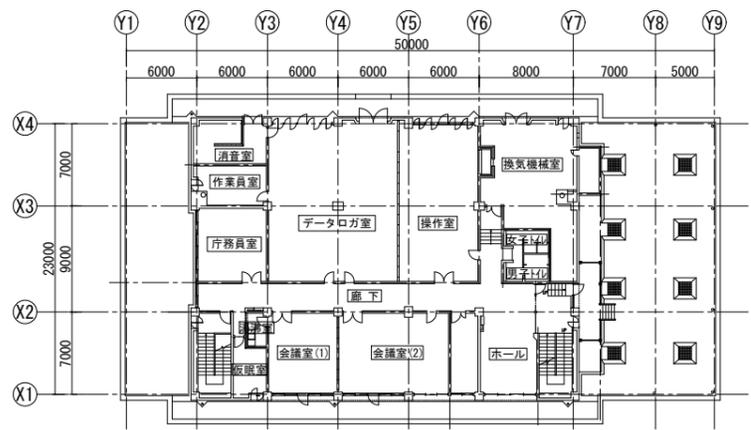
R階平面図 (S=1/300)



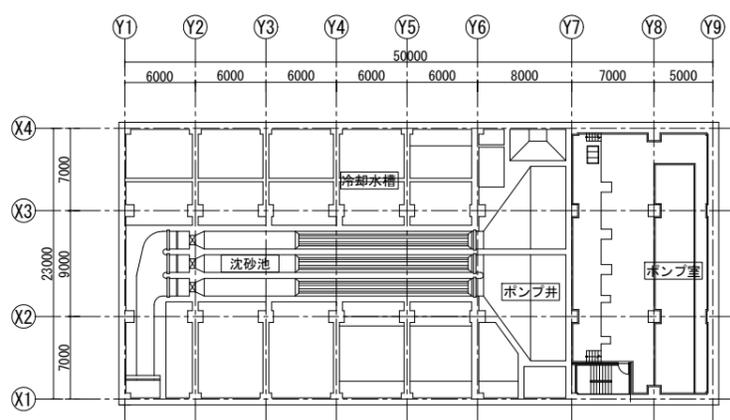
階高図 (S=N.S)



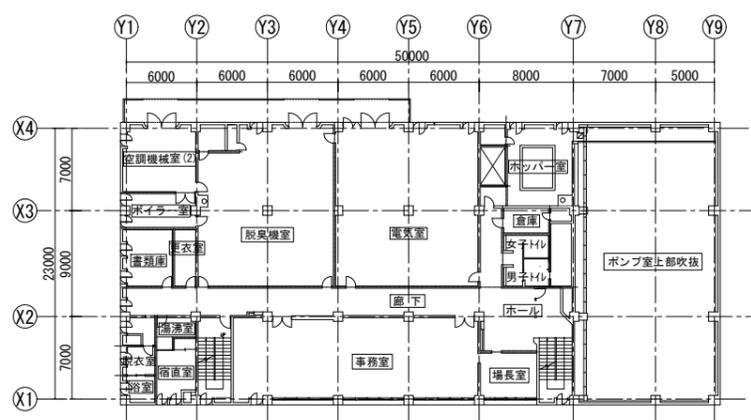
地下1階平面図 (S=1/300)



3階平面図 (S=1/300)



地下2階平面図 (S=1/300)



2階平面図 (S=1/300)

- 工事内容**
- 空調設備更新工事**
1. 既設空調機器の撤去
 - ・空調設備機器表(撤去)による。
 2. 空調機器の更新
 - ・空調設備機器表(更新)による。
 - ・リプレース機器の屋内外機連絡線、屋内機間連絡線、リモコン線は既設再利用とする。
 3. 空調配管工事
 - ・屋内隠蔽部(天井内配管)の冷媒管、ドレン管は既設再利用とする。(ACP-2, 4, 15系統は除く)
 - ・屋外露出部及び屋外機廻りの冷媒管、ドレン管、保温は撤去更新とする。
 4. 空調ダクト工事
 - ・全熱交換器のダクトは既設再利用とする。
 - ただし、機器更新に必要なダクトのやり替えは図示による。
 - ・空調機器廻りのダクトは一部を除いて撤去更新とする。
- 換気設備更新工事**
1. 換気設備機器の撤去
 - ・換気設備機器表(撤去)による。
 2. 換気設備機器の更新
 - ・換気設備機器表(更新)による。
 3. 換気ダクト工事
 - ・原則としてダクトは既設再利用とする。
 - ・送排風機接続のたわみ継手は撤去更新とする。
 - ・ダンパー類の撤去更新は図示による。
 - ・換気機械室内の機器撤去時には給水仮設配管を施す。
 - ・SUSダクト部のフランジパッキンはアスベスト含有材のため、撤去時には別途アスベスト撤去工事業者との調整を図ること。
- 給排水衛生設備更新工事**
1. 衛生器具の撤去
 - ・衛生器具表(撤去)による。
 2. 衛生器具の更新
 - ・衛生器具表(更新)による。
 3. 給排水設備配管工事
 - ・撤去更新は図示による。
- 建築工事**
- ・建築工事は建築図による。
- 電気工事**
- ・電気工事は別途電気工事図による。
- 共通事項**
- ・本工事に必要な仮設(足場等)は機械工事・建築工事で使用すること。
 - ・工事施工場所、搬出入路は養生を施す。
 - ・施工完了後、後片付け清掃を行う。

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	各階平面図・階高図		
縮 尺	1/300	図 番	2/53
製 年	令和4年8月	原 図 尺	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

空調設備機器表(更新)

記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考
			φ	V	階	室名		
ACP-1	マルチパッケージ形空調和機 (1F水質試験室系統) (屋外機)	形式 : ビル用マルチエアコン(リプレース・高効率型)	3	200	1	屋外	1	(APF2015:5.1以上 冷媒:R410A) 耐重塩害仕様 アクティブフィルタ、スプリング防振架台共
		冷房能力 : 50.0 kW 暖房能力 : 56.0kW						分岐管キット ※防護網不要 屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
	(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	1	水質試験室	7	
		冷房能力 : 7.1 kW 暖房能力 : 8.0kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						
ACP-2	パッケージ形空調和機 (1F玄関ホール系統)	形式 : 床置ダクト形	3	200	1	空調機械室(1)	1	(APF2015:2.4以上 冷媒:R410A) 耐重塩害仕様 アクティブフィルタ、スプリング防振架台(屋内機・屋外機)
		冷房能力 : 50.0 kW 暖房能力 : 56.0kW 風量 : 140 m3/min 機外静圧 : 210 Pa						
		付属品 : 背面吸込フランジ、増設リモコン、他付属品一式						
ACP-3	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	1	資料倉庫	1	(APF2015:4.6以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 4.0 kW 暖房能力 : 4.5kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
ACP-4	パッケージ形空調和機	形式 : 空冷オールフレッシュ形	3	200	2	空調機械室(2)	1	(APF2015:2.4以上 冷媒:R410A) 耐重塩害仕様 アクティブフィルタ、スプリング防振架台(屋内機・屋外機)
		冷房能力 : 56.0 kW 暖房能力 : 50.0kW 風量 : 90 m3/min 機外静圧 : 380 Pa						※防護網不要
		付属品 : 増設リモコン、他付属品一式						
AFU-1	フィルタ	型式 : 屋内ダクト接続形 (2段×2列交換形)	-	-	2	空調機械室(2)	1	鋼板製、耐塩害仕様
		処理風量 : 5400 m3/h						使用ろ材 : プレフィルタ 600×600×25t×4組 (参考)
		付属品 : 横出しフィルター交換用扉、差圧計、ろ材予備100%、流出入相フランジ、架台、他標準付属品一式						効率 : JIS質量法 60%以上 再生式 使用ろ材 : 塩害防止フィルタ 600×600×300t×4組 (参考) 効率 : JIS比色法 90%以上
ACP-5	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	1	研究室	1	(APF2015:6.9以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 7.1 kW 暖房能力 : 8.0kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
ACP-6	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	1	生物試験室	1	(APF2015:4.6以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 4.0 kW 暖房能力 : 4.5kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
ACP-7	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	1	細菌試験室	1	(APF2015:4.6以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 5.0 kW 暖房能力 : 5.6kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用

記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考
			φ	V	階	室名		
ACP-8	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	1	測定室	1	(APF2015:4.6以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
ACP-9	(欠番)							
ACP-10	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット2方向	3	200	1	天秤室	1	(APF2015:5.2以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW 付属品 : リプレースパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
ACP-11	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	1	薬品室	1	(APF2015:4.6以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
ACP-12	マルチパッケージ形空調和機 (2F事務室系統) (屋外機)	形式 : ビル用マルチエアコン(リプレース・高効率型)	3	200	3	バルコニー	1	(APF2015:5.4以上 冷媒:R410A) 耐重塩害仕様 アクティブフィルタ、スプリング防振架台共
		冷房能力 : 40.0 kW 暖房能力 : 45.0kW						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用 ※防護網不要
	(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	2	場長室	1	
		冷房能力 : 5.6 kW 暖房能力 : 6.3kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						
(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	2	事務室	3		
	冷房能力 : 11.2 kW 暖房能力 : 12.5kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式							
ACP-13	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット1方向	3	200	2	宿直室	1	三菱電機(株)製 型式:PMH-J50EA-BSG 耐重塩害仕様
		冷房能力 : 4.5 kW 暖房能力 : 5.0kW						
ACP-14	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット1方向	3	200	2	書類庫	1	(APF2015:5.0以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 7.1 kW 暖房能力 : 8.0kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイドパネル、ワイヤードリモコン 他付属品一式						屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
ACP-15	パッケージ形空調和機	形式 : 床置形	3	200	3	庁務員室	1	(APF2015:5.9以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 14.0 kW 暖房能力 : 16.0kW						
ACP-16	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	3	仮眠室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J40JA-BSG 耐重塩害仕様
		冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW						

横須賀市上下水道局

工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	空調設備機器表-1(更新)		
縮 尺	N. S	図 面 号	3/53
製 作 年 月	令和4年8月	原 図 尺 寸	A1
課 長	保 長	担 当 者	設 計 者

注記)
1) 図示 は今回工事を示す。

空調設備機器表(更新)

記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考
			φ	V	階	室名		
ACP-17	マルチパッケージ形空調和機 (3F会議室系統) (屋外機)	形式 : ビル用マルチエアコン(リプレース・高効率型)	3	200	3	バルコニー	1	(APF2015:5.4以上 冷媒:R410A) 耐重塩害仕様 アクティブフィルタ、スプリング防振架台共 屋内外連絡配線、リモコン配線再利用 ※防護網不要
		冷房能力 : 40.0 kW 暖房能力 : 45.0kW						
	(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	3	会議室(1)	1	
	(ACP-17-1)	冷房能力 : 14.0 kW 暖房能力 : 16.0kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						
ACP-17-2~ACP-17-3	(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	3	会議室(2)	2	
		冷房能力 : 11.2 kW 暖房能力 : 12.5kW 付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						
ACP-18	パッケージ形空調和機 (ツイン同時マルチ)	形式 : 天井カセット4方向	3	200	3	操作室	1	(APF2015:5.9以上 冷媒:R32) 耐重塩害仕様、ゴムシート共
		冷房能力 : 20.0 kW 暖房能力 : 22.4kW						※屋内外連絡配線、リモコン配線再利用
		付属品 : 人感センサーパネル、ワイヤードリモコン、他付属品一式						
ACP-19	パッケージ形空調和機 (ツイン同時マルチ)	形式 : 天井カセット4方向	3	200	3	データログ室	1	東芝キャリア(株)製 耐重塩害仕様
		冷房能力 : 20.0 kW 暖房能力 : 22.4kW						
ACP-20	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット1方向	3	200	3	電気室	1	東芝キャリア(株)製 耐重塩害仕様
ACP-21		冷房能力 : 14.0 kW 暖房能力 : 16.0kW						
HEU-1	全熱交換器	形式 : 天井カセット形	1	100	1	水質試験室	2	防振吊り金具、標準フィルター、
		風量 : 300 m3/h × 50 Pa			2	事務室	2	コントロールスイッチ、インテリアパネル、
					3	会議室(1)、(2)	2	他付属品一式
					3	操作室	2	

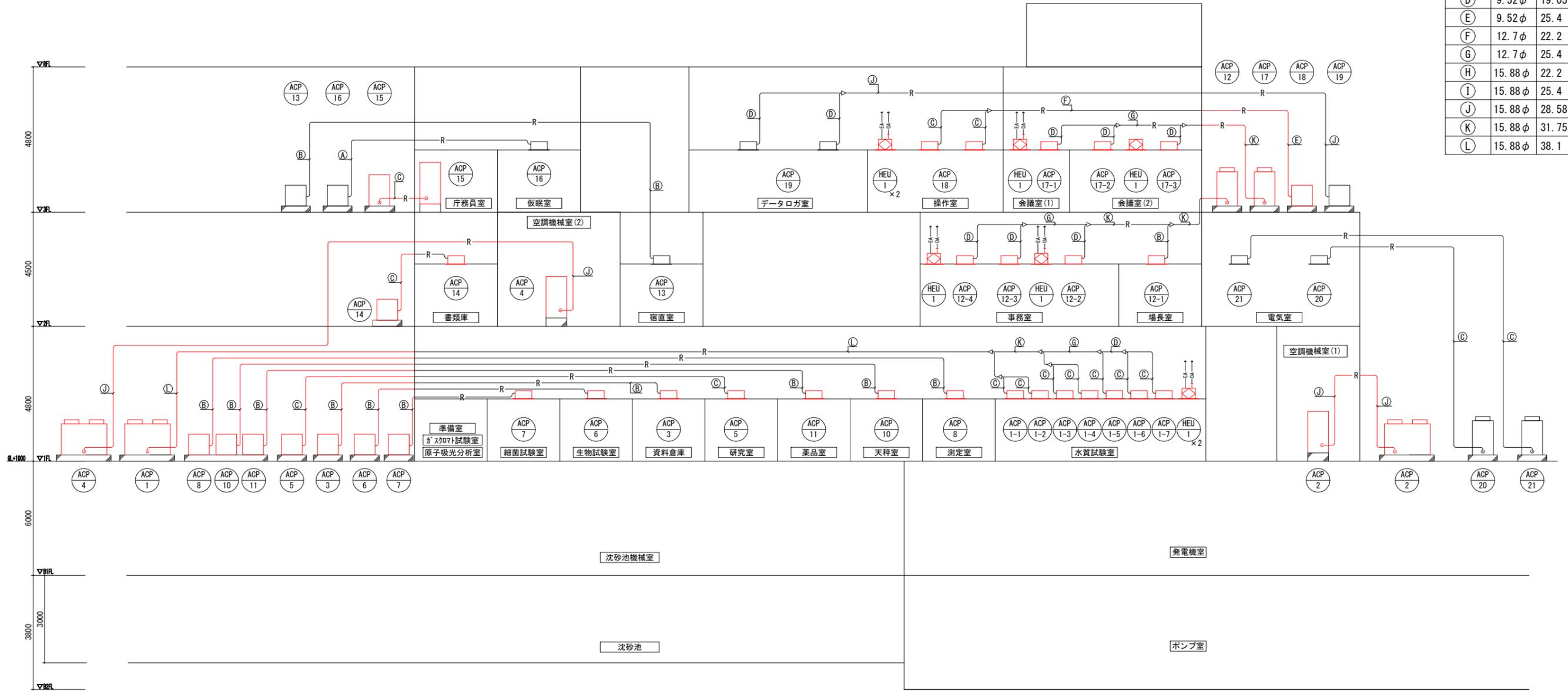
記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考
			φ	V	階	室名		
(This table is currently blank with a diagonal line drawn across it.)								

横須賀市上下水道局

工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	空調設備機器表-2(更新)		
縮 尺	N. S	図 面 号	4/53
製 作 年 月	令和4年8月	原 図 大 小	A1
課 長	保 長	担 当 者	設 計 者

注記)
1) 図示 は今回工事を示す。

記号	液管	ガス管
(A)	6.4φ	9.52φ
(B)	6.4φ	12.7φ
(C)	9.52φ	15.88φ
(D)	9.52φ	19.05φ
(E)	9.52φ	25.4φ
(F)	12.7φ	22.2φ
(G)	12.7φ	25.4φ
(H)	15.88φ	22.2φ
(I)	15.88φ	25.4φ
(J)	15.88φ	28.58φ
(K)	15.88φ	31.75φ
(L)	15.88φ	38.1φ



■ 凡例(更新) ■

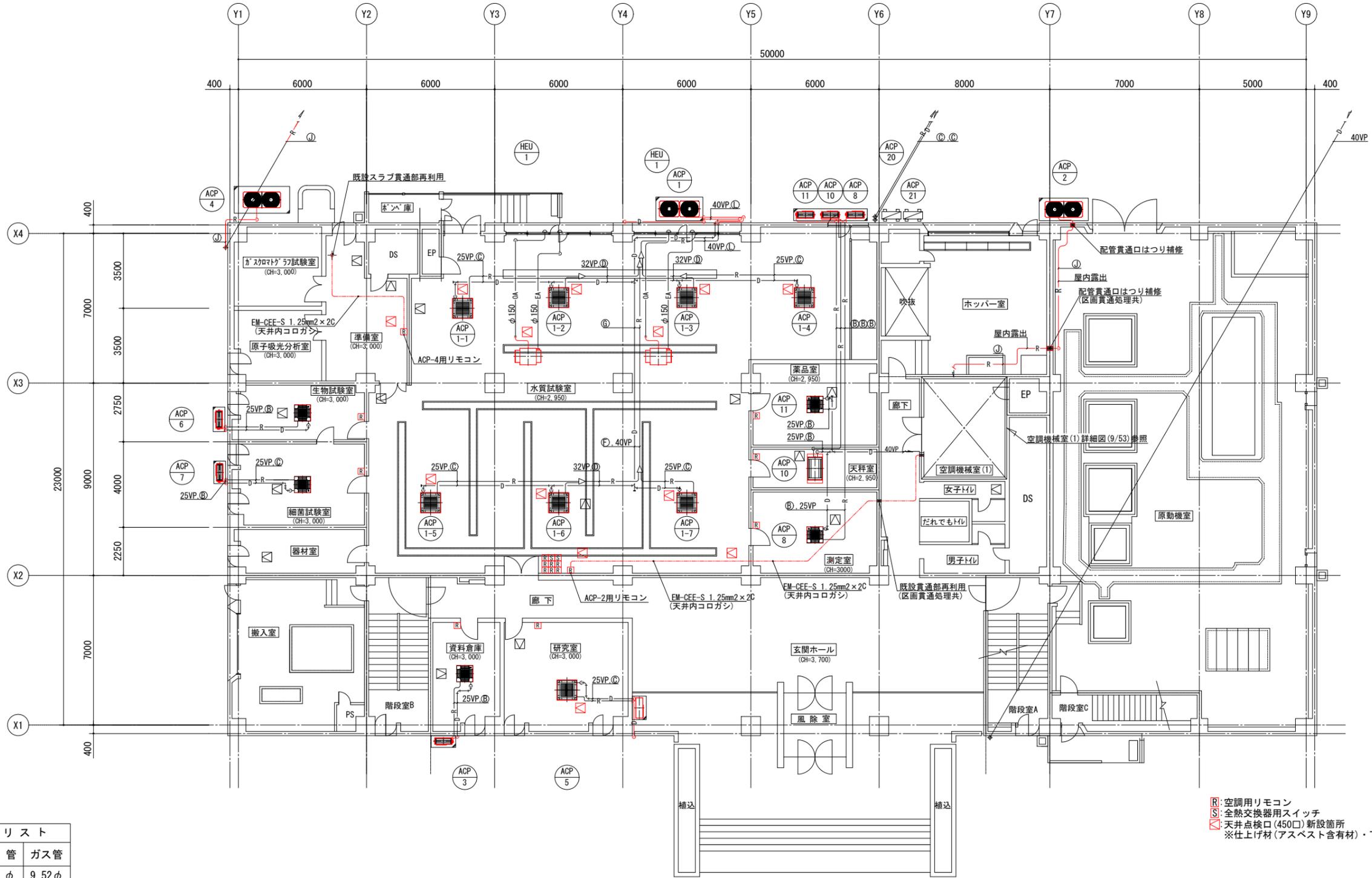
記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
—R—	冷媒管	屋内露出	冷媒用断熱材被覆銅管	SUSラッキング
		天井内	冷媒用断熱材被覆銅管	—
		機械室	冷媒用断熱材被覆銅管	SUSラッキング
		屋外露出	冷媒用断熱材被覆銅管	SUSラッキング
—D—	ドレン管	屋内隠ぺい	保温付きVP	—
		屋外露出・機械室	カラーVP	—
—OA—	OAダクト	屋内隠ぺい	スパイラルダクト	—
—EA—	EAダクト	屋内隠ぺい	スパイラルダクト	—

※ACP-2, 15系統の屋内露出配管の保温はSUSラッキングとする。

空調配管系統図(更新)

※着色部は今回工事を示す

工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	空調配管系統図(更新), 凡例表		
縮尺	N. S	図番号	5/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



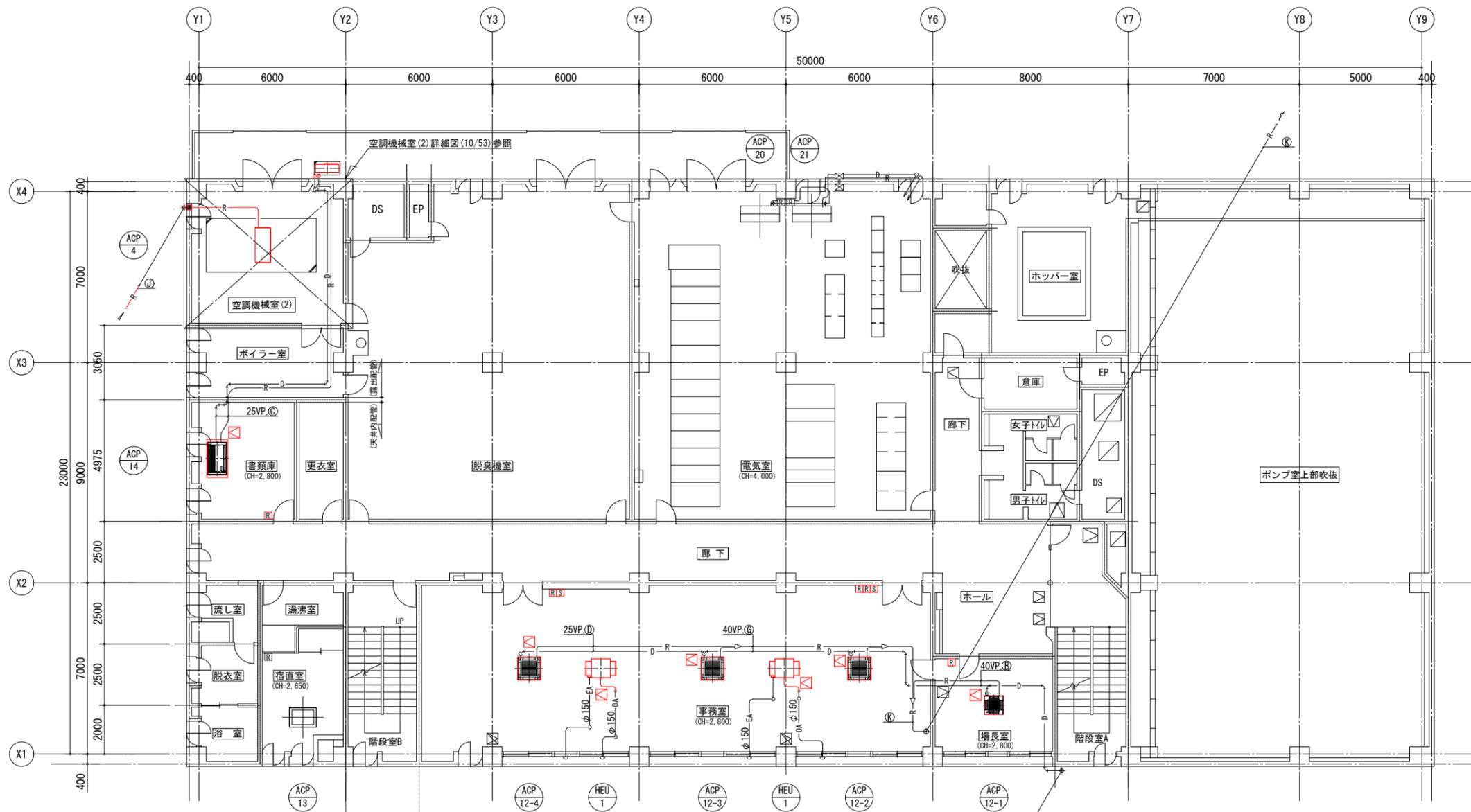
R:空調用リモコン
 S:全熱交換器用スイッチ
 □:天井点検口(450口)新設箇所
 ※仕上げ材(アスベスト含有材)・下地撤去、開口補強共

1階空調配管更新平面図 (S=1/100)

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	9.52 φ
B	6.4 φ	12.7 φ
C	9.52 φ	15.88 φ
D	9.52 φ	19.05 φ
E	9.52 φ	25.4 φ
F	12.7 φ	22.2 φ
G	12.7 φ	25.4 φ
H	15.88 φ	22.2 φ
I	15.88 φ	25.4 φ
J	15.88 φ	28.58 φ
K	15.88 φ	31.75 φ
L	15.88 φ	38.1 φ

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	1階空調配管平面図(更新)		
縮尺	1/100	図番	6/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



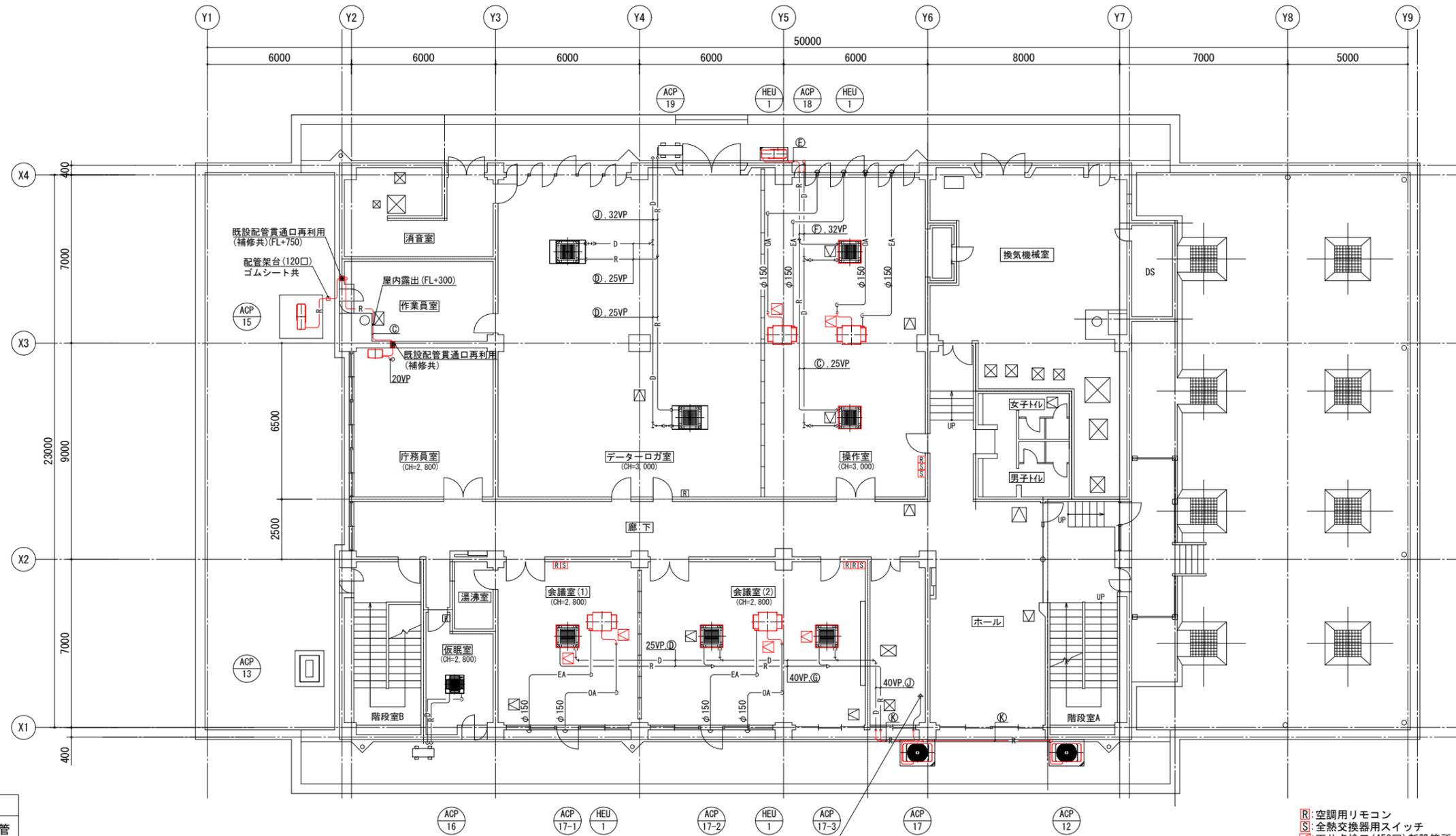
冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
(A)	6.4 φ	9.52 φ
(B)	6.4 φ	12.7 φ
(C)	9.52 φ	15.88 φ
(D)	9.52 φ	19.05 φ
(E)	9.52 φ	25.4 φ
(F)	12.7 φ	22.2 φ
(G)	12.7 φ	25.4 φ
(H)	15.88 φ	22.2 φ
(I)	15.88 φ	25.4 φ
(J)	15.88 φ	28.58 φ
(K)	15.88 φ	31.75 φ
(L)	15.88 φ	38.1 φ

R: 空調用リモコン
 S: 全熱交換器用スイッチ
 □: 天井点検口(450□)新設箇所
 ※仕上材(アスベスト含有材)・下地撤去、開口補強共

2階空調配管更新平面図 (S=1/100)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	2階空調配管平面図(更新)		
縮尺	1/100	図番	7/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



R: 空調用リモコン
 S: 全熱交換器用スイッチ
 □: 天井点検口(450口)新設箇所
 ※仕上げ材(アスベスト含有材)・下地撤去、開口補強共

3階空調配管更新平面図 (S=1/100)

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	9.52 φ
B	6.4 φ	12.7 φ
C	9.52 φ	15.88 φ
D	9.52 φ	19.05 φ
E	9.52 φ	25.4 φ
F	12.7 φ	22.2 φ
G	12.7 φ	25.4 φ
H	15.88 φ	22.2 φ
I	15.88 φ	25.4 φ
J	15.88 φ	28.58 φ
K	15.88 φ	31.75 φ
L	15.88 φ	38.1 φ

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	3階空調配管平面図(更新)		
縮尺	1/100	図番	8/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者

■ 凡例 (空調ダクト) ■

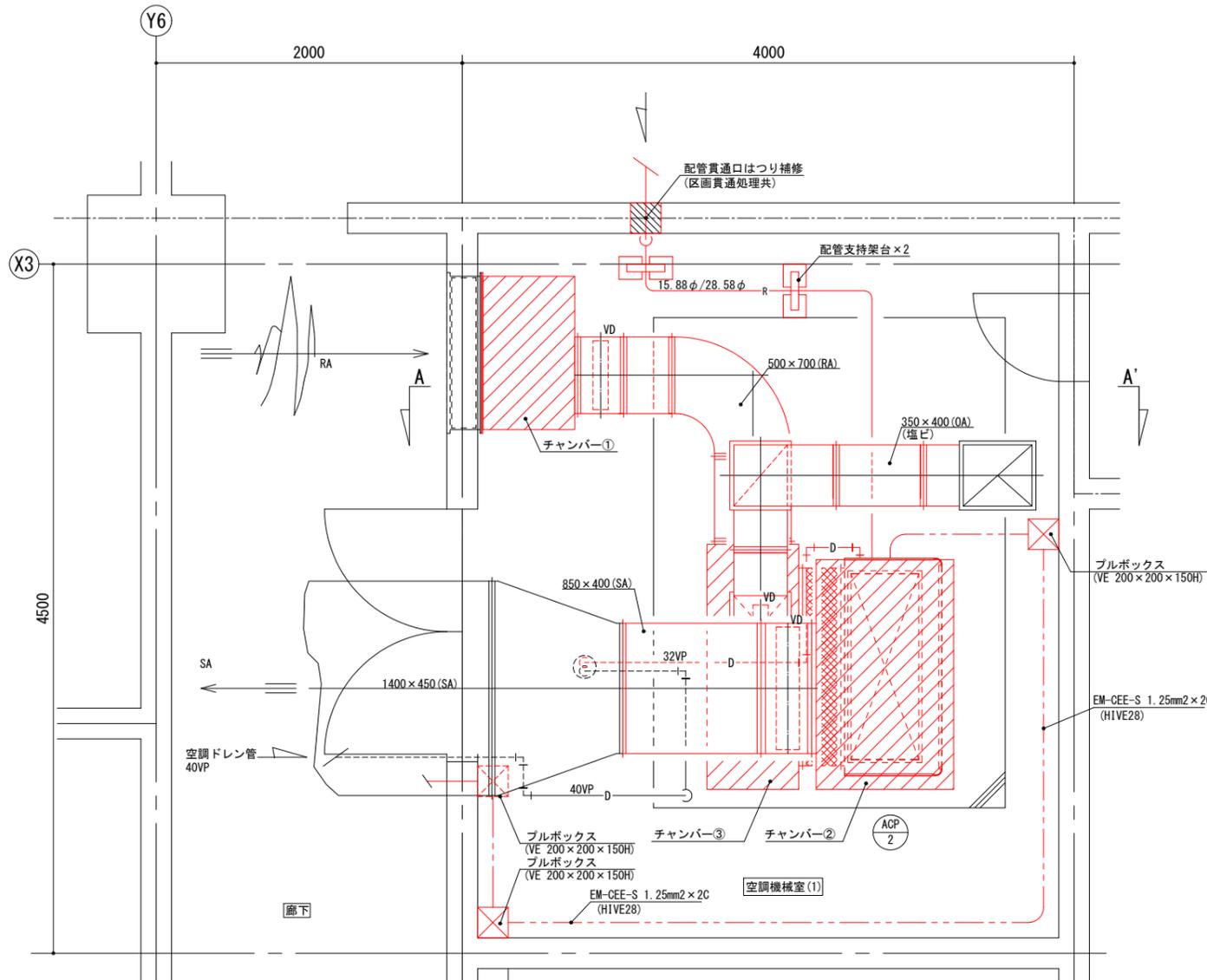
記号	名称	施工場所	ダクト種類	ダクト材質	保温防食塗装等
—SA—	SAダクト	機械室	長方形ダクト	亜鉛鉄板製	1・(ロ)・XI
—RA—	RAダクト			—	—
—OA—	OAダクト			塩ビ製	—

チャンバーリスト (更新)

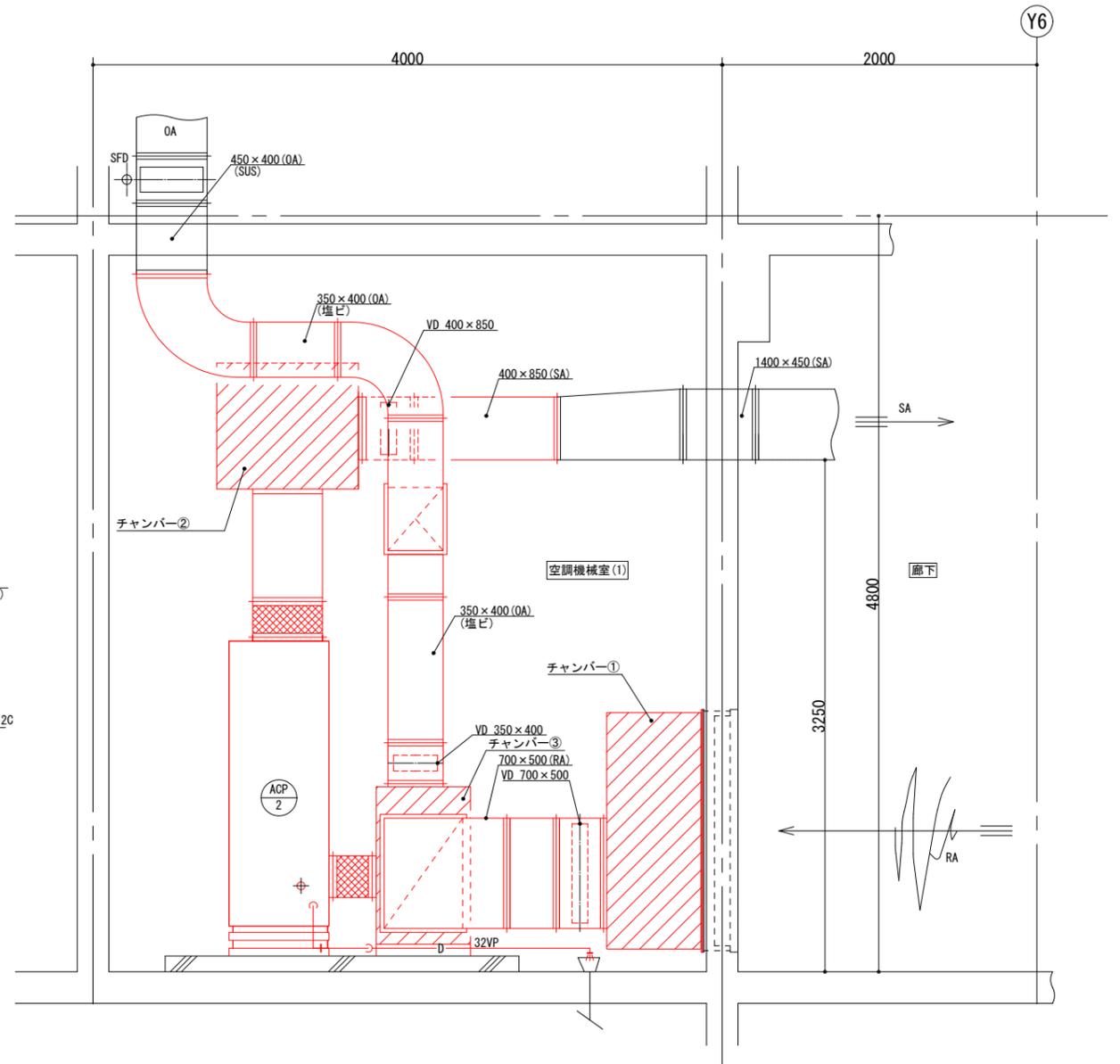
記号	ダクト寸法			材質	内貼	個数	備考
	W	D	H				
①	600	1000	1500	亜鉛鉄板	GW25t	1	(RA)
②	900	1500	800	亜鉛鉄板	GW50t	1	(SA)
③	600	1600	1000	亜鉛鉄板	GW25t	1	(OA, RA)

配管支持架台

寸法	仕様	個数
250 400	SUS 50×50×6t サージロック :120×120×120H	2



空調機械室(1)更新詳細図 (S=1/20)



A-A' 断面図 (S=1/20)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	空調機械室(1)詳細図(更新)		
縮 尺	1/20	図 番	9/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

■ 凡例(空調ダクト) ■

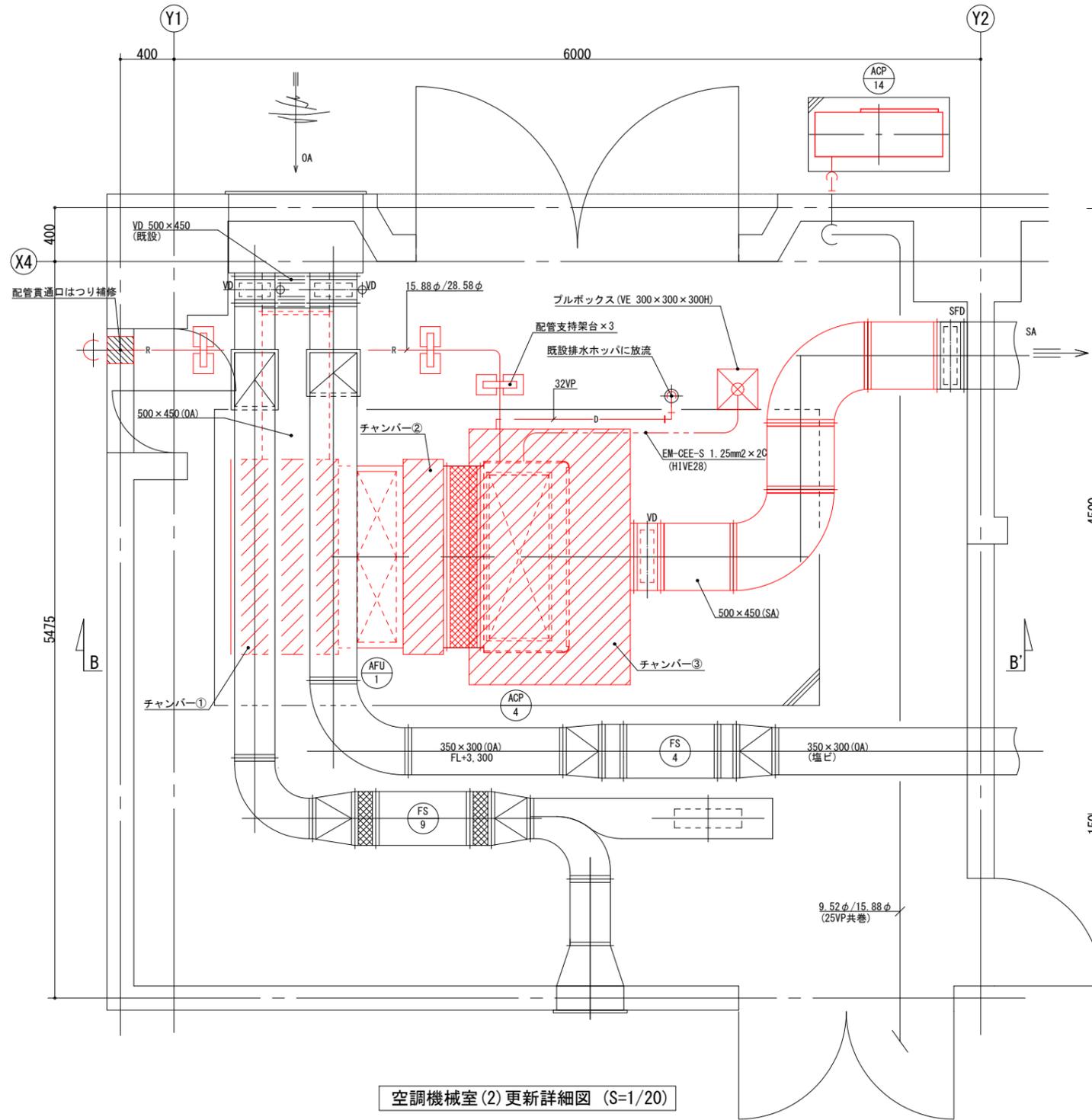
記号	名称	施工場所	ダクト種類	ダクト材質	保温防食塗装等
—SA—	SAダクト	機械室	長方形ダクト	亜鉛鉄板製	I・(ロ)・XI
—OA—	OAダクト				

チャンパーリスト(更新)

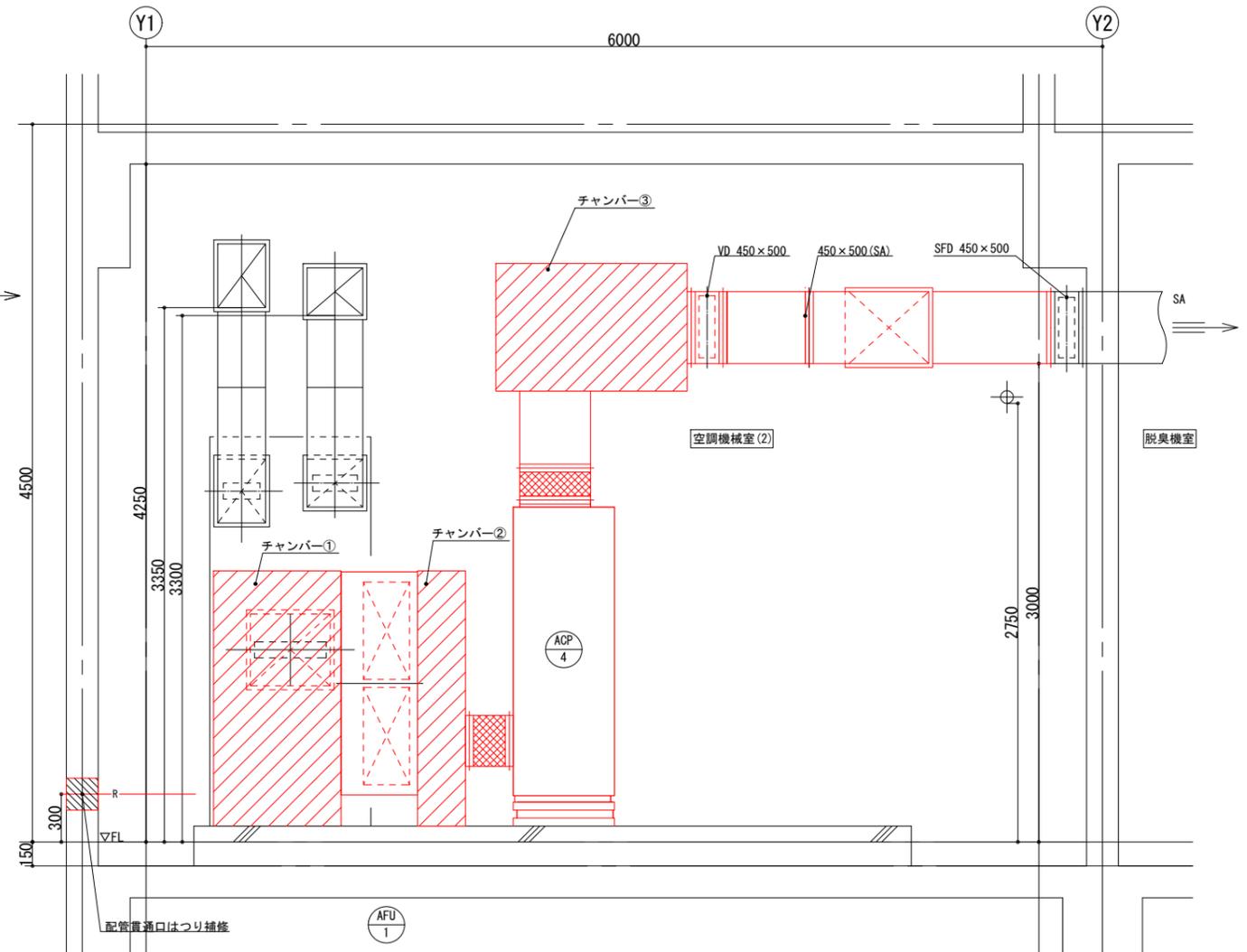
記号	ダクト寸法			材質	内貼	個数	
	W	D	H				
①	800	1450	1600	亜鉛鉄板	GW25t	1	(OA)
②	300	1450	1600	亜鉛鉄板	GW25t	1	(OA)
③	1200	1900	800	亜鉛鉄板	GW50t	1	(SA)

配管支持架台

寸法	仕様	個数
250 300	SUS 50×50×6t サボ-トップロック :120×120×120H	3



空調機械室(2)更新詳細図 (S=1/20)



B-B' 断面図 (S=1/20)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	空調機械室(2)詳細図(更新)		
縮尺	1/20	図番	10/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者

換気設備機器表(更新)

記号	名称	系統	機器仕様	電源			機器設置場所		台数	起動方式	備考
				φ	V	kW	階	室名			
FS-1	送風機	原動機室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:45600 m3/h × 245 Pa	3	200	11	3	換気機械室	1	Y-Δ	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FS-2	送風機	原動機室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:23600 m3/h × 220 Pa	3	200	5.5	3	換気機械室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FS-3	送風機	配管室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:7500 m3/h × 320 Pa	3	200	2.2	3	換気機械室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FS-4	送風機	脱臭機室	型式:斜流遠心送風機(天吊型) 風量:1900 m3/h × 190 Pa	3	200	0.75	2	空調機械室	1	直入	
FS-5	送風機	電気室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:6000 m3/h × 185 Pa	3	200	1.5	3	換気機械室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FS-8	送風機	1階空調機械室 3階換気機械室	型式:斜流遠心送風機(天吊型) 風量:1850 m3/h × 130 Pa	3	200	0.4	3	女子トイレ	1	直入	
FS-9	送風機	ボイラー室 2階空調機械室	型式:斜流遠心送風機(天吊型) 風量:2130 m3/h × 125 Pa	3	200	0.4	2	空調機械室	1	直入	
FS-10	送風機	沈砂池機械室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:12600 m3/h × 370 Pa	3	200	3.7	3	換気機械室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式

記号	名称	系統	機器仕様	電源			機器設置場所		台数	起動方式	備考
				φ	V	kW	階	室名			
FE-1	排風機	原動機室	型式:斜流遠心送風機(横型) 風量:38770 m3/h × 300 Pa	3	200	11	3	換気機械室	1	Y-Δ	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FE-2	排風機	原動機室	型式:斜流遠心送風機(横型) 風量:23600 m3/h × 250 Pa	3	200	5.5	3	換気機械室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FE-3	排風機	配管室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:7500 m3/h × 355 Pa	3	200	2.2	3	換気機械室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FE-4	排風機	脱臭機室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:2200 m3/h × 130 Pa	3	200	0.4	3	消音室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FE-5	排風機	電気室	型式:斜流遠心送風機(床置型) 風量:6000 m3/h × 200 Pa	3	200	1.5	3	換気機械室	1	直入	アングル架台、防振ゴム、他標準付属品一式
FE-6	排風機	1階空調機械室 3階換気機械室	型式:斜流遠心送風機(天吊型) 風量:1850 m3/h × 155 Pa	3	200	0.4	3	廊下	1	直入	
FE-7	排風機	(脱臭機)	型式:斜流遠心送風機(天吊型) 風量:20110 m3/h × 610 Pa	3	200	11	2	脱臭機室	1	Y-Δ	
FE-8	排風機	1階~3階トイレ	型式:斜流遠心送風機(天吊型) 風量:2150 m3/h × 185 Pa	3	200	0.75	3	廊下	1	直入	
EF-9	換気扇	器材室	型式:天井扇 風量:210 m3/h × 50 Pa	1	100	0.047	1	器材室	1		
EF-10	"	浴室	型式:天井扇 風量:50 m3/h × 50 Pa	1	100	0.023	2	浴室	1		
EF-11	排風機	湯沸室	型式:斜流遠心送風機 風量:410 m3/h × 50 Pa	1	100	0.06	2.3	湯沸室	2		
EF-12	換気扇	更衣室	型式:天井扇 風量:90 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	2	更衣室	1		
EF-13	"	作業員室	型式:天井扇 風量:150 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	2	作業員室	1		
EF-14	"	宿直室	型式:天井扇 風量:90 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	2	宿直室	1		
EF-15	"	庁務員室	型式:天井扇 風量:240 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	3	庁務員室	1		
EF-16	圧力扇	ボイラー室	型式:圧力扇 風量:810 m3/h × 50 Pa	1	100	0.05	2	ボイラー室	1		
EF-17	換気扇	2階事務室 3階会議室	型式:天井扇 風量:150 m3/h × 50 Pa	1	100	0.05	2	事務室	2		
							3	会議室	2		
EF-18	排煙機	2階廊下	型式:エンジン駆動式 風量:7860 m3/h × 660 Pa				3	作業員室	1		

横須賀市上下水道局

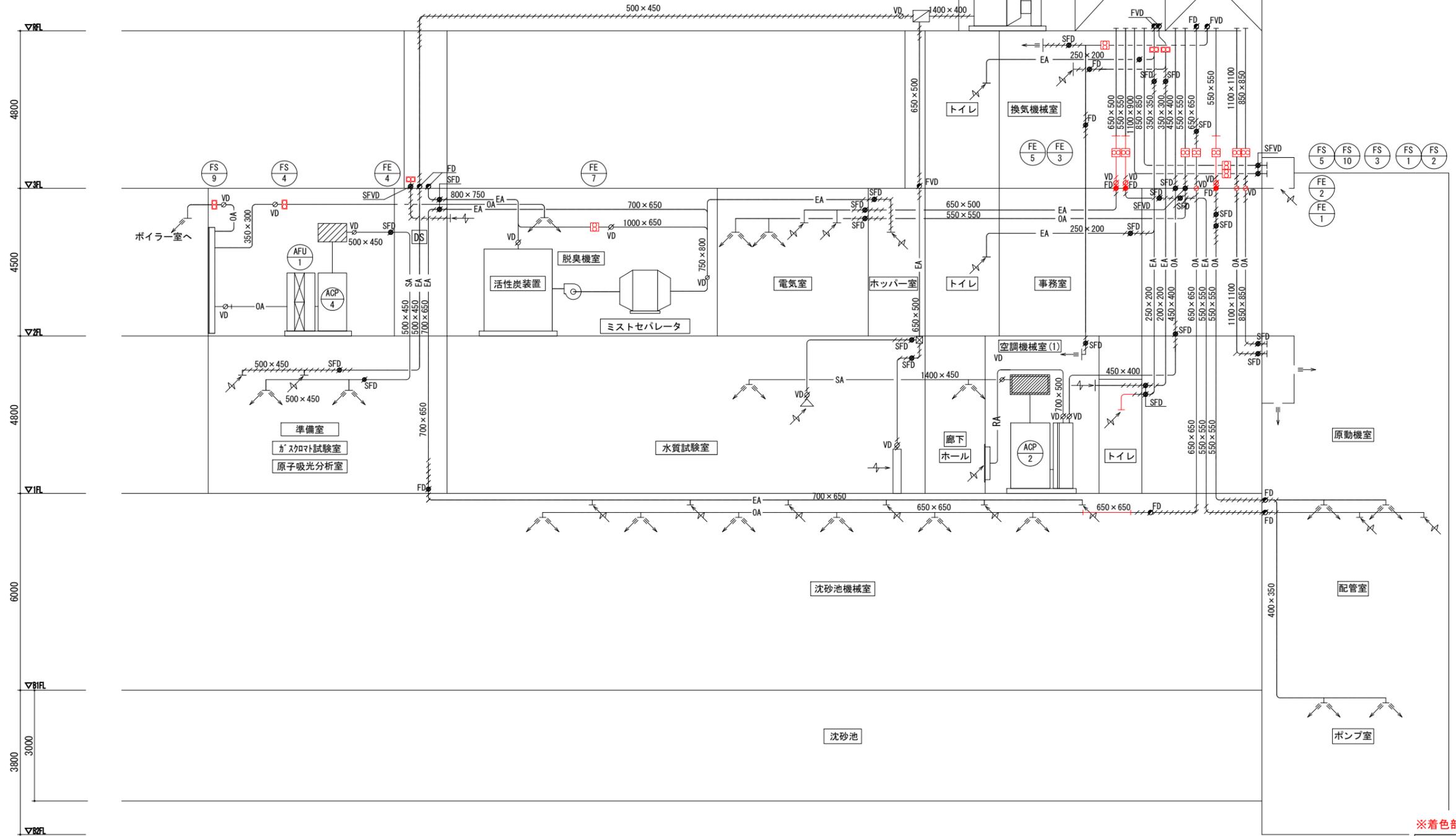
工 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 名	換気設備機器表(更新)		
縮 尺	N. S	図 面 号	11/53
製 年	令和4年8月	原 図 尺 寸	A1
課 長	保 長	担 当 者	設 計 者

注記)
1) 図示 は今回工事を示す。

■ 凡例(更新) ■

記号	名称	施工場所	ダクト材質	保温防食塗装等	備考
〇〇×〇〇	長方形ダクト	機械室・天井内 沈砂池機械室・DS	垂鉛製鉄板	I・(ロ)・XI	保温:SA, RA(天井裏, DS), SA(機械室) アングルフランジ工法
〇〇×〇〇 ////			ステンレス製	-	t1.5 アングルフランジ工法
〇〇×〇〇(塩ビ)	長方形ダクト	機械室・天井内 沈砂池機械室・DS	塩ビ製	-	アングルフランジ工法
φ〇〇	スパイラルダクト	機械室・天井内	垂鉛製鉄板	-	
VD	風量調整ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
FD, FVD	防火ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
●FD, FVD	風量調整防火ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
●SFD, SFVD	防火防煙ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
●SFD, SFVD	風量調整防火防煙ダンパ				SUSダクト部はステンレス製

※空調ダクト/ダンパの更新は空調配管詳細図参照のこと。



※着色部は今回工事を示す

換気ダクト系統図(更新)

横須賀市上下水道局				
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図名	換気ダクト系統図(更新), 凡例表			
縮尺	N. S	図番	面号	12/53
製年	令和4年8月	原図	図サイズ	A1
課長	係長	担当者	設計者	

沈砂池機械室
吸込口 (EA)
GVS 850 × 300
2190 m ³ /h
× 6

沈砂池機械室
吹出口 (OA)
VHS 800 × 200
2000 m ³ /h
× 6

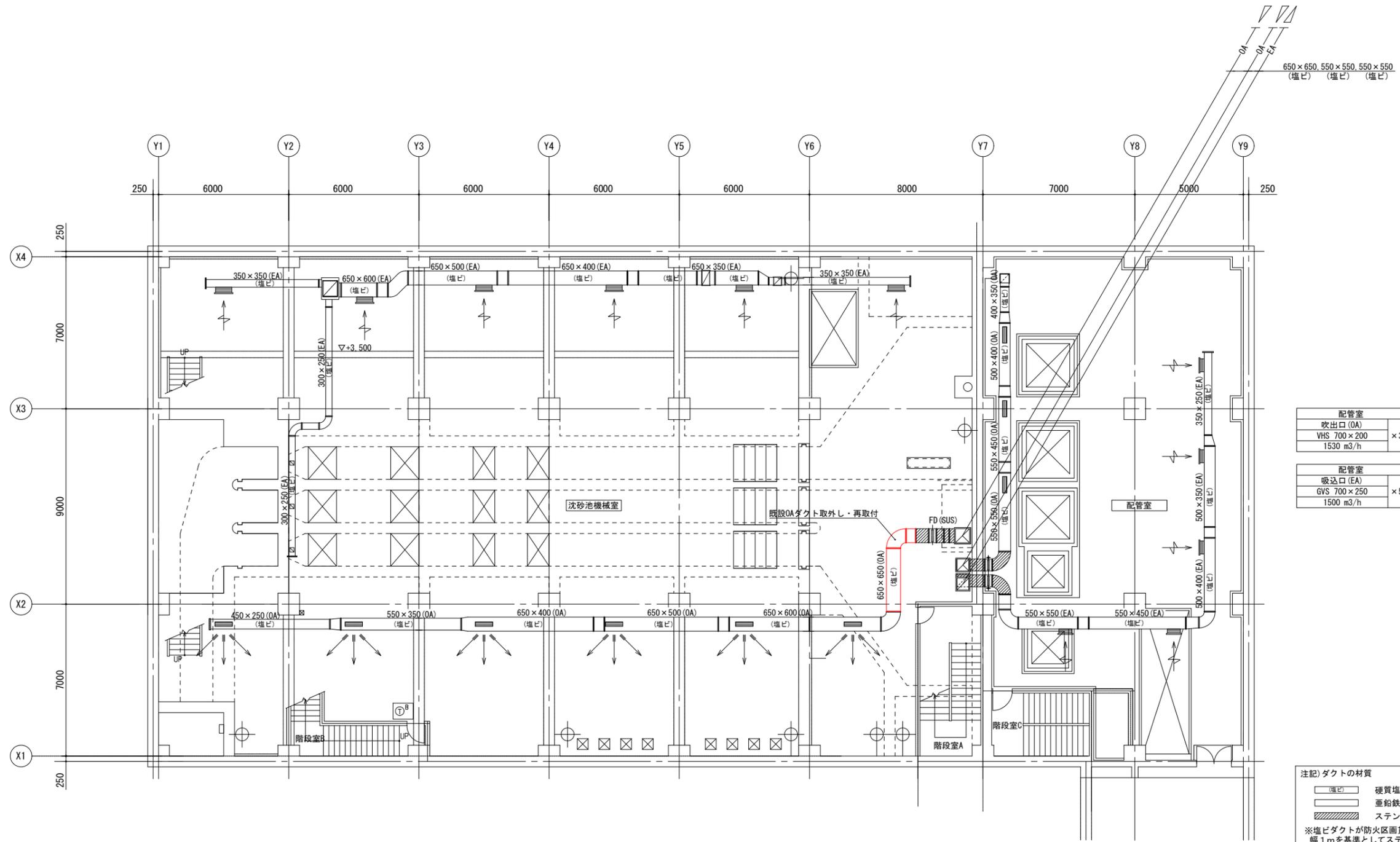
配管室
吹出口 (OA)
VHS 700 × 200
1530 m ³ /h
× 3

配管室
吸込口 (EA)
GVS 700 × 250
1500 m ³ /h
× 5

注記) ダクトの材質

- (塩ビ) 硬質塩化ビニル板
- 垂鉛鉄板
- ステンレス板 (1.5mm)

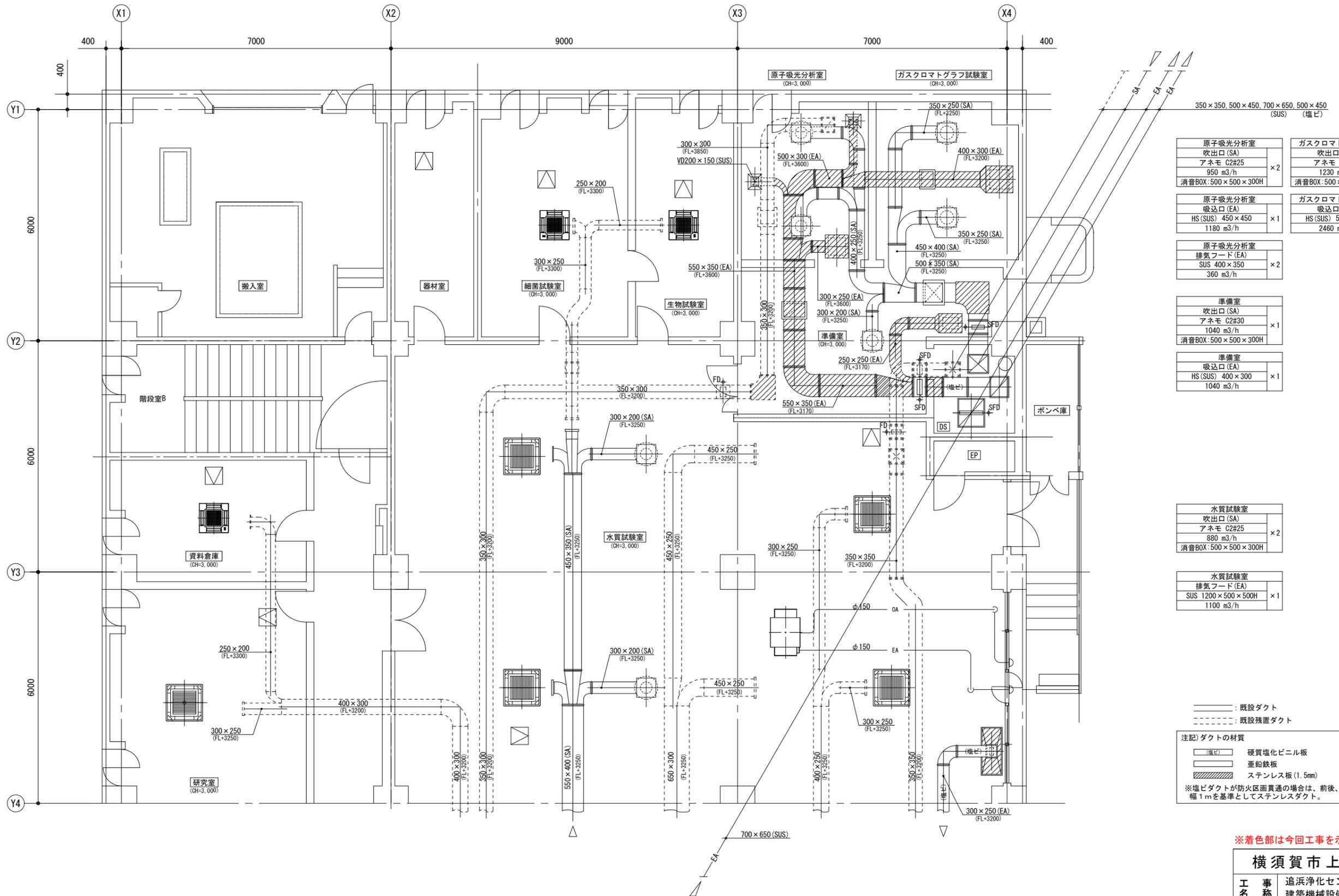
※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。



地下1階換気ダクト更新平面図 (S=1/100)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	地下1階換気ダクト平面図(更新)		
縮 尺	1/100	図 番 号	13/53
製 年	令和4年8月	原 図 尺 寸	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者



原子吸光分析室 吹出口 (SA) アネモ C2#25 950 m ³ /h 消音BOX: 500 × 500 × 300H	×2	ガスクロマトグラフ試験室 吹出口 (SA) アネモ C2#30 1230 m ³ /h 消音BOX: 500 × 500 × 300H	×2
原子吸光分析室 吸込口 (EA) HS (SUS) 450 × 450 1180 m ³ /h	×1	ガスクロマトグラフ試験室 吸込口 (EA) HS (SUS) 500 × 500 2460 m ³ /h	×1
原子吸光分析室 排気フード (EA) SUS 400 × 350 360 m ³ /h	×2		
準備室 吹出口 (SA) アネモ C2#30 1040 m ³ /h 消音BOX: 500 × 500 × 300H	×1		
準備室 吸込口 (EA) HS (SUS) 400 × 300 1040 m ³ /h	×1		
水質試験室 吹出口 (SA) アネモ C2#25 880 m ³ /h 消音BOX: 500 × 500 × 300H	×2		
水質試験室 排気フード (EA) SUS 1200 × 500 × 500H 1100 m ³ /h	×1		

———— : 既設ダクト
 - - - - - : 既設残置ダクト
 注記) ダクトの材質
 (塩ビ) 硬質塩化ビニル板
 垂鉛鉄板
 ステンレス板 (1.5mm)
 ※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	1階換気ダクト平面図 (1)		
縮 尺	1/50	図 番	14/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

1階換気ダクト平面図 (1) (S=1/50)

水質試験室	
吹出口 (SA)	
アネモ C2#25	× 1
880 m ³ /h	
消音BOX: 500 × 500 × 300H	

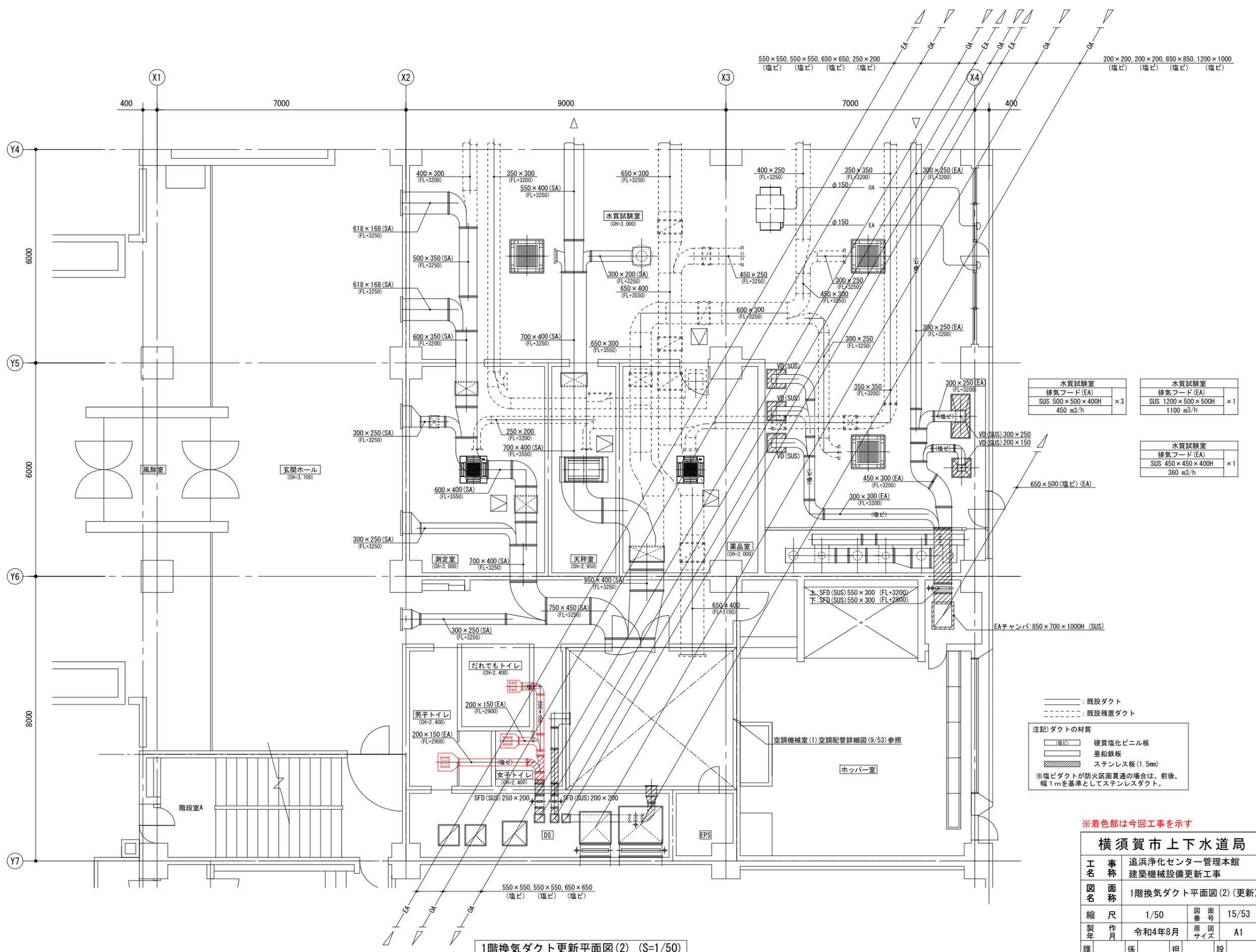
玄関ホール	
吹出口 (SA)	
VHS 600 × 150	× 5
1368 m ³ /h	

廊下	
吸込口 (RA)	
RAガラリ 800 × 1700H	× 1
3420 m ³ /h	

男子トイレ	
吸込口 (EA)	
GVS 250 × 200	× 1
300 m ³ /h	

女子トイレ	
吸込口 (EA)	
GVS 200 × 200	× 1
200 m ³ /h	

だれでもトイレ	
吸込口 (EA)	
GVS 200 × 150	× 1
150 m ³ /h	



水質試験室	
排気フード (EA)	
SUS 500 × 500 × 400H	× 3
450 m ³ /h	

水質試験室	
排気フード (EA)	
SUS 1200 × 500 × 500H	× 1
1100 m ³ /h	

水質試験室	
排気フード (EA)	
SUS 450 × 450 × 400H	× 1
360 m ³ /h	

注記) ダクトの材質

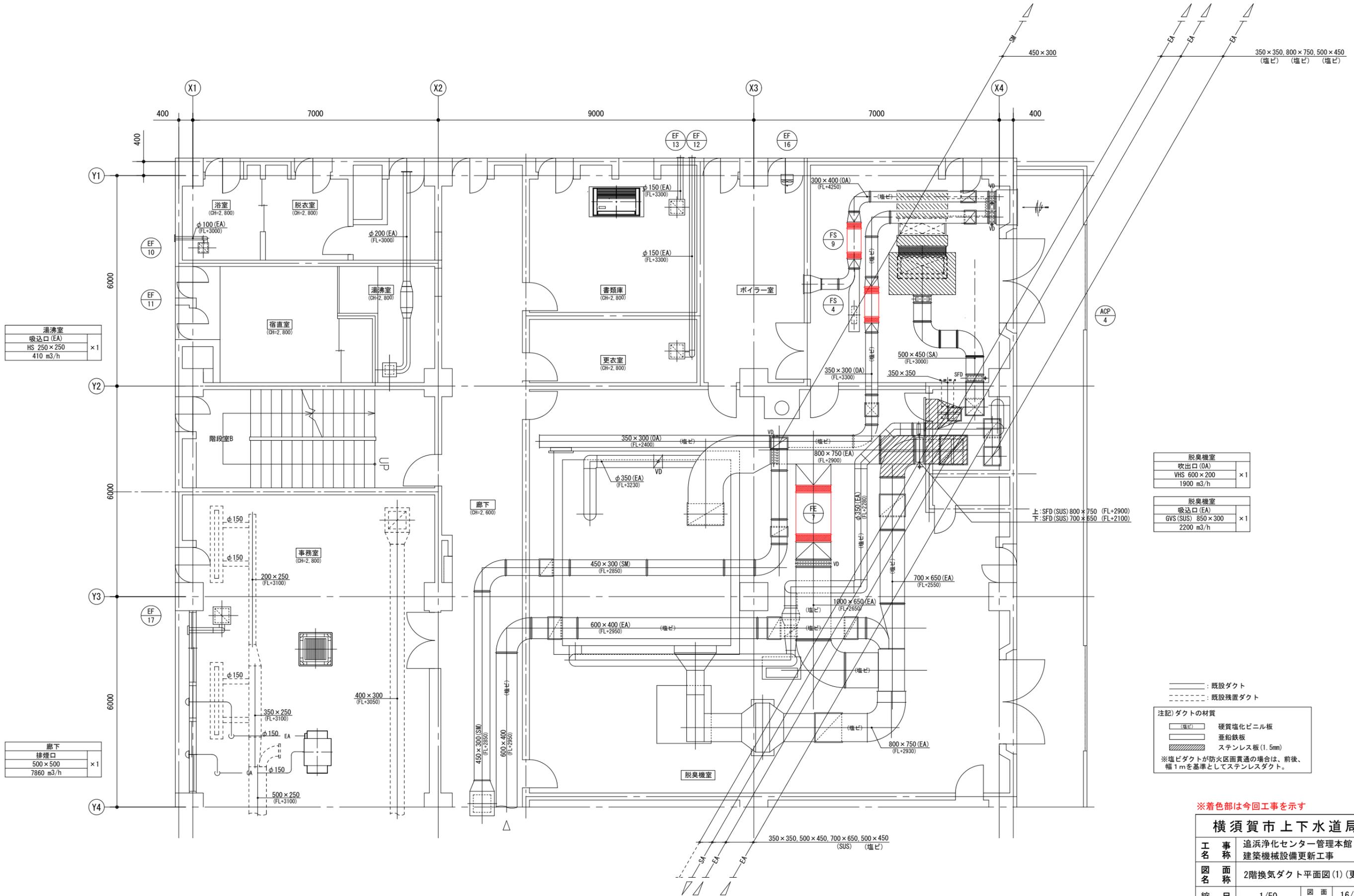
(塩ビ)	硬質塩化ビニル板
(鉄板)	亜鉛鉄板
(ステンレス)	ステンレス板 (1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	1階換気ダクト平面図(2) (更新)		
縮 尺	1/50	図 番	15/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

1階換気ダクト更新平面図(2) (S=1/50)



湯沸室
吸込口 (EA)
HS 250 × 250
410 m ³ /h
× 1

廊下
排煙口
500 × 500
7860 m ³ /h
× 1

脱臭機室
吹出口 (OA)
VHS 600 × 200
1900 m ³ /h
× 1

脱臭機室
吸込口 (EA)
GVS (SUS) 850 × 300
2200 m ³ /h
× 1

注記) ダクトの材質

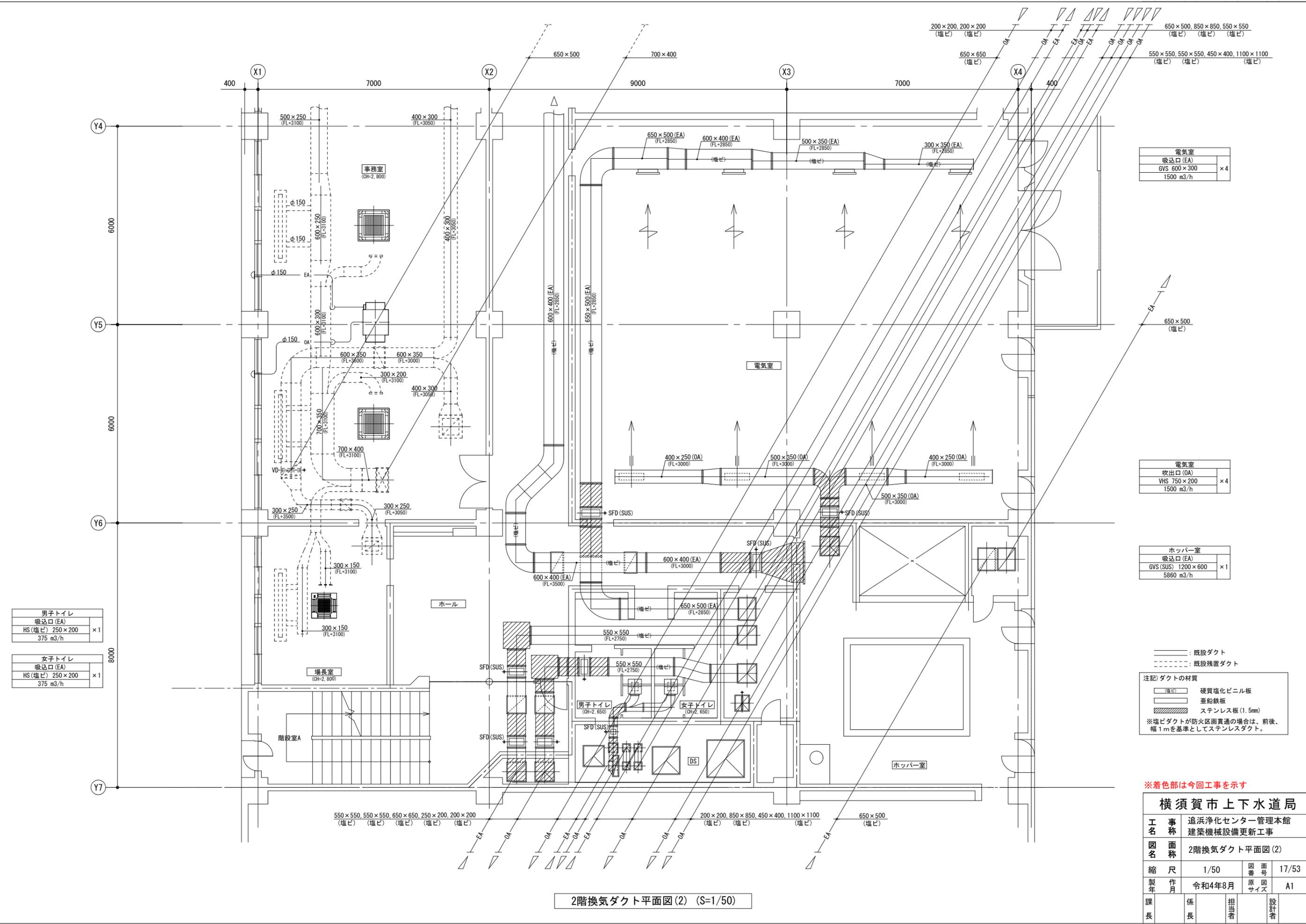
(塩ビ)	硬質塩化ビニル板
(鉄板)	垂鉛鉄板
(ステンレス)	ステンレス板 (1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

※着色部は今回工事を示す

2階換気ダクト更新平面図(1) (S=1/50)

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	2階換気ダクト平面図(1) (更新)		
縮尺	1/50	図番	16/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



電気室	
吸込口 (EA)	× 4
GVS 600 × 300	
1500 m ³ /h	

電気室	
吹出口 (OA)	× 4
VHS 750 × 200	
1500 m ³ /h	

ホッパー室	
吸込口 (EA)	× 1
GVS (SUS) 1200 × 600	
5860 m ³ /h	

注記) ダクトの材質

□ (塩ビ)	硬質塩化ビニル板
□ (白)	亜鉛鉄板
▨ (斜線)	ステンレス板 (1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

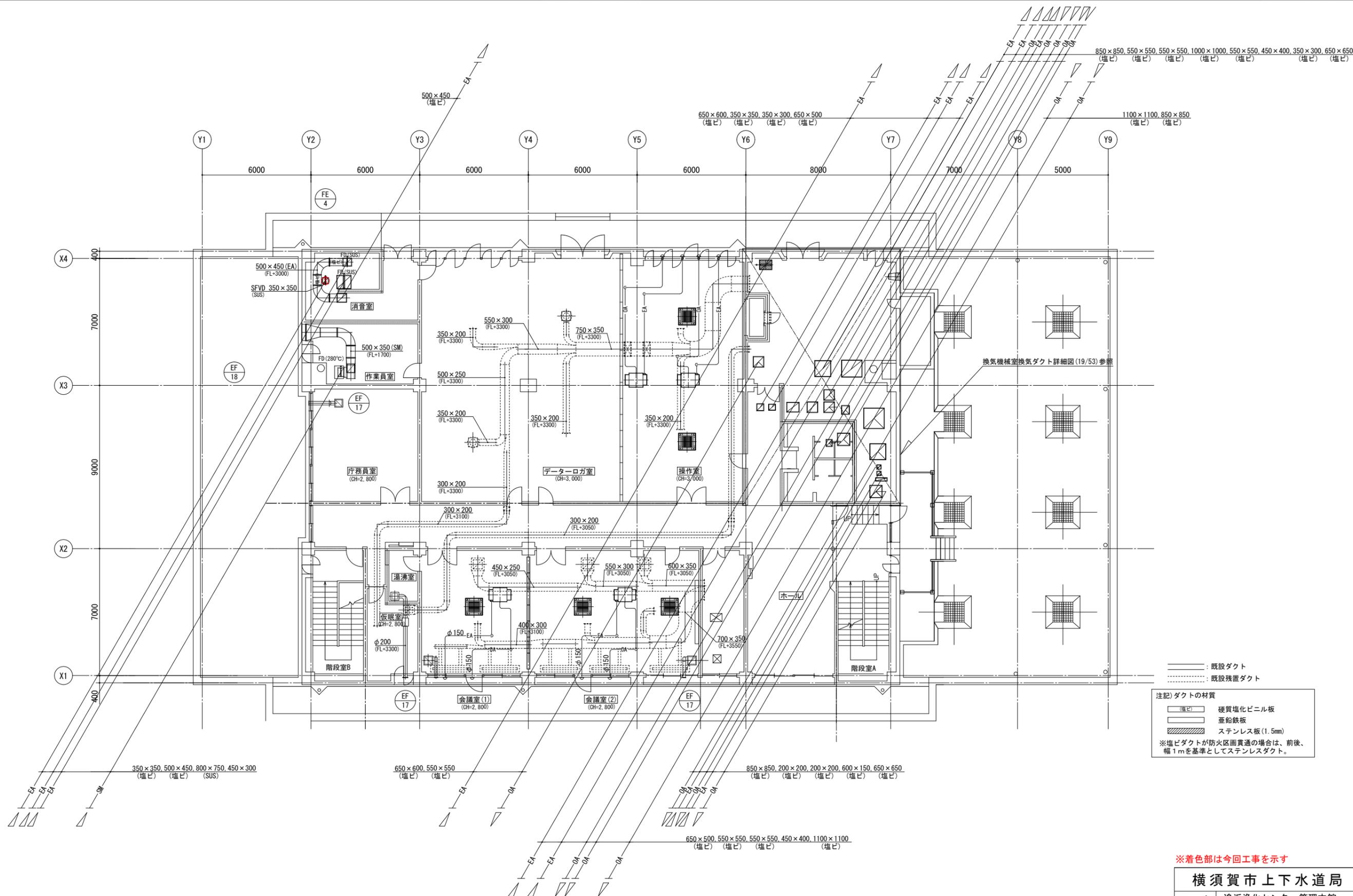
男子トイレ	
吸込口 (EA)	× 1
HS (塩ビ) 250 × 200	
375 m ³ /h	

女子トイレ	
吸込口 (EA)	× 1
HS (塩ビ) 250 × 200	
375 m ³ /h	

2階換気ダクト平面図(2) (S=1/50)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	2階換気ダクト平面図(2)		
縮 尺	1/50	図 番	17/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者



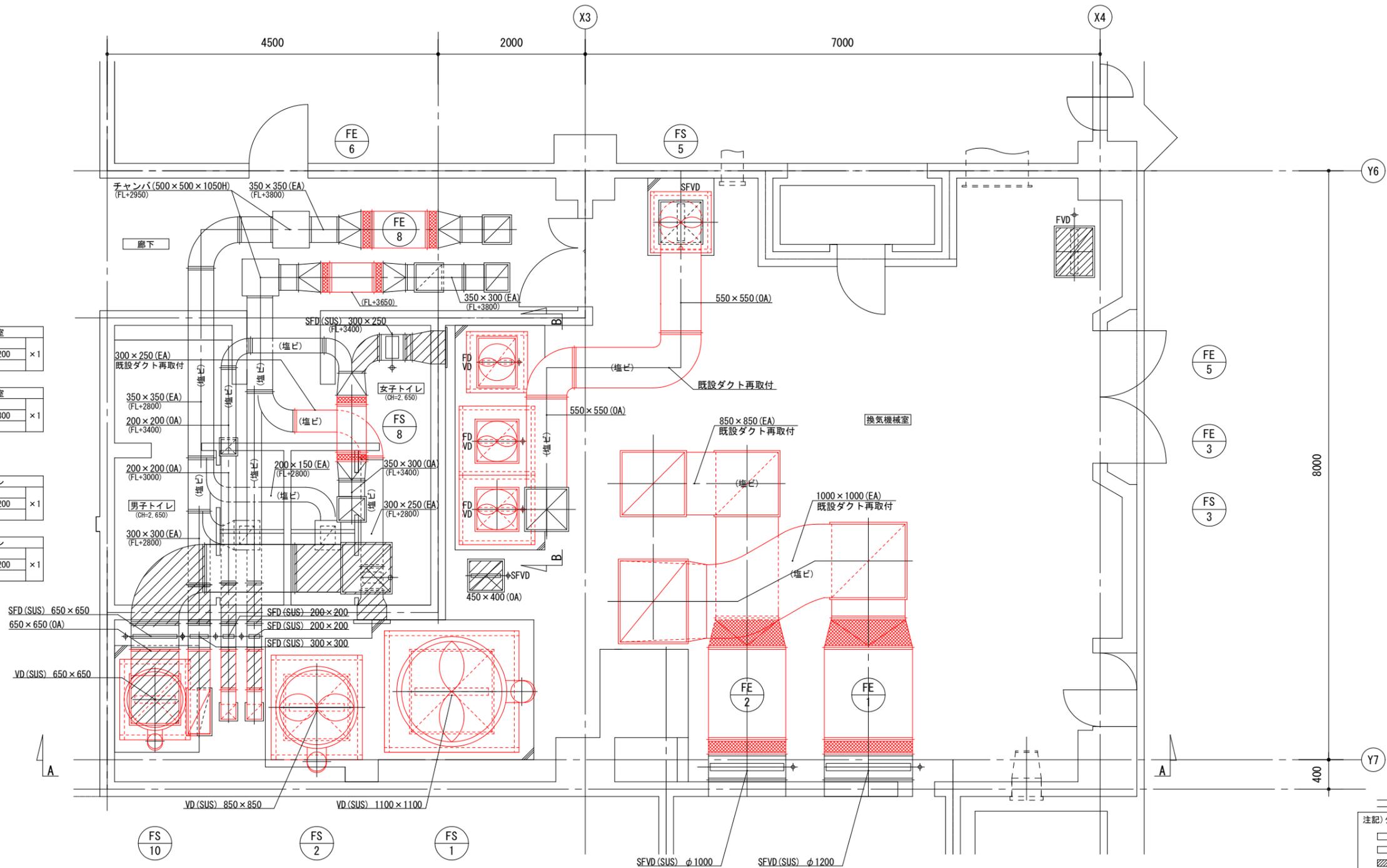
———— : 既設ダクト
 : 既設残置ダクト
 注記) ダクトの材質
 (塩ビ) 硬質塩化ビニル板
 垂鉛鉄板
 ステンレス板(1.5mm)
 ※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

3階換気ダクト更新平面図 (S=1/100)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 名	3階換気ダクト平面図(更新)		
縮 尺	1/100	図 番 号	18/53
製 年	令和4年8月	原 図 尺 寸	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

換気機械室	吹出口 (OA)	VHS (SUS) 500×200	×1	1385 m ³ /h
換気機械室	吸込口 (EA)	GVS (SUS) 500×300	×1	1385 m ³ /h
男子トイレ	吸込口 (EA)	HS (塩ビ) 250×200	×1	375 m ³ /h
女子トイレ	吸込口 (EA)	HS (塩ビ) 250×200	×1	375 m ³ /h



注記) ダクトの材質

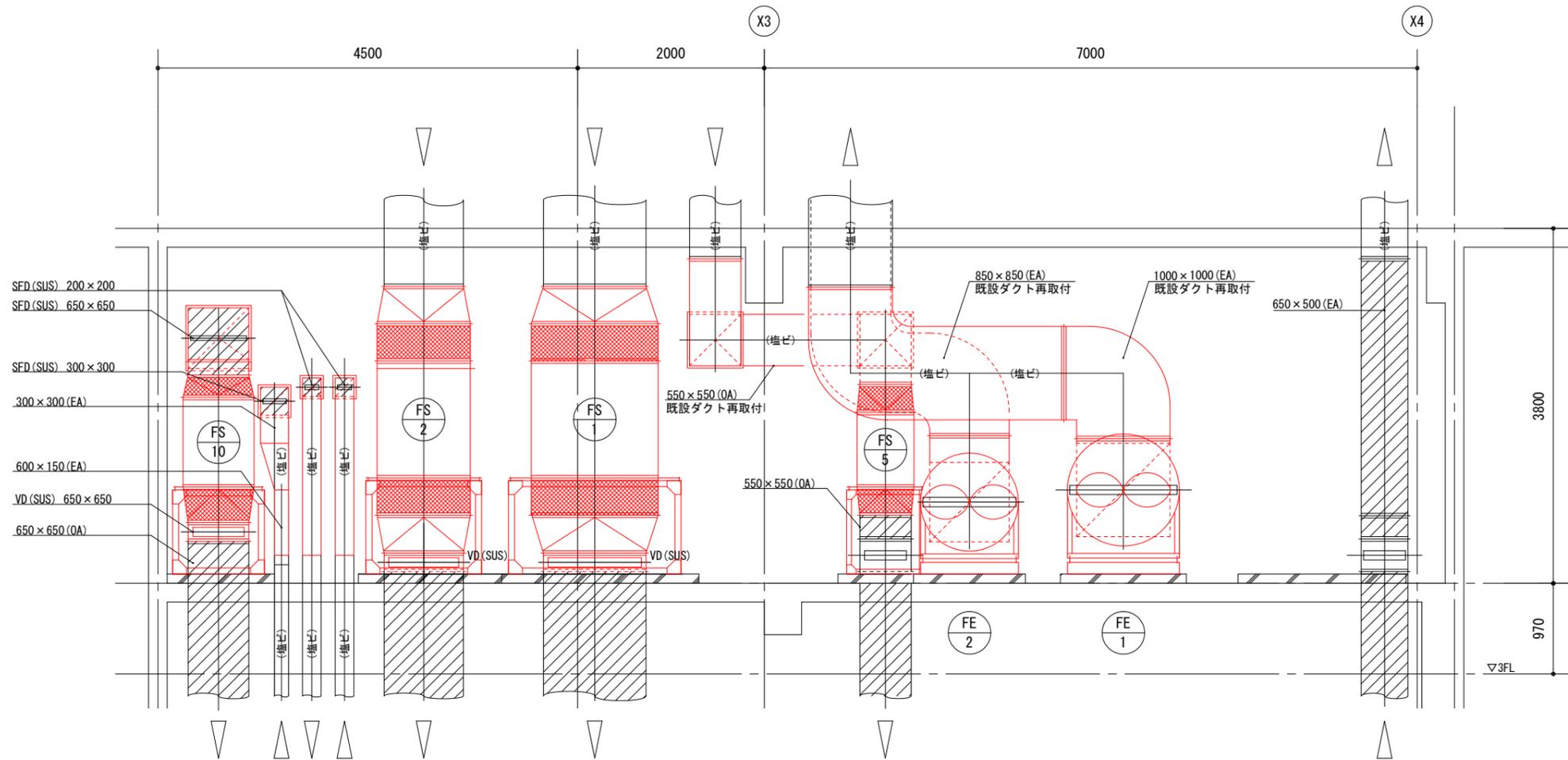
(塩ビ)	硬質塩化ビニル板
(鉄板)	亜鉛鉄板
(ステンレス)	ステンレス板(1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

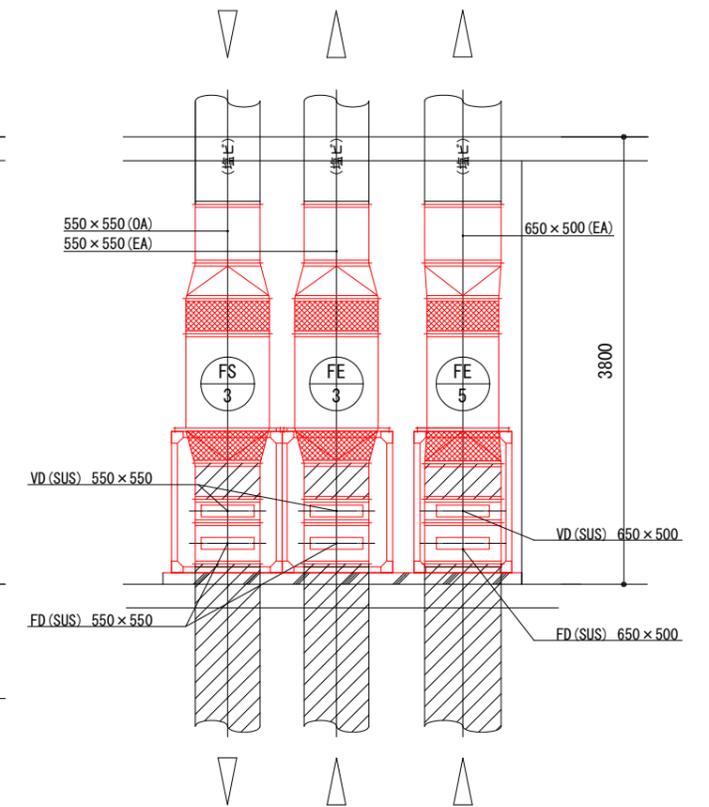
換気機械室換気ダクト更新詳細平面図 (S=1/30)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	換気機械室換気ダクト 詳細平面図(更新)		
縮 尺	1/30	図 番	19/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者



A-A断面図 (S=1/30)



B-B断面図 (S=1/30)

—: 既設ダクト

注記) ダクトの材質

- 硬質塩化ビニル板
- 亜鉛鉄板
- ステンレス板(1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

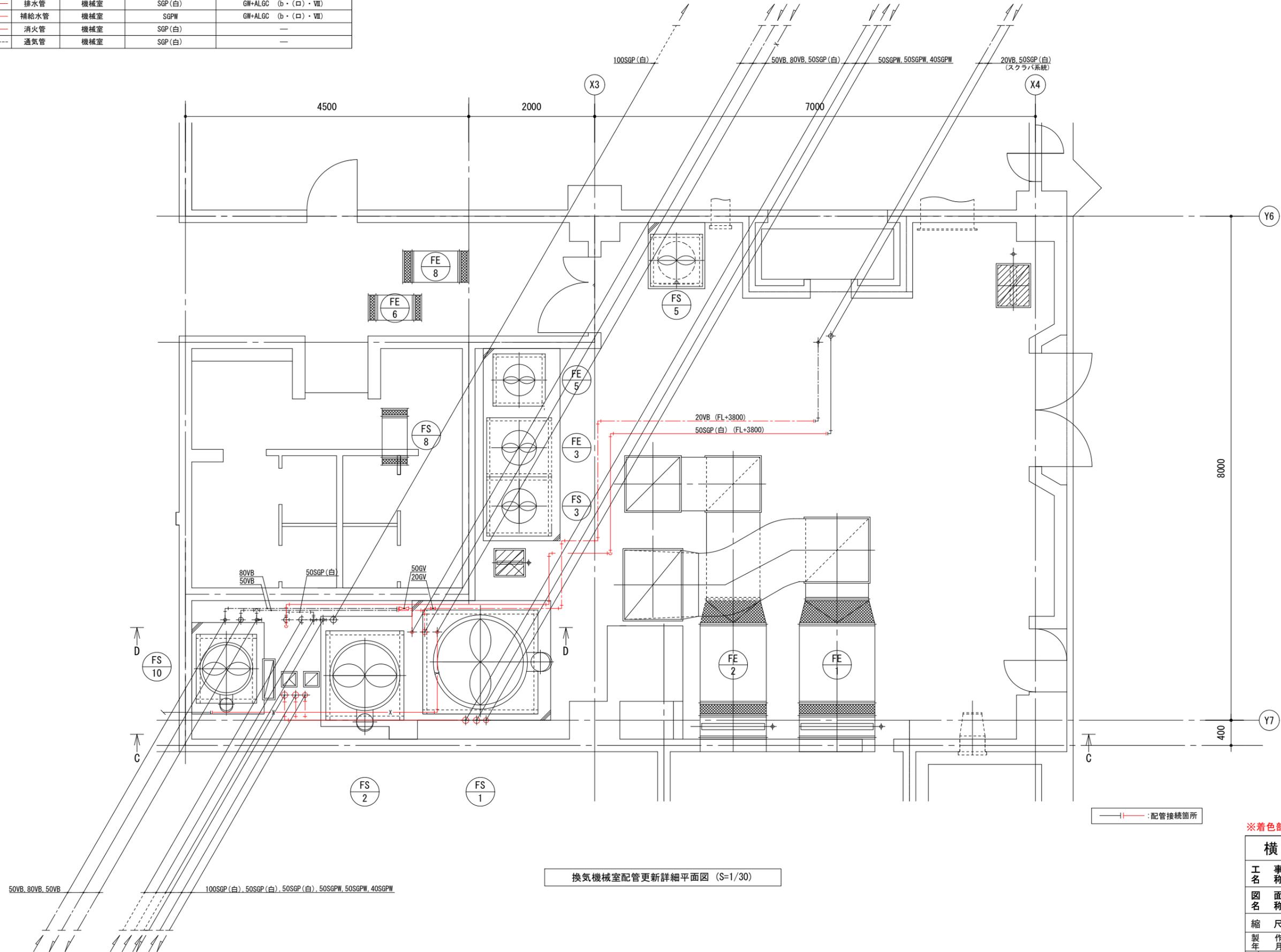
※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	A-A断面図(更新) B-B断面図(更新)		
縮 尺	1/30	図 番	20/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

■ 凡例(更新) ■

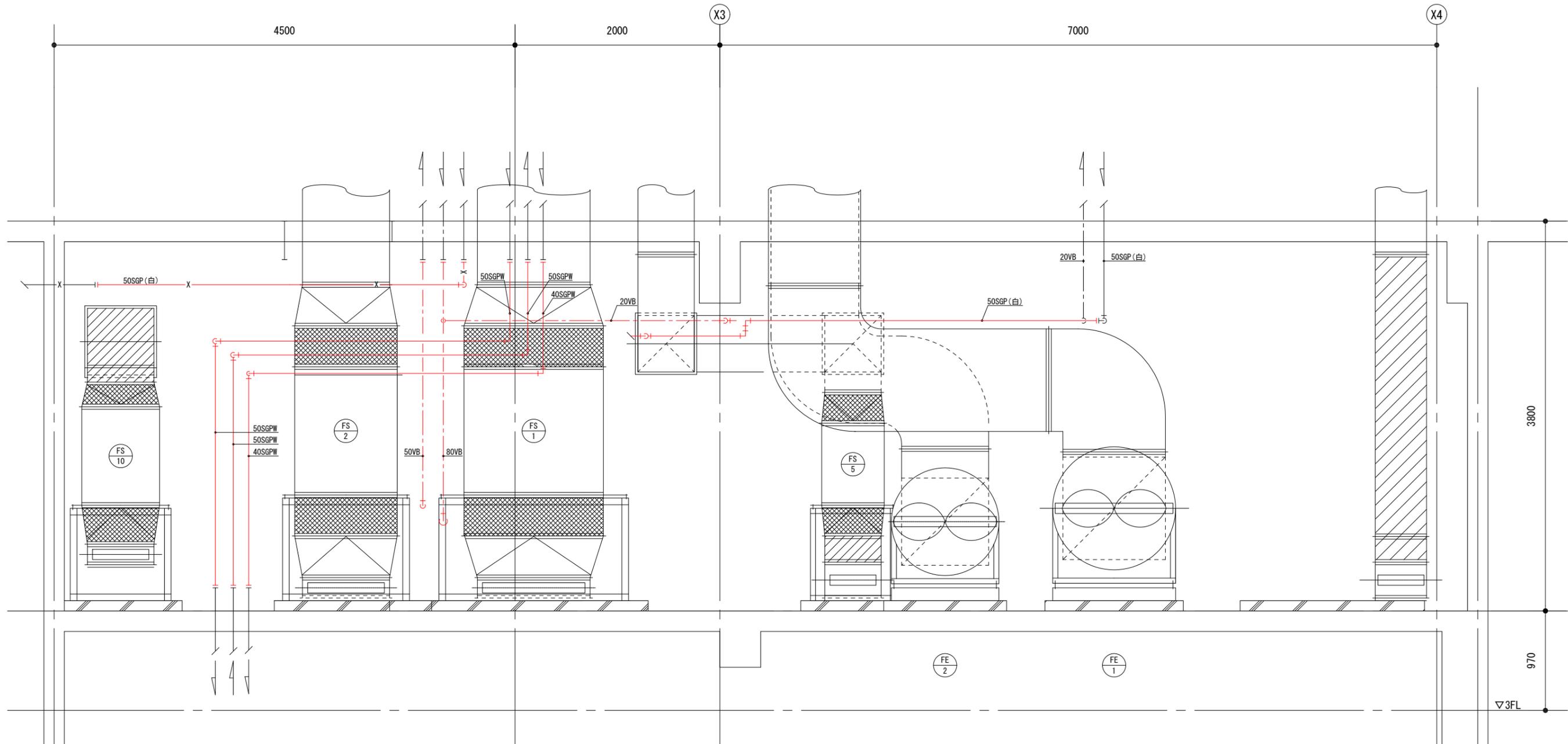
記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
---	給水管	機械室	SGP-VB	GW+ALGC (b・(口)・VII)
---	排水管	機械室	SGP(白)	GW+ALGC (b・(口)・VII)
---	補給水管	機械室	SGPW	GW+ALGC (b・(口)・VII)
-x-	消火管	機械室	SGP(白)	-
---	通気管	機械室	SGP(白)	-



換気機械室配管更新詳細平面図 (S=1/30)

※着色部は今回工事を示す

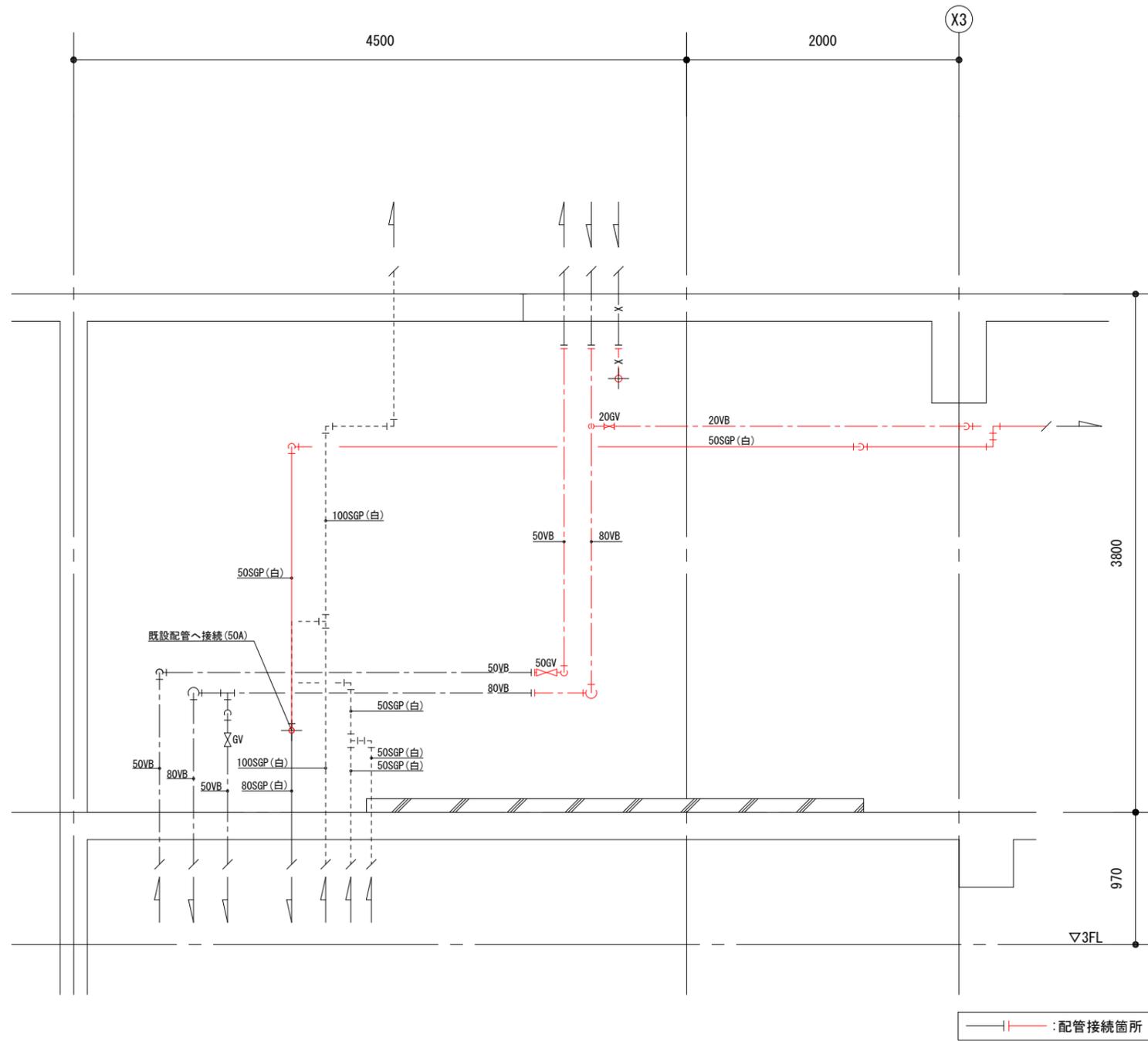
横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	換気機械室 配管詳細平面図(更新)		
縮尺	1/30	図番	21/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



C-C矢視図 (S=1/20)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局				
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図 名	C-C矢視図(更新)			
縮 尺	1/20	図 番	22/53	面 号
製 年	令和4年8月	原 図		A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者	



D-D矢視図 (S=1/20)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局				
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図名	D-D矢視図(更新)			
縮尺	1/20	図番	23/53	面号
製年	令和4年8月	原図	A1	図サイズ
課長	係長	担当者	設計者	

空調設備機器表(撤去)

記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考
			φ	V	階	室名		
ACP-1	マルチパッケージ形空調和機 (1F水質試験室系統) (屋外機)	形式 : ビル用マルチエアコン(耐重塩害仕様)	3	200	1	屋外	1	三菱電機(株)製 型式:PUHY-J560BM-B-BSG 製品重量: 470kg 既設コンクリート基礎(2200×1150×150H)再利用 ※上面モルタル補修
		冷房能力 : 56.0 kW 暖房能力 : 63.0kW 冷媒 : R22 22kg 圧縮機出力 : (7.5+7.5)×0.38×2 kW						
	(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	1	水質試験室	7	三菱電機(株)製 型式:PLFW-J71KM-A 製品重量 : 31kg
		冷房能力 : 7.1 kW 暖房能力 : 8.0kW 圧縮機出力 : 0.07 kW						
ACP-2	パッケージ形空調和機 (1F玄関ホール系統)	形式 : ダクト接続屋内床置形(圧縮機屋内機型) (耐重塩害仕様)	3	200	1	空調機械室(1)	1	三菱電機(株)製 型式:PAH-J400DG 製品重量 : 90kg×2(屋外機) 製品重量 : 460kg(屋内機) 屋外機:既設コンクリート基礎(2300×1050×250H)再利用 屋内機:既設コンクリート基礎(3200×2300×100H)再利用 ※上面モルタル補修
		冷房能力 : 35.5 kW 暖房能力 : 40.0kW 風量 : 140 m3/min 機外静圧 : 100 Pa 冷媒 : R22 5.7kg×2 圧縮機出力 : 2.2+5.5×2 kW (屋内機) : 0.4×2 kW (屋外機)						
ACP-3	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様)	3	200	1	資料倉庫	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J40JA-BSG 製品重量 : 51kg(屋外機) : 22.7kg(屋内機) 既設コンクリート基礎(1150×550×150H)再利用 ※上面モルタル補修
		冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW 冷媒 : R22 2.1kg 圧縮機出力 : 1.2 kW						
ACP-4	パッケージ形空調和機	形式 : 空冷オールフレッシュ形(圧縮機屋内機型) (耐重塩害仕様)	3	200	2	空調機械室(2)	1	ダイキン工業(株)製 型式:SRVFJ710P 製品重量 : 110kg×2(屋外機) 製品重量 : 510kg (屋内機) 屋外機:既設コンクリート基礎(2600×1250×150H)再利用 屋内機:既設コンクリート基礎(4500×2200×100H)再利用 ※上面モルタル補修
		冷房能力 : 63.0 kW 暖房能力 : 60.0kW 風量 : 100 m3/min 機外静圧 : 78.4 Pa 冷媒 : R22 10.0kg×2 圧縮機出力 : 2.2+7.5×2 kW (屋内機) : 0.28×2 kW (屋外機)						
ACP-5	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向	3	200	1	研究室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J80KAG 製品重量 : 76kg(屋外機) : 31kg(屋内機) 既設コンクリート基礎(1100×650×200H)再利用 ※上面モルタル補修
		冷房能力 : 7.1 kW 暖房能力 : 8.0kW 冷媒 : R22 3.3kg 圧縮機出力 : 2.4 kW						
ACP-6	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様)	3	200	1	生物試験室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J40JA-BSG 製品重量 : 51kg(屋外機) : 22.7kg(屋内機) 既設コンクリート基礎(1150×550×150H)再利用
		冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW 冷媒 : R22 2.1kg 圧縮機出力 : 1.2 kW						

記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考
			φ	V	階	室名		
ACP-7	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様)	3	200	1	細菌試験室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J50JA-BSG 製品重量 : 71kg(屋外機) : 22.7kg(屋内機) 既設コンクリート基礎(1050×550×150H)再利用
		冷房能力 : 5.0 kW 暖房能力 : 5.6kW 冷媒 : R22 2.3kg 圧縮機出力 : 1.7 kW						
ACP-8	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様)	3	200	1	測定室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J50JA-BSG 製品重量 : 54kg(屋外機) : 22.7kg(屋内機) 既設コンクリート基礎(3450×550×150H)再利用 ※上面モルタル補修
		冷房能力 : 4.5 kW 暖房能力 : 5.0kW 冷媒 : R22 2.2kg 圧縮機出力 : 1.3 kW						
ACP-9	(欠番)							
ACP-10	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット2方向(耐重塩害仕様)	3	200	1	天秤室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J50PA-BSG 製品重量 : 54kg(屋外機) : 44kg(屋内機) 既設コンクリート基礎再利用(※ACP-8備考参照)
		冷房能力 : 4.5 kW 暖房能力 : 5.0kW 冷媒 : R22 2.2kg 圧縮機出力 : 1.3 kW						
ACP-11	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様)	3	200	1	薬品室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J50JA-BSG 製品重量 : 54kg(屋外機) : 22.7kg(屋内機) 既設コンクリート基礎再利用(※ACP-8備考参照)
		冷房能力 : 4.5 kW 暖房能力 : 5.0kW 冷媒 : R22 2.2kg 圧縮機出力 : 1.3 kW						
ACP-12	マルチパッケージ形空調和機 (2F事務室系統) (屋外機)	形式 : ビル用マルチエアコン(耐重塩害仕様)	3	200	2	バルコニー	1	三菱電機(株)製 型式:PUHY-J355BM-B-BSG 製品重量 : 280kg 既設コンクリート基礎(1100×1450×150H)再利用 ※上面塗布防水補修(建築工事参照)
		冷房能力 : 35.5 kW 暖房能力 : 40.0kW 冷媒 : R22 11kg 圧縮機出力 : 9.25+0.35 kW						
	(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	2	場長室	1	三菱電機(株)製 型式:PLFY-J36JM-A 製品重量 : 22.7kg
		冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW 圧縮機出力 : 0.03 kW						
	(ACP-12-1)	形式 : 天井カセット4方向	1	200	2	事務室	3	三菱電機(株)製 型式:PLFY-J112KM-A 製品重量 : 34kg
		冷房能力 : 11.2 kW 暖房能力 : 12.5kW 圧縮機出力 : 0.09 kW						
ACP-13	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット1方向(耐重塩害仕様)	3	200	2	宿直室	1	三菱電機(株)製 型式:PMH-J50EA-BSG 冷房能力 : 4.5 kW 暖房能力 : 5.0kW
		冷房能力 : 4.5 kW 暖房能力 : 5.0kW						

※撤去機器の空調機用冷媒は、関係法令に従い適切に処分するものとする。

横須賀市上下水道局

工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	空調設備機器表-1(撤去)		
縮 尺	N. S	図 面 号	24/53
製 作 年 月	令和4年8月	原 図 大 小	A1
課 長	保 長	担 当 者	設 計 者

注記)
1) 図示  は今回工事を示す。

空調設備機器表(撤去)

記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考	記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		台数	備考
			φ	V	階	室名						φ	V	階	室名		
ACP-14	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット1方向(耐重塩害仕様) 冷房能力 : 5.6 kW 暖房能力 : 6.3kW 冷媒 : R22 2.9kg 圧縮機出力 : 1.7 kW	3	200	2	書類庫	1	三菱電機(株)製 型式:PMH-J63EAB-BSG 製品重量 : 76kg(屋外機) ※屋外機は2階バルコニー設置 : 41.6kg(屋内機) 既設コンクリート基礎(1050×650×150H)再利用 ※上面塗布防水補修(建築工事参照)	HEU-1	全熱交換器	形式 : 天井カセット形 風量 : 300 m3/h × 50 Pa 交換効率 : 冷房 56% 暖房 62% ダクト口径 : φ150	1	100	1	水質試験室	2	三菱電機(株)製 型式:LGH-35CS2 製品重量 : 32kg
ACP-15	パッケージ形空調和機	形式 : 直吹き床置形(圧縮機屋内機型) (耐重塩害仕様) 冷房能力 : 18.0 kW 暖房能力 : 20.0kW 冷媒 : R22 5.7kg 圧縮機出力 : 0.32+5.5 kW (屋内機) : 0.45 kW (屋外機)	3	200	3	庁務員室	1	三菱電機(株)製 型式:PAH-J200PG 製品重量 : 90kg(屋外機) ※屋外機は3階バルコニー設置 製品重量 : 190kg(屋内機) 既設コンクリート基礎(1800×1800×500H)再利用 ※上面塗布防水補修(屋外機下部のみ・建築工事参照)	AFR-1	ロールフィルタ	型式 : 屋内ダクト接続オートロールフィルタ 処理風量 : 5400 m3/h	1	200	2	空調機械室(2)	1	日本エアフィルター(株)製 型式:#25-1300 製品重量 : 222kg
ACP-16	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様) 冷房能力 : 3.6 kW 暖房能力 : 4.0kW 圧縮機出力 : 1.2 kW	3	200	3	仮眠室	1	三菱電機(株)製 型式:PLH-J40JA-BSG	AFH-1	活性炭フィルタ	型式 : ユニット式 (610×610×240×t20) 処理風量 : 5400 m3/h	-	-	2	空調機械室(2)	6	製品重量 : 147kg
ACP-17	マルチパッケージ形空調和機 (3F会議室系統) (屋外機)	形式 : ビル用マルチエアコン(耐重塩害仕様) 冷房能力 : 35.5 kW 暖房能力 : 40.0kW 冷媒 : R22 11kg 圧縮機出力 : 9.25+0.35 kW	3	200	3	バルコニー	1	三菱電機(株)製 型式:PUHY-J355BM-B-BSG 製品重量 : 280kg 既設コンクリート基礎(1450×1100×150H)再利用 ※上面塗布防水補修(建築工事参照)									
	(屋内機)	形式 : 天井カセット4方向 冷房能力 : 11.2 kW 暖房能力 : 12.5kW 圧縮機出力 : 0.09 kW	1	200	3	会議室	3	三菱電機(株)製 型式:PLFY-J112KM-A 製品重量 : 34kg									
ACP-18	パッケージ形空調和機 (ツイン同時マルチ)	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様) 冷房能力 : 16.0 kW 暖房能力 : 18.0kW 冷媒 : R22 7.0kg 圧縮機出力 : 4.0 kW	3	200	3	操作室	1	三菱電機(株)製 型式:PLHX-J180KA-BSG 製品重量 : 130kg(屋外機) ※屋外機は3階バルコニー設置 : 33kg×2(屋内機) 既設コンクリート基礎(1150×550×150H)再利用 ※上面塗布防水補修(建築工事参照)									
ACP-19	パッケージ形空調和機 (ツイン同時マルチ)	形式 : 天井カセット4方向(耐重塩害仕様) 冷房能力 : 20.0 kW 暖房能力 : 22.4kW 圧縮機出力 : 5.6 kW	3	200	3	データログ室	1	東芝キャリア(株)製									
ACP-20	パッケージ形空調和機	形式 : 天井カセット1方向(耐重塩害仕様) 冷房能力 : 14.0 kW 暖房能力 : 16.0kW 圧縮機出力 : 3.1 kW	3	200	3	電気室	1	東芝キャリア(株)製									
ACP-21																	

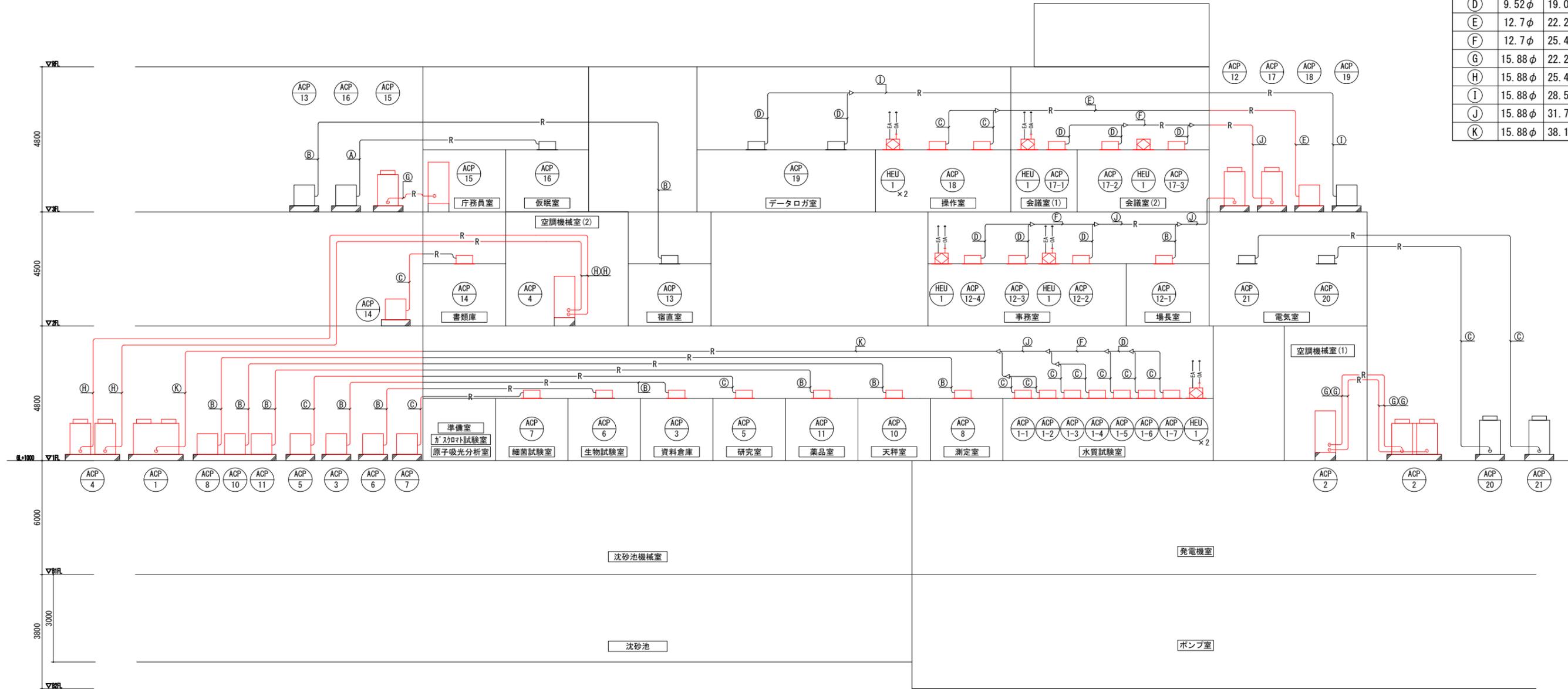
※撤去機器の空調機用冷媒は、関係法令に従い適切に処分するものとする。

横須賀市上下水道局

工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	空調設備機器表-2(撤去)		
縮尺	N. S	図番	25/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	保長	担当者	設計者

注記)
1) 図示  は今回工事を示す。

記号	液管	ガス管
(A)	6.4φ	9.52φ
(B)	6.4φ	12.7φ
(C)	9.52φ	15.88φ
(D)	9.52φ	19.05φ
(E)	12.7φ	22.2φ
(F)	12.7φ	25.4φ
(G)	15.88φ	22.2φ
(H)	15.88φ	25.4φ
(I)	15.88φ	28.58φ
(J)	15.88φ	31.75φ
(K)	15.88φ	38.1φ



空調配管系統図(撤去)

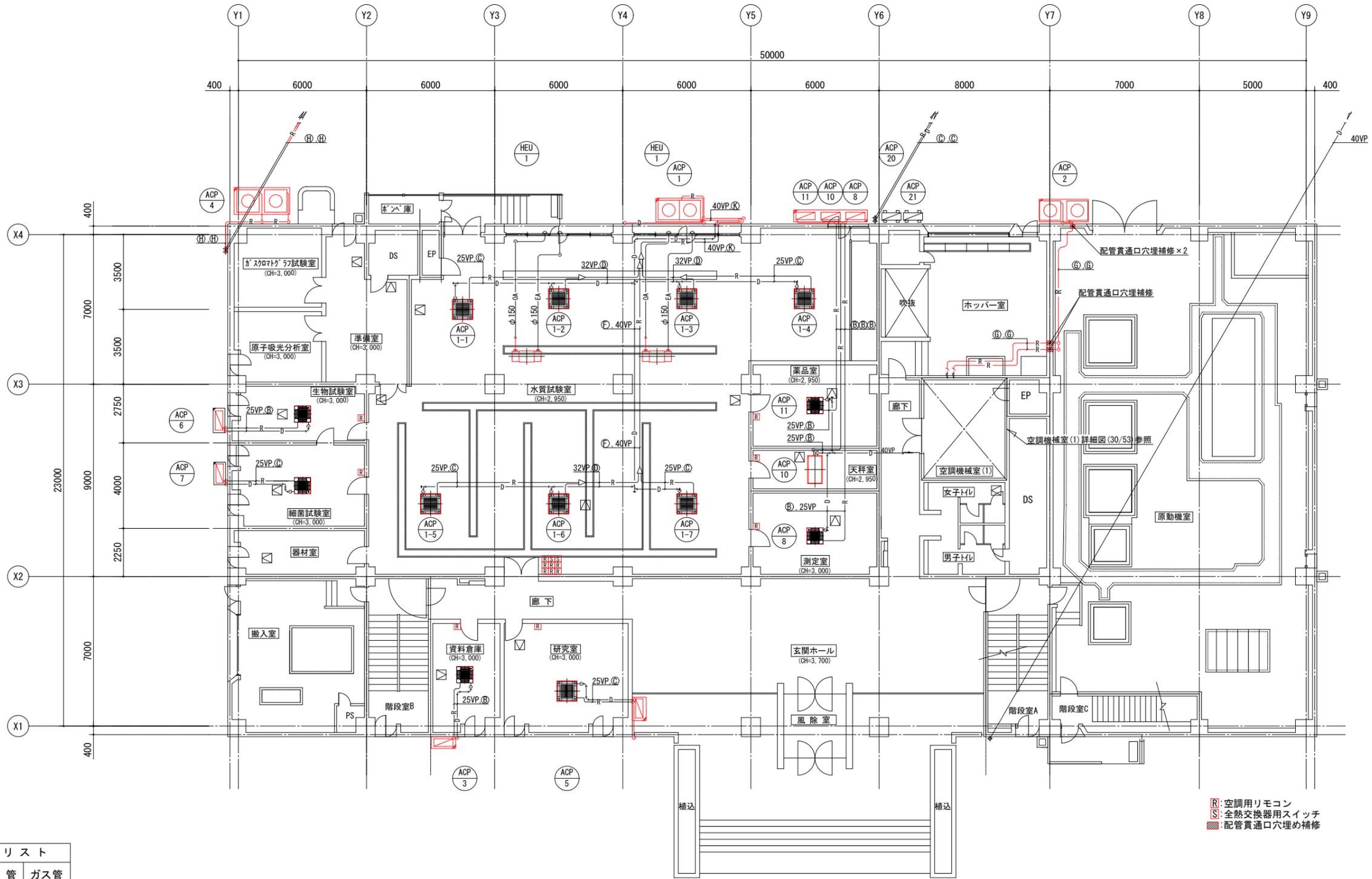
■ 凡例(撤去) ■

記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
—R—	冷媒管	屋内露出	冷媒用断熱材被覆銅管	GW+ALGC (B・(口)・VI)
		天井内	冷媒用断熱材被覆銅管	—
		機械室	冷媒用断熱材被覆銅管	GW+ALGC (B・(口)・VI)
		屋外露出	冷媒用断熱材被覆銅管	保温化粧ケース(樹脂製)
—D—	ドレン管	屋内隠ぺい	保温付きVP	—
		屋外露出・機械室	カラーVP	—

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	空調配管系統図(撤去) 凡例表		
縮尺	N. S	図番	26/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者

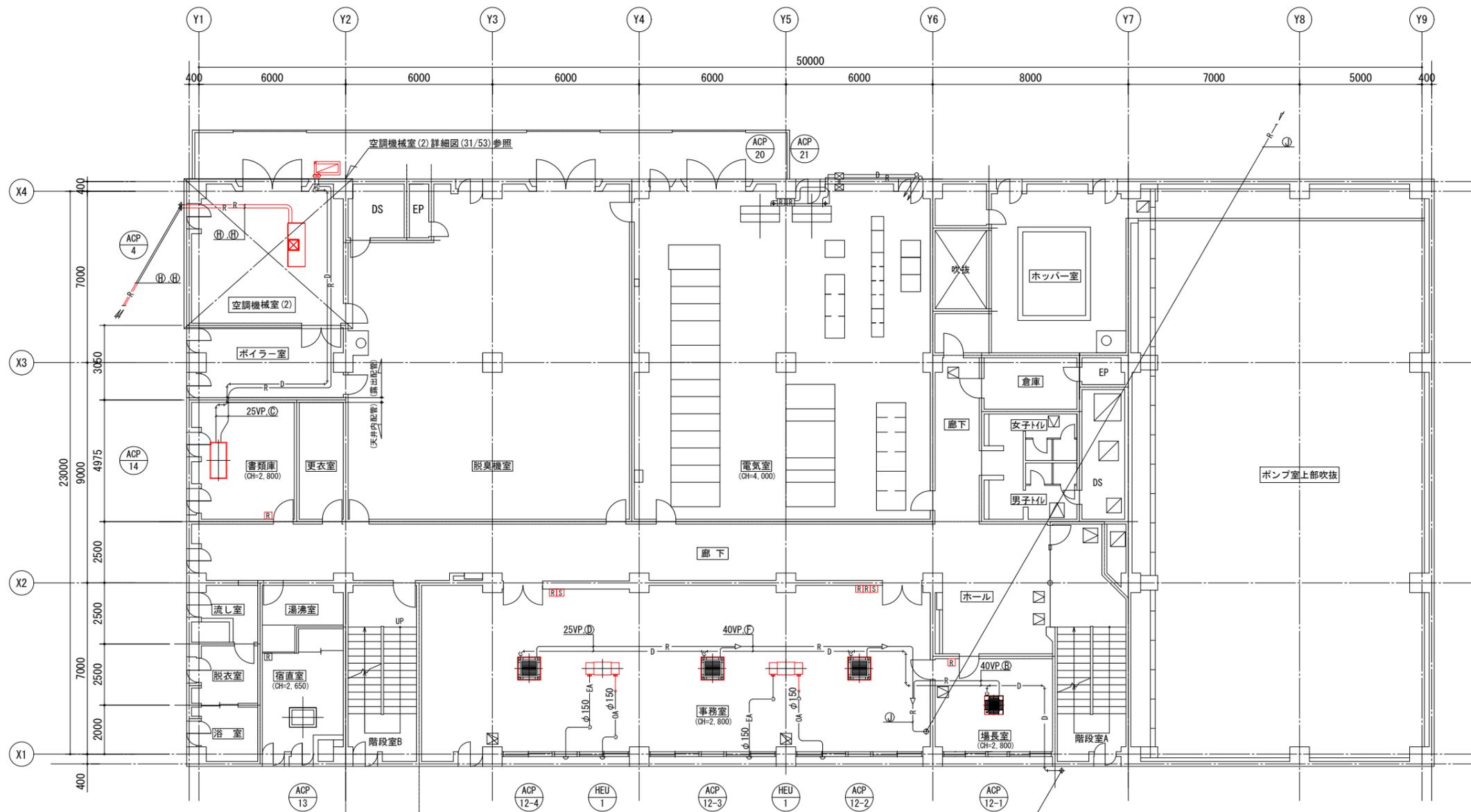


1階空調配管撤去平面図 (S=1/100)

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
(A)	6.4 φ	9.52 φ
(B)	6.4 φ	12.7 φ
(C)	9.52 φ	15.88 φ
(D)	9.52 φ	19.05 φ
(E)	12.7 φ	22.2 φ
(F)	12.7 φ	25.4 φ
(G)	15.88 φ	22.2 φ
(H)	15.88 φ	25.4 φ
(I)	15.88 φ	28.58 φ
(J)	15.88 φ	31.75 φ
(K)	15.88 φ	38.1 φ

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	1階空調配管平面図(撤去)		
縮尺	1/100	図番号	27/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



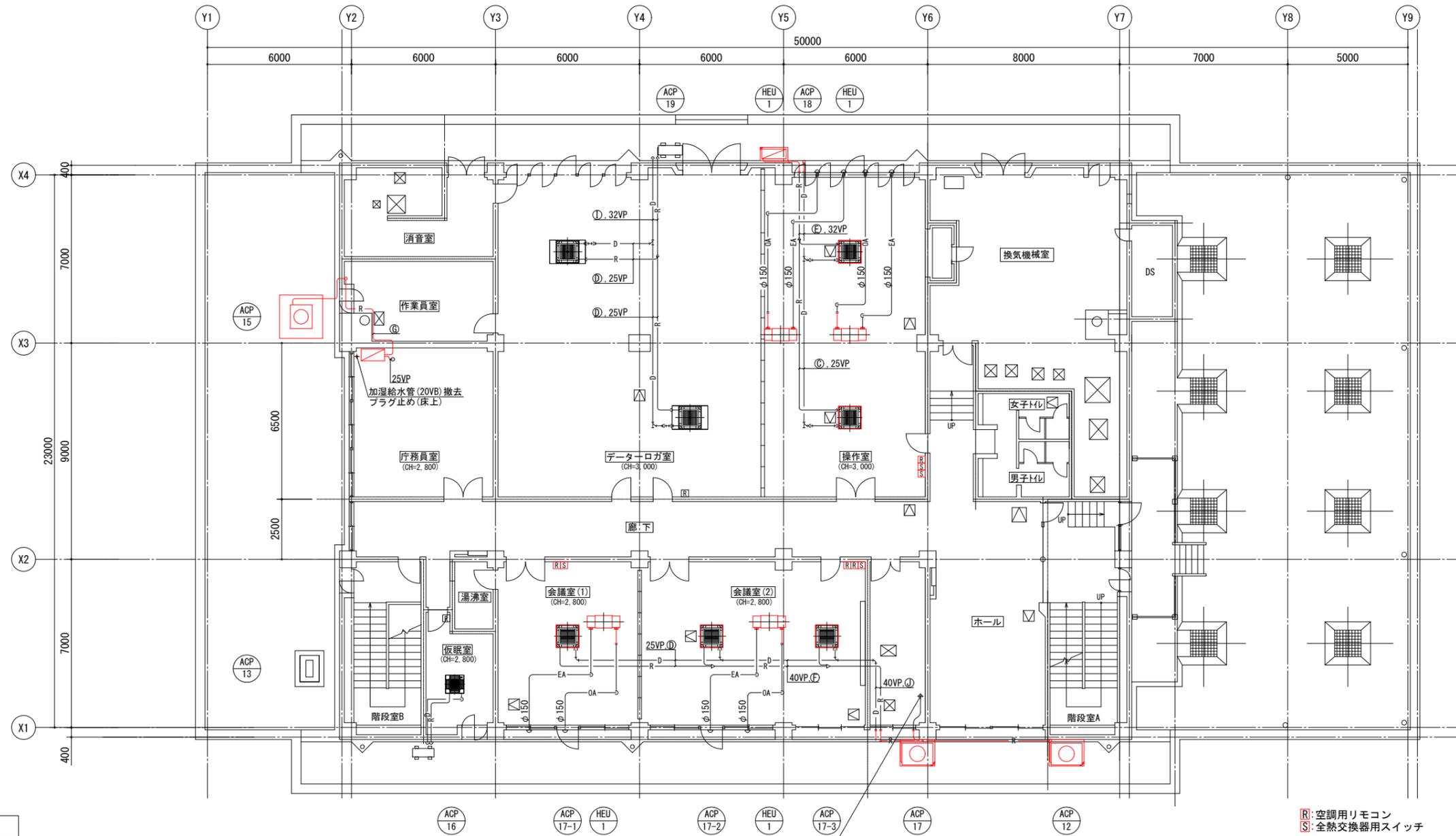
R:空調用リモコン
S:全熱交換器用スイッチ

2階空調配管撤去平面図 (S=1/100)

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	9.52 φ
B	6.4 φ	12.7 φ
C	9.52 φ	15.88 φ
D	9.52 φ	19.05 φ
E	12.7 φ	22.2 φ
F	12.7 φ	25.4 φ
G	15.88 φ	22.2 φ
H	15.88 φ	25.4 φ
I	15.88 φ	28.58 φ
J	15.88 φ	31.75 φ
K	15.88 φ	38.1 φ

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	2階空調配管平面図(撤去)		
縮尺	1/100	図番	28/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



R: 空調用リモコン
S: 全熱交換器用スイッチ

3階空調配管撤去平面図 (S=1/100)

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	9.52 φ
B	6.4 φ	12.7 φ
C	9.52 φ	15.88 φ
D	9.52 φ	19.05 φ
E	12.7 φ	22.2 φ
F	12.7 φ	25.4 φ
G	15.88 φ	22.2 φ
H	15.88 φ	25.4 φ
I	15.88 φ	28.58 φ
J	15.88 φ	31.75 φ
K	15.88 φ	38.1 φ

※着色部は今回工事を示す

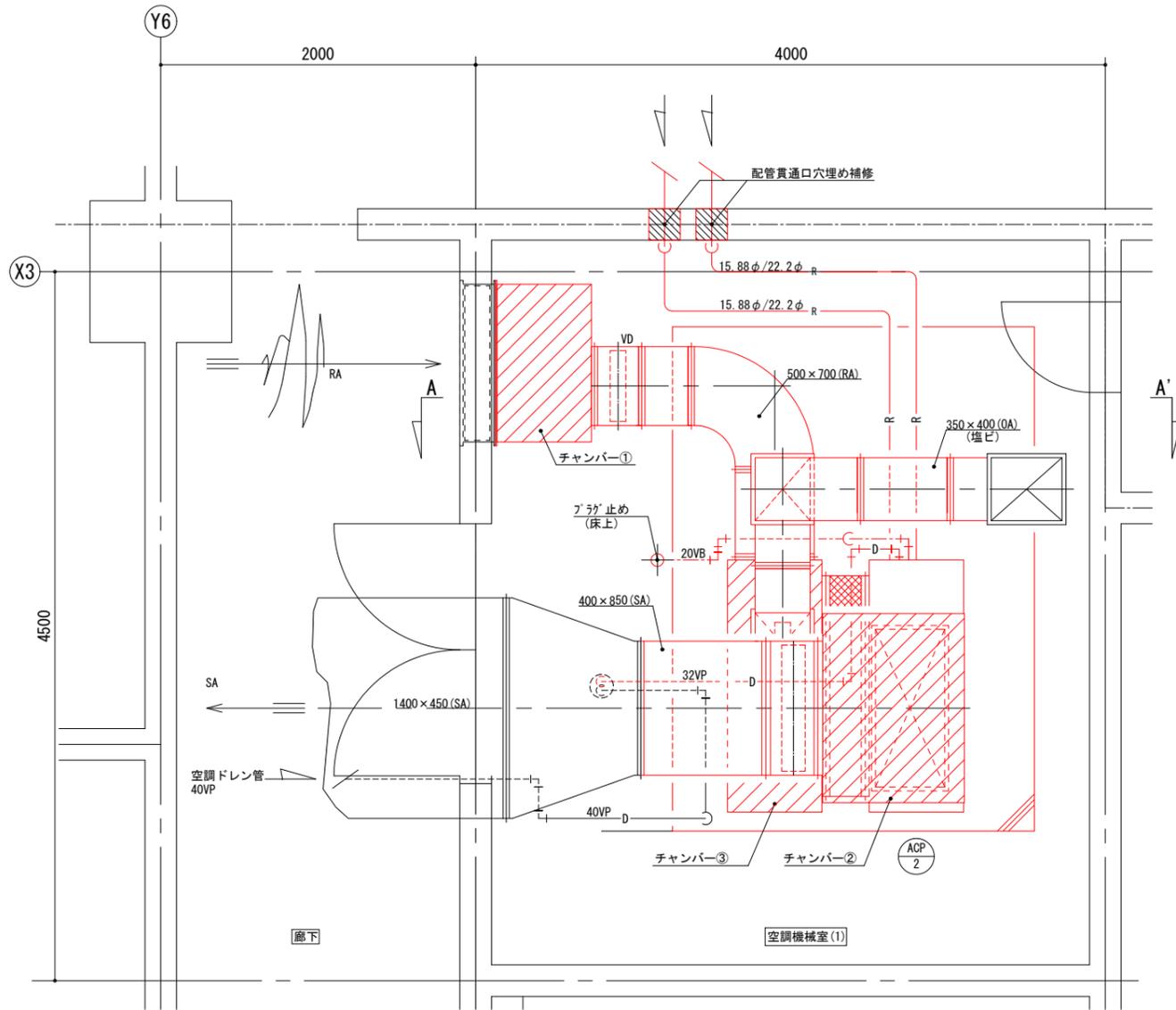
横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	3階空調配管平面図(撤去)		
縮尺	1/100	図番	29/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者

■ 凡例(空調ダクト) ■

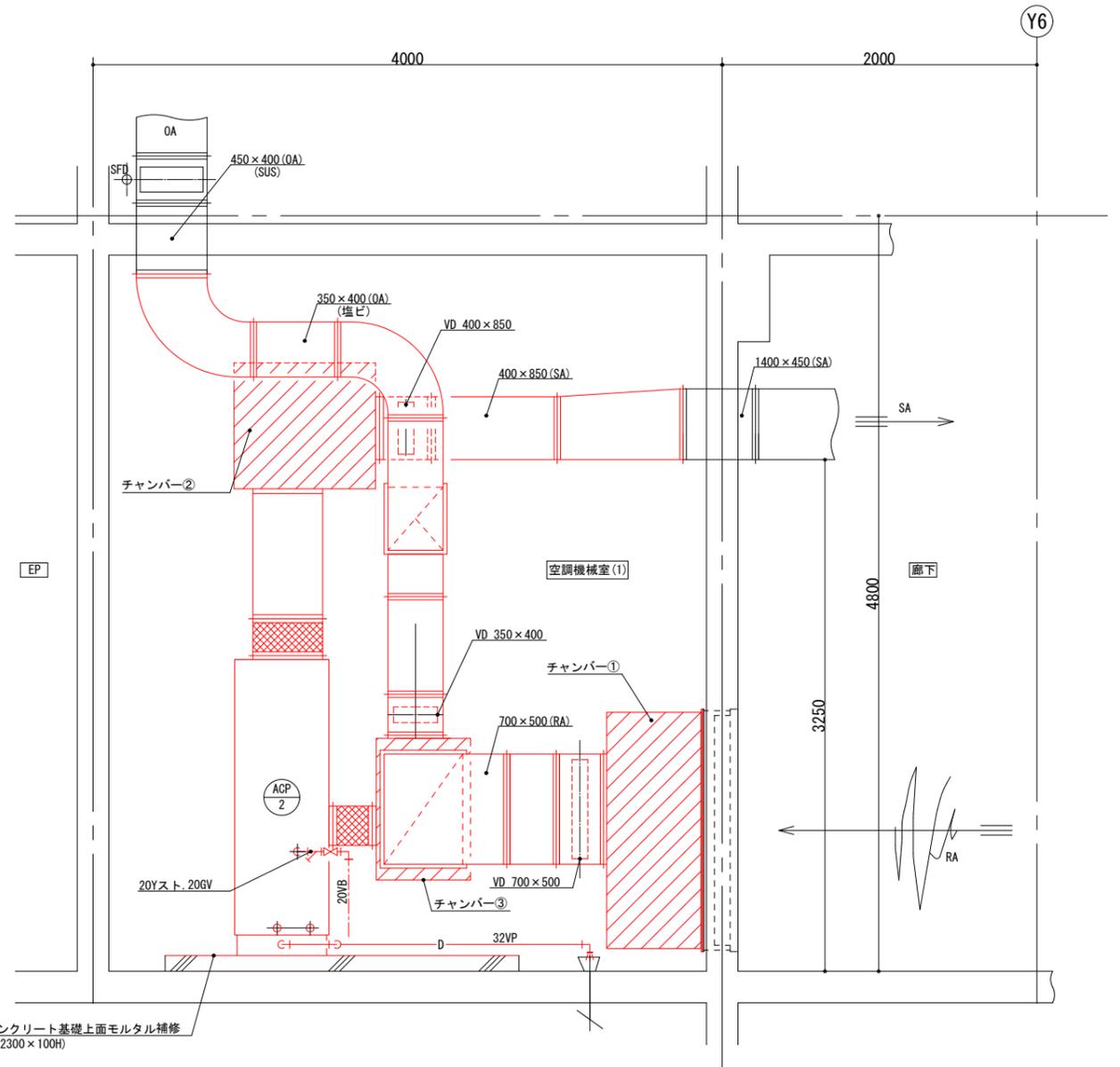
記号	名称	施工場所	ダクト種類	ダクト材質	保温防食塗装等
—SA—	SAダクト	機械室	長方形ダクト	亜鉛鉄板製	I・(ロ)・XI
—RA—	RAダクト			—	—
—OA—	OAダクト			塩ビ製	—

■ チャンバーリスト(撤去) ■

記号	ダクト寸法			材質	内貼	個数	備考
	W	D	H				
①	600	1000	1500	亜鉛鉄板	GW25t	1	(RA)
②	900	1200	800	亜鉛鉄板	GW50t	1	(SA)
③	600	1600	900	亜鉛鉄板	GW25t	1	(OA, RA)



空調機械室(1)撤去詳細図 (S=1/20)



A-A' 断面図 (S=1/20)

既設コンクリート基礎上面モルタル補修
(3200×2300×100H)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

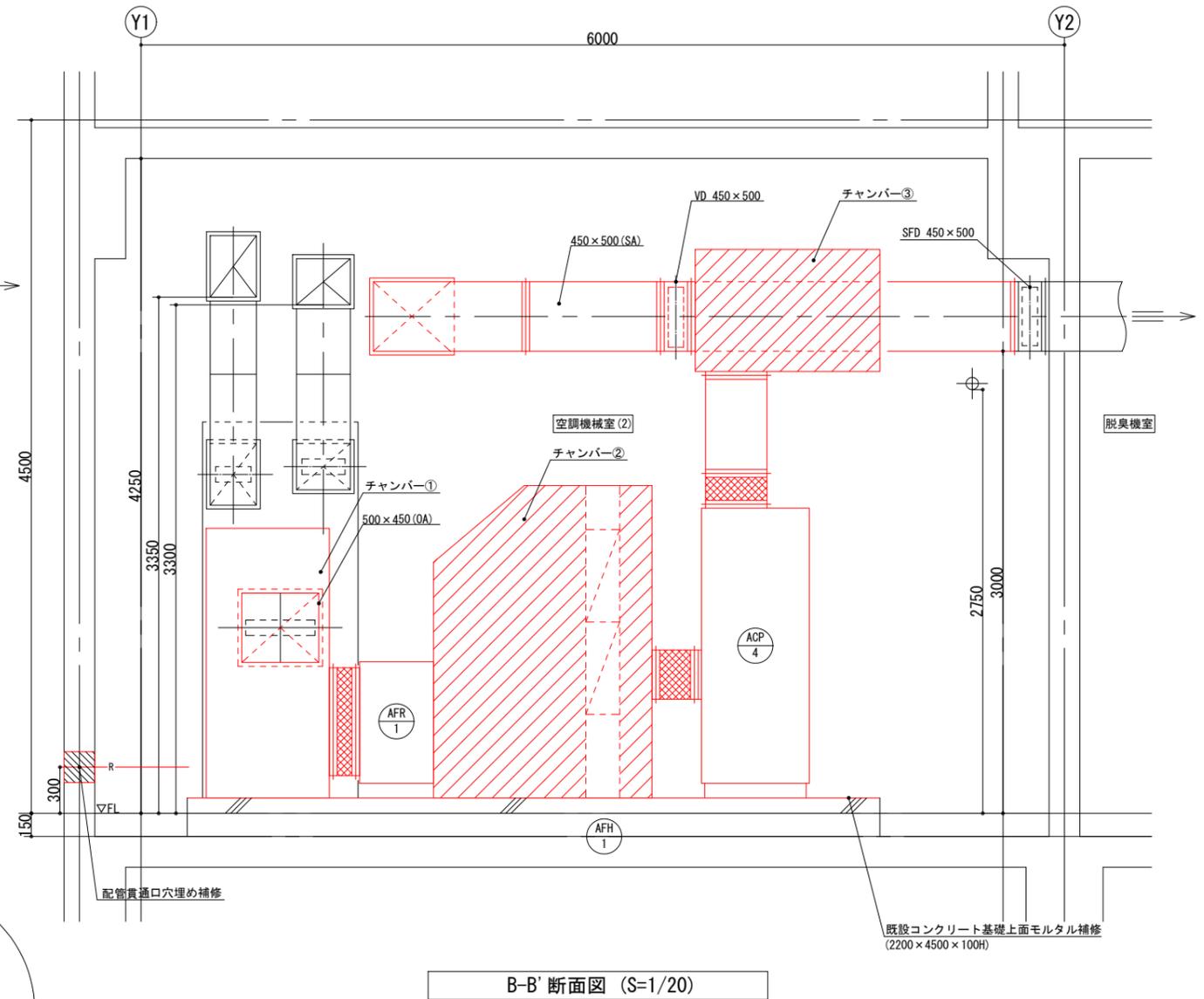
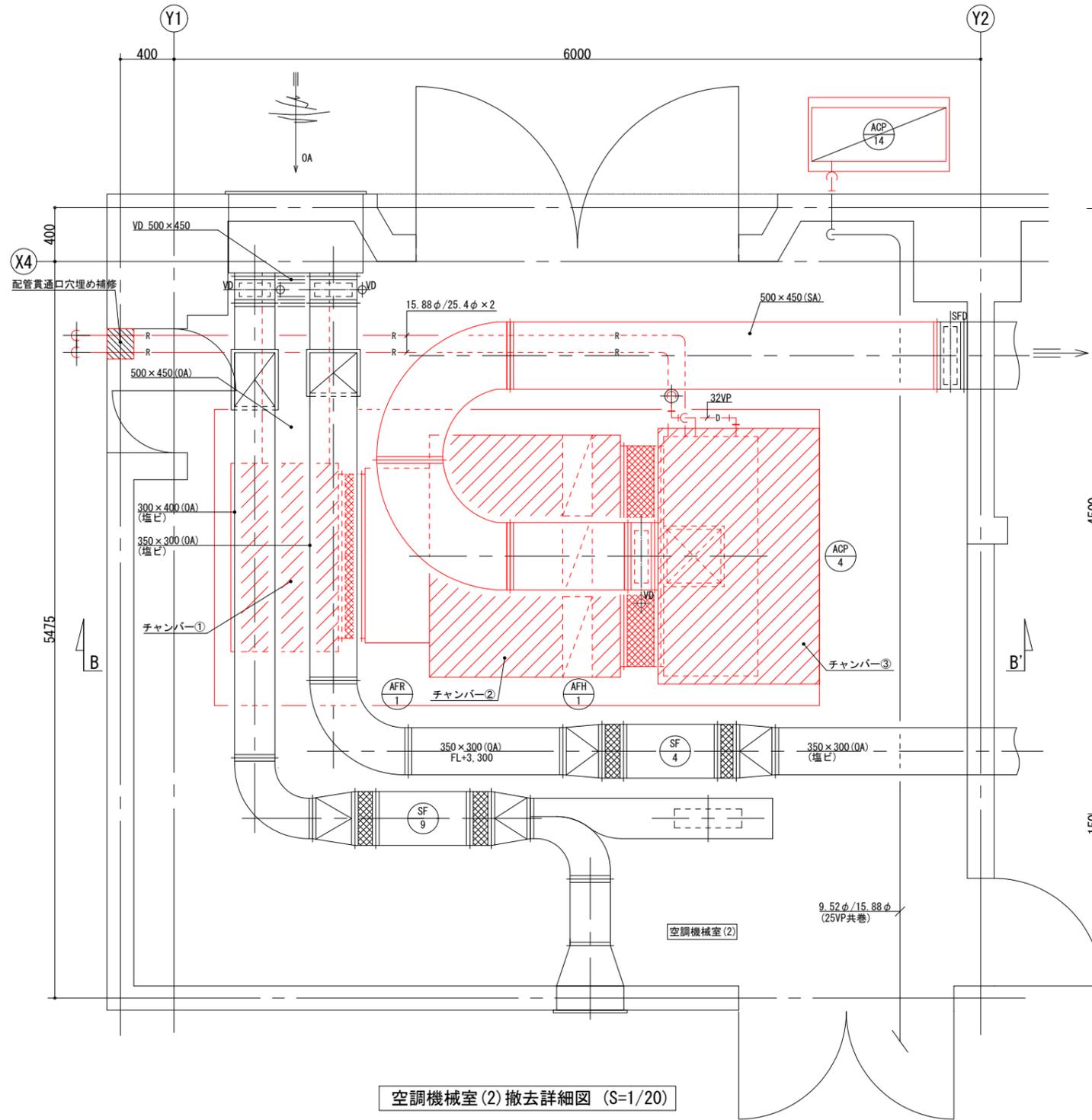
工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	空調機械室(1)詳細図(撤去)		
縮 尺	1/20	図 番 号	30/53
製 年 月	令和4年8月	原 図 大 小	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

■ 凡例(空調ダクト) ■

記号	名称	施工場所	ダクト種類	ダクト材質	保温防食塗装等
—SA—	SAダクト	機械室	長方形ダクト	亜鉛鉄板製	1・(口)・XI
—RA—	RAダクト				—
—OA—	OAダクト				—

■ チャンバーリスト(撤去) ■

記号	ダクト寸法			材質	内貼	個数	備考
	W	D	H				
①	800	1400	1750	亜鉛鉄板	GW25t	1	(OA)
②	1420	1800	2030	亜鉛鉄板	GW25t	1	(OA)
③	1200	1900	800	亜鉛鉄板	GW50t	1	(SA)



※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	空調機械室(2)詳細図(撤去)		
縮 尺	1/20	図 番 号	31/53
製 年 月	令和4年8月	原 図 大 小	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

換気設備機器表(撤去)

記号	名称	系統	機器仕様	電源			機器設置場所		台数	起動方式	備考
				φ	V	kW	階	室名			
SF-1	送風機	原動機室	型式:斜流通心送風機 風量:45600 m3/h × 310 Pa 口径:1350 φ	3	200	11	3	換気機械室	1	Y-Δ	旭電業(株)製 型式:TFV-135 製品重量:800kg 既設コンクリート基礎(2050W×1860D×100H)再利用 ※上面モルタル補修
SF-2	送風機	原動機室	型式:斜流通心送風機 風量:23600 m3/h × 260 Pa 口径:1000 φ	3	200	5.5	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFV-100 製品重量:455kg 既設コンクリート基礎(1450W×1650D×100H)再利用 ※上面モルタル補修
SF-3	送風機	配管室	型式:斜流通心送風機 風量:7500 m3/h × 290 Pa 口径:700 φ	3	200	2.2	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFV-70 製品重量:210kg 既設コンクリート基礎(1220W×3050D×100H)再利用 ※上面モルタル補修
SF-4	送風機	脱臭機室	型式:斜流通心送風機 風量:1900 m3/h × 120 Pa 口径:400 φ	3	200	0.4	2	空調機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-40 製品重量:60kg
SF-5	送風機	電気室	型式:斜流通心送風機 風量:6000 m3/h × 320 Pa 口径:600 φ	3	200	1.5	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-60 製品重量:140kg 既設コンクリート基礎(1020W×1020D×100H)再利用 ※上面モルタル補修
SF-8	送風機	1階空調機械室 3階換気機械室	型式:斜流通心送風機 風量:1850 m3/h × 150 Pa 口径:400 φ	3	200	0.4	3	女子トイレ	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-40 製品重量:60kg
SF-9	送風機	ボイラー室 2階空調機械室	型式:斜流通心送風機 風量:1970 m3/h × 100 Pa 口径:400 φ	3	200	0.4	2	空調機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-40 製品重量:60kg
SF-10	送風機	沈砂池機械室	型式:斜流通心送風機 風量:12600 m3/h × 300 Pa 口径:750 φ	3	200	3.7	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFV-75 製品重量:230kg 既設コンクリート基礎(1170W×1350D×100H)再利用 ※上面モルタル補修

記号	名称	系統	機器仕様	電源			機器設置場所		台数	起動方式	備考
				φ	V	kW	階	室名			
EF-1	排風機	原動機室	型式:斜流通心送風機 風量:38700 m3/h × 250 Pa 口径:1200 φ	3	200	7.5	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-120 製品重量:530kg 既設コンクリート基礎(1350W×1400D×100H)再利用 ※上面モルタル補修
EF-2	排風機	原動機室	型式:斜流通心送風機 風量:23600 m3/h × 230 Pa 口径:1000 φ	3	200	5.5	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-100 製品重量:380kg 既設コンクリート基礎(1200W×1400D×100H)再利用 ※上面モルタル補修
EF-3	排風機	配管室	型式:斜流通心送風機 風量:7500 m3/h × 280 Pa 口径:700 φ	3	200	2.2	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFV-70 製品重量:210kg 既設コンクリート基礎再利用(※SF-3備考参照)
EF-4	排風機	脱臭機室	型式:斜流通心送風機 風量:2200 m3/h × 130 Pa 口径:400 φ	3	200	0.4	3	消音室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFV-40 製品重量:70kg
EF-5	排風機	電気室	型式:斜流通心送風機 風量:6000 m3/h × 180 Pa 口径:600 φ	3	200	0.75	3	換気機械室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFV-60 製品重量:140kg 既設コンクリート基礎再利用(※SF-3備考参照)
EF-6	排風機	1階空調機械室 3階換気機械室	型式:斜流通心送風機 風量:1850 m3/h × 170 Pa 口径:400 φ	3	200	0.4	3	廊下	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-40 製品重量:60kg
EF-7	排風機	(脱臭機)	型式:斜流通心送風機 風量:20110 m3/h × 550 Pa 口径:1000 φ	3	200	7.5	2	脱臭機室	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-100 製品重量:420kg
EF-8	排風機	1階~3階トイレ	型式:斜流通心送風機 風量:2250 m3/h × 200 Pa 口径:500 φ	3	200	0.75	3	廊下	1	直入	旭電業(株)製 型式:TFB-50 製品重量:100kg
EF-9	換気扇	器材室	型式:天井扇 風量:210 m3/h × 50 Pa	1	100	0.047	1	器材室	1		
EF-10	"	浴室	型式:天井扇 風量:50 m3/h × 50 Pa	1	100	0.023	2	浴室	1		
EF-11	排風機	湯沸室	型式:斜流通心送風機 風量:410 m3/h × 50 Pa	1	100	0.06	2.3	湯沸室	2		
EF-12	換気扇	更衣室	型式:天井扇 風量:90 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	2	更衣室	1		
EF-13	"	作業員室	型式:天井扇 風量:150 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	2	作業員室	1		
EF-14	"	宿直室	型式:天井扇 風量:90 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	2	宿直室	1		
EF-15	"	庁務員室	型式:天井扇 風量:240 m3/h × 50 Pa	1	100	0.046	3	庁務員室	1		
EF-16	圧力扇	ボイラー室	型式:圧力扇 風量:810 m3/h × 50 Pa	1	100	0.05	2	ボイラー室	1		
EF-17	換気扇	2階事務室 3階会議室	型式:天井扇 風量:150 m3/h × 50 Pa	1	100	0.05	2	事務室	2		
							3	会議室	2		
EF-18	排煙機	2階廊下	型式:エンジン駆動式 風量:7860 m3/h × 660 Pa				3	作業員室	1		

横須賀市上下水道局

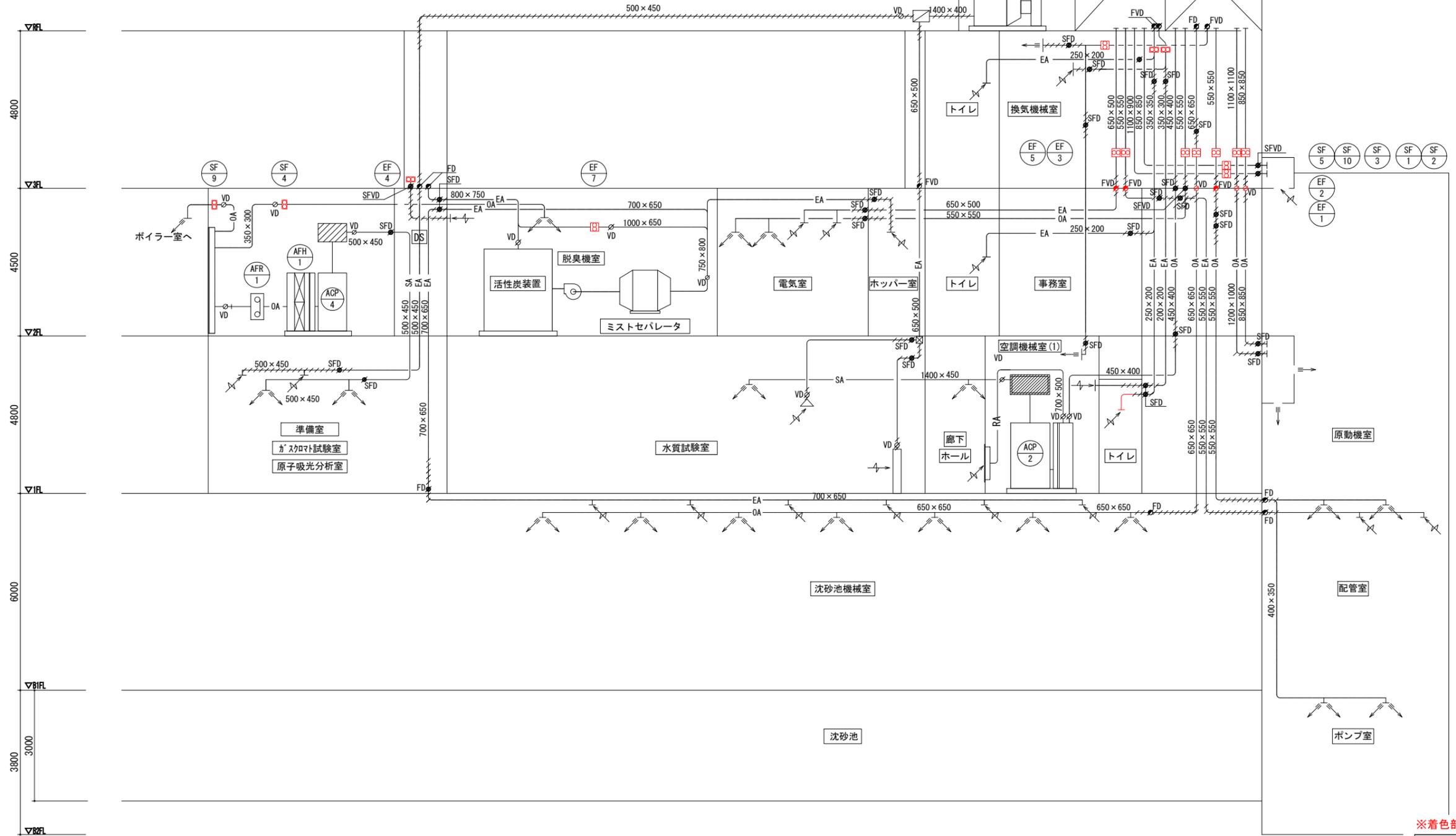
工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	換気設備機器表(撤去)		
縮 尺	N. S	図 面 号	32/53
製 作 年 月	令和4年8月	原 図 大 小	A1
課 長	保 長	担 当 者	設 計 者

注記)
1) 図示  は今回工事を示す。

■ 凡例(撤去) ■

記号	名称	施工場所	ダクト材質	保温防食塗装等	備考
〇〇×〇〇	長方形ダクト	機械室・天井内 沈砂池機械室・DS	垂鉛製鉄板	I・(ロ)・XI	保温:SA, RA(天井裏, DS), SA(機械室) アングルフランジ工法
〇〇×〇〇 ////			ステンレス製	-	t1.5 アングルフランジ工法
〇〇×〇〇(塩ビ)	長方形ダクト	機械室・天井内 沈砂池機械室・DS	塩ビ製	-	アングルフランジ工法
φ〇〇	スパイラルダクト	機械室・天井内	垂鉛製鉄板		
VD	風量調整ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
FD, FVD	防火ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
●FD, FVD	風量調整防火ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
●SFD, SFVD	防火防煙ダンパ				SUSダクト部はステンレス製
●SFD, SFVD	風量調整防火防煙ダンパ				SUSダクト部はステンレス製

※空調ダクト/ダンパの撤去は空調配管詳細図参照のこと。



換気ダクト系統図(撤去)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局				
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図名	換気ダクト系統図(撤去), 凡例表			
縮尺	N. S	図番	面号	33/53
製年	令和4年8月	原図	図サイズ	A1
課長	係長	担当者	設計者	

水質試験室	
吹出口 (SA)	
アネモ C2#25	× 1
880 m ³ /h	
消音BOX: 500 × 500 × 300H	

玄関ホール	
吹出口 (SA)	
VHS 600 × 150	× 5
1368 m ³ /h	

廊下	
吸込口 (RA)	
RAガラリ 800 × 1700H	× 1
3420 m ³ /h	

男子トイレ	
吸込口 (EA)	
HS (塩ビ) 250 × 200	× 1
375 m ³ /h	

女子トイレ	
吸込口 (EA)	
HS (塩ビ) 250 × 200	× 1
375 m ³ /h	

水質試験室	
排気フード (EA)	
SUS 500 × 500 × 400H	× 3
450 m ³ /h	

水質試験室	
排気フード (EA)	
SUS 1200 × 500 × 500H	× 1
1100 m ³ /h	

水質試験室	
排気フード (EA)	
SUS 450 × 450 × 400H	× 1
360 m ³ /h	

注記) ダクトの材質

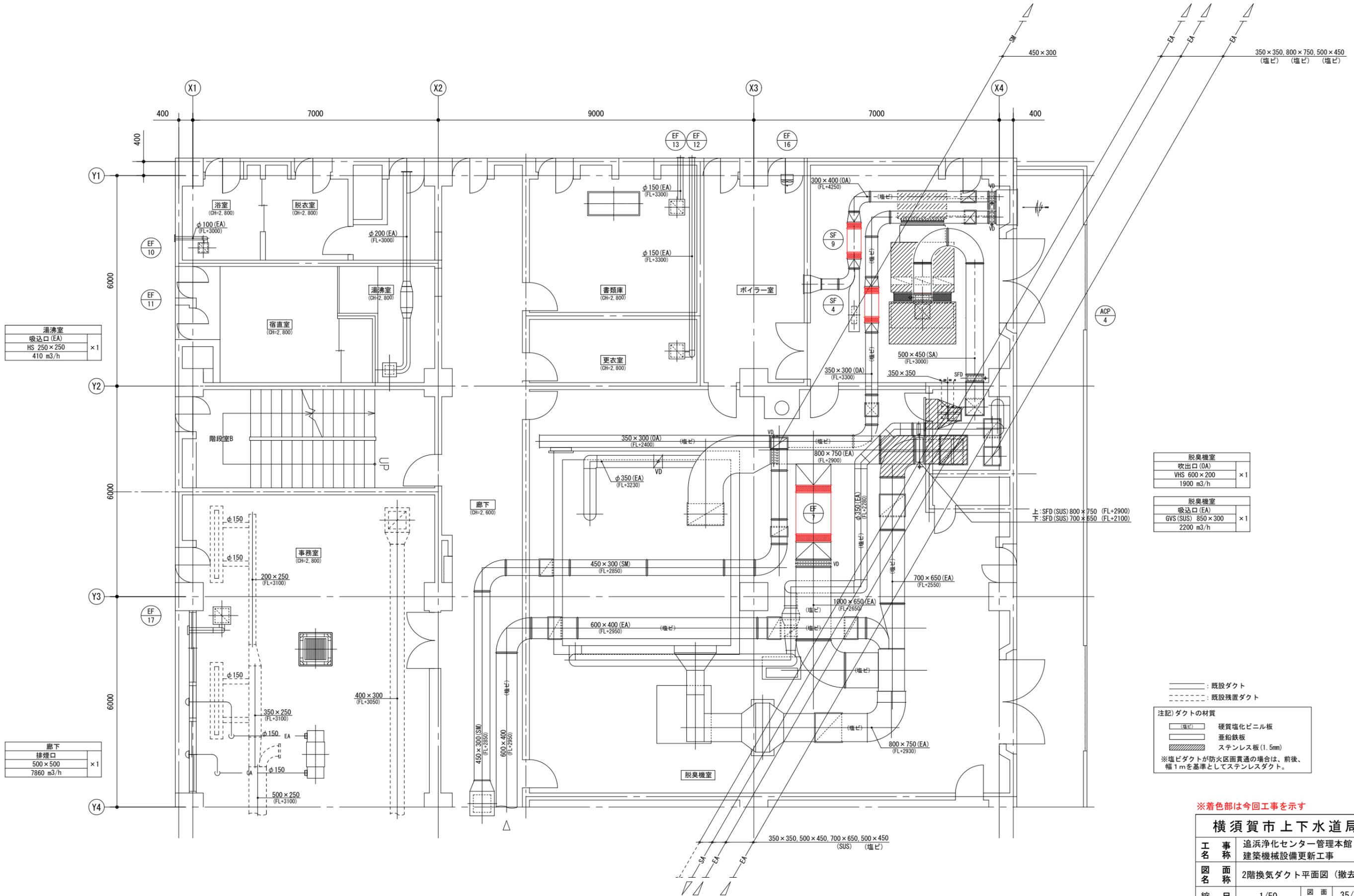
- (塩ビ) 硬質塩化ビニル板
- 垂鉛鉄板
- ステンレス板 (1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	1階換気ダクト平面図 (撤去)		
縮 尺	1/50	図 番	34/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

1階換気ダクト撤去平面図 (S=1/50)



湯沸室
吸込口 (EA)
HS 250 × 250
410 m ³ /h
× 1

廊下
排煙口
500 × 500
7860 m ³ /h
× 1

脱臭機室
吹出口 (OA)
VHS 600 × 200
1900 m ³ /h
× 1

脱臭機室
吸込口 (EA)
GVS (SUS) 850 × 300
2200 m ³ /h
× 1

注記) ダクトの材質

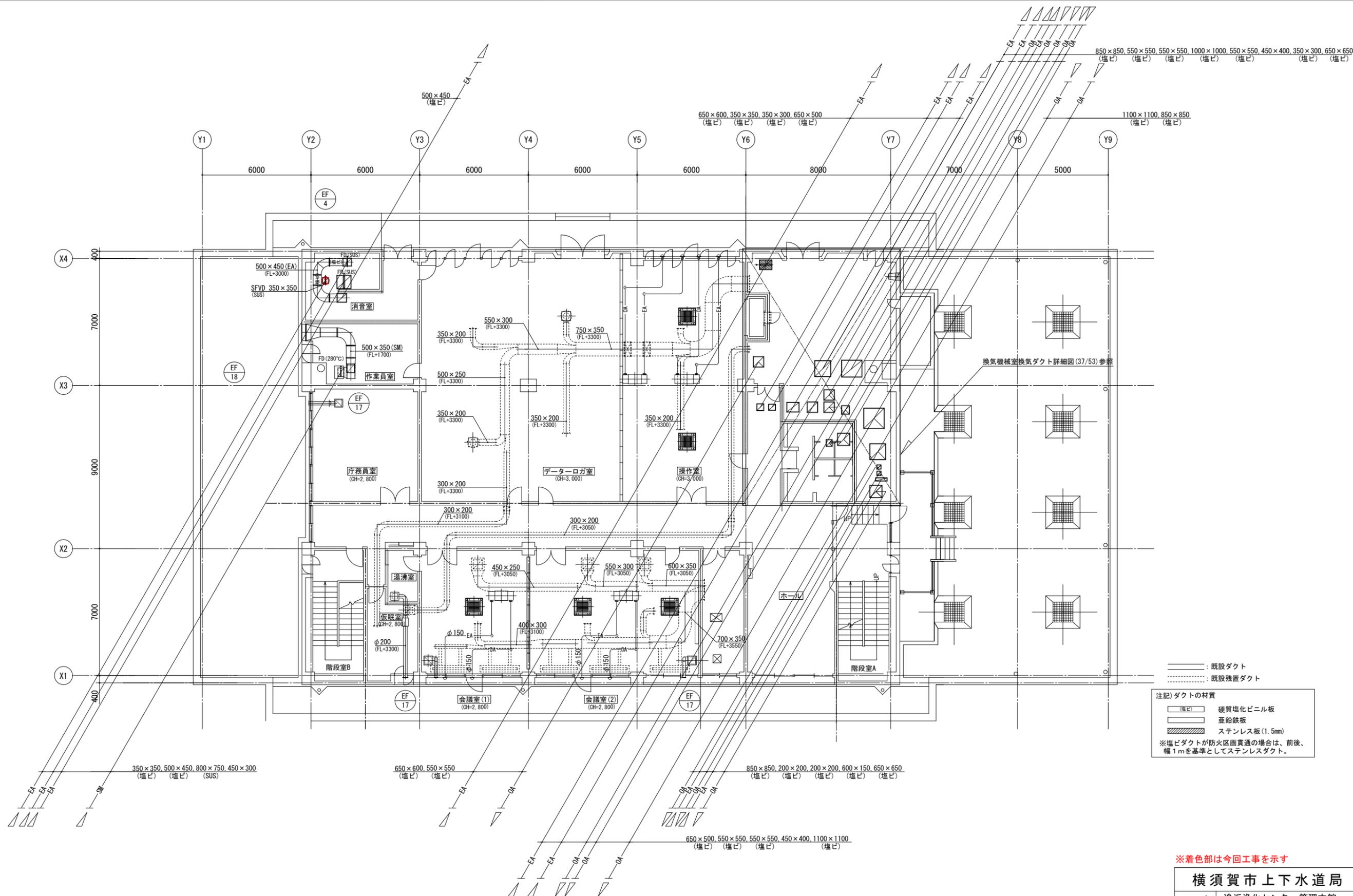
(塩ビ)	硬質塩化ビニル板
(鉄板)	垂鉛鉄板
(ステンレス)	ステンレス板 (1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

※着色部は今回工事を示す

2階換気ダクト撤去平面図 (S=1/50)

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	2階換気ダクト平面図 (撤去)		
縮尺	1/50	図番	35/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者

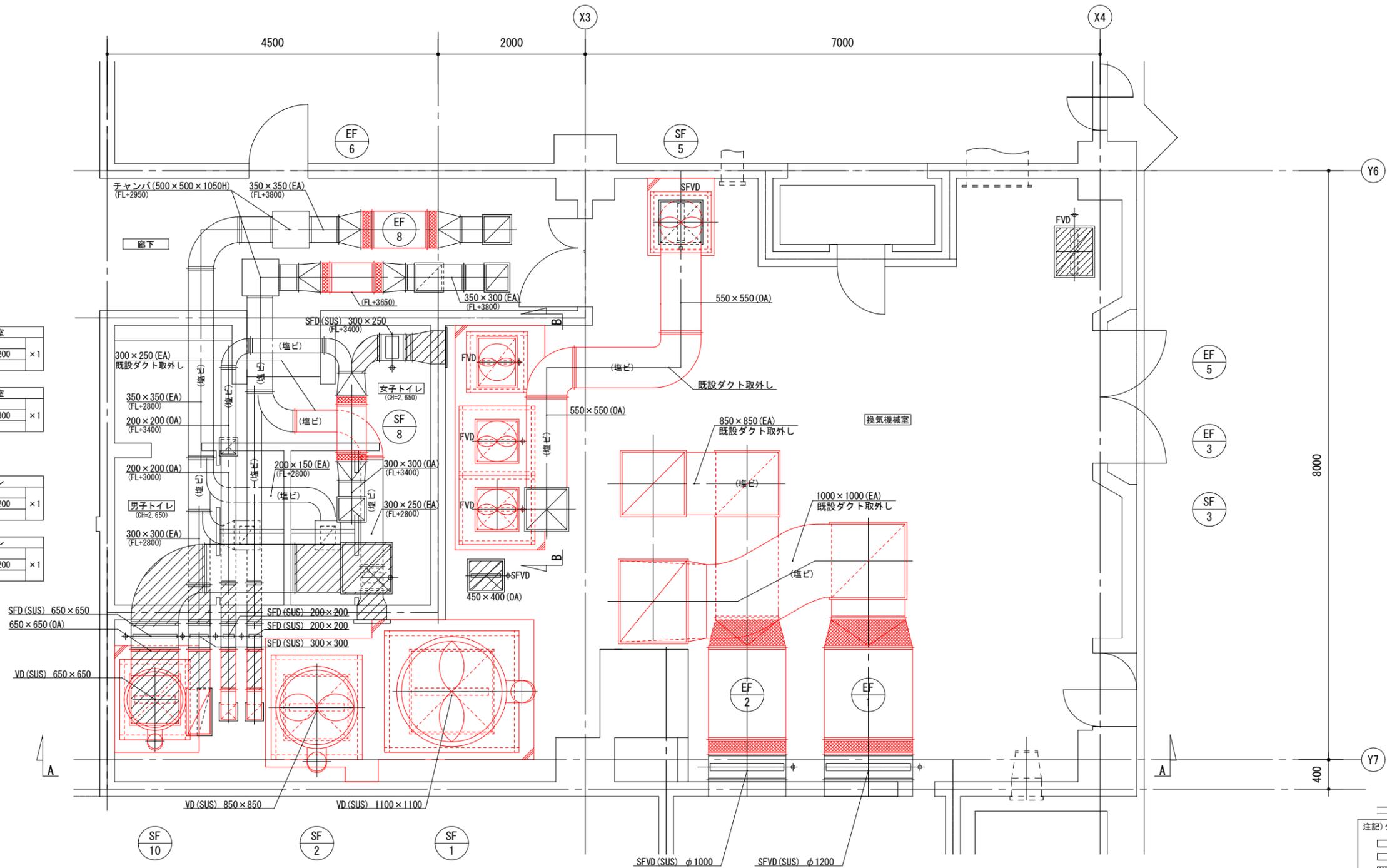


3階換気ダクト撤去平面図 (S=1/100)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	3階換気ダクト平面図(撤去)		
縮 尺	1/100	図 番 号	36/53
製 年	令和4年8月	原 図 尺 寸	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

換気機械室	吹出口 (OA)	VHS (SUS) 500 × 200	× 1	1385 m ³ /h
換気機械室	吸込口 (EA)	GVS (SUS) 500 × 300	× 1	1385 m ³ /h
男子トイレ	吸込口 (EA)	HS (塩ビ) 250 × 200	× 1	375 m ³ /h
女子トイレ	吸込口 (EA)	HS (塩ビ) 250 × 200	× 1	375 m ³ /h



——— : 既設ダクト

注記) ダクトの材質

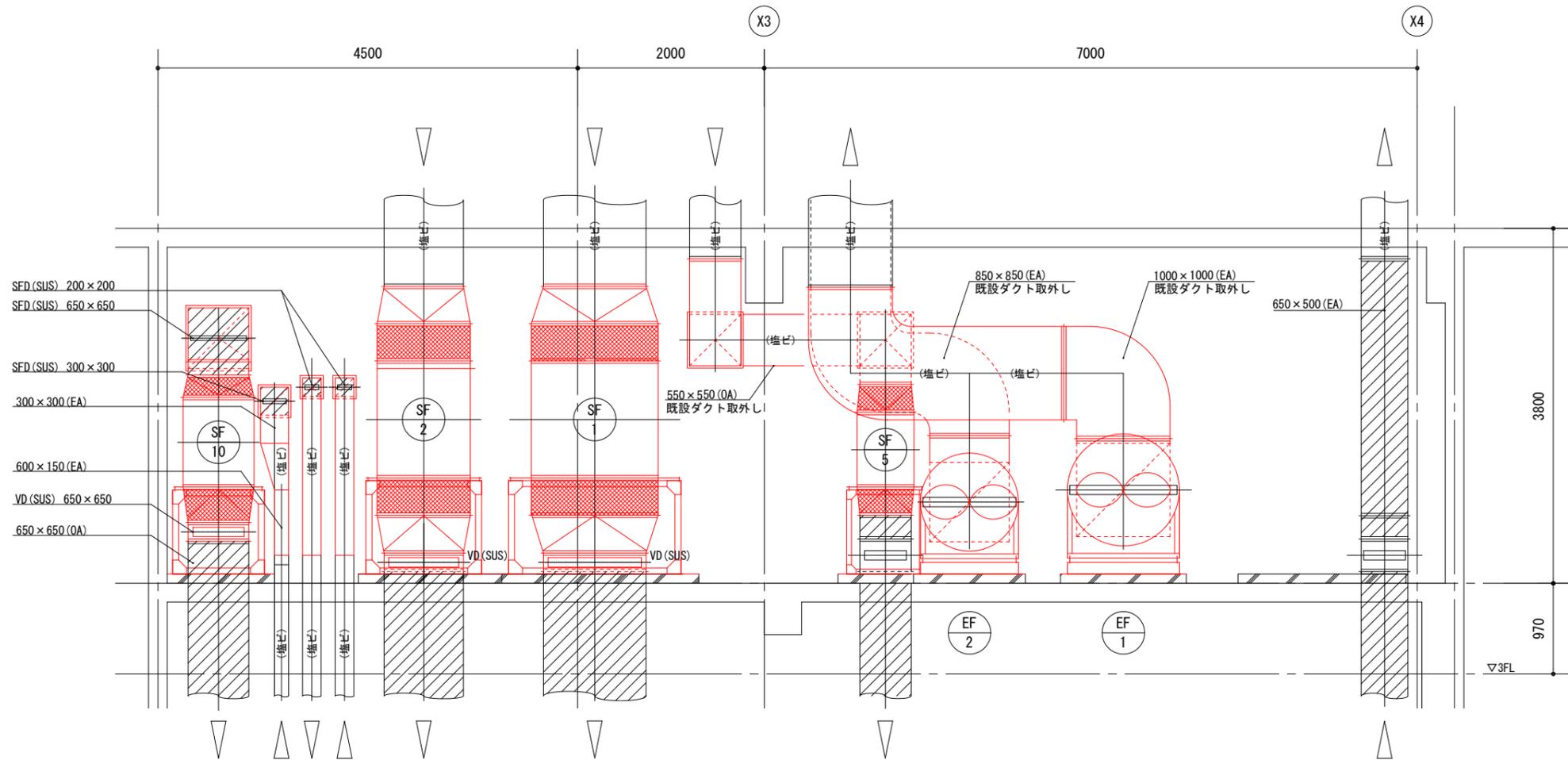
(塩ビ)	硬質塩化ビニル板
(鉄板)	亜鉛鉄板
(ステンレス)	ステンレス板 (1.5mm)

※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

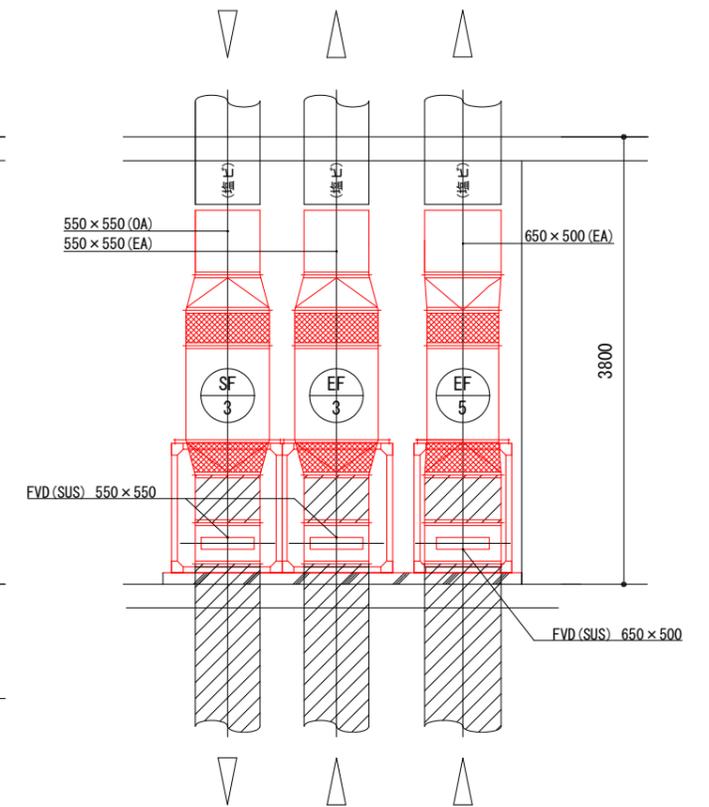
※着色部は今回工事を示す

換気機械室換気ダクト撤去詳細平面図 (S=1/30)

横須賀市上下水道局			
工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	換気機械室換気ダクト 詳細平面図(撤去)		
縮 尺	1/30	図 番	37/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者



A-A断面図 (S=1/30)



B-B断面図 (S=1/30)

——— : 既設ダクト
 注記) ダクトの材質
 (塩ビ) 硬質塩化ビニル板
 垂鉛鉄板
 ステンレス板 (1.5mm)
 ※塩ビダクトが防火区画貫通の場合は、前後、幅1mを基準としてステンレスダクト。

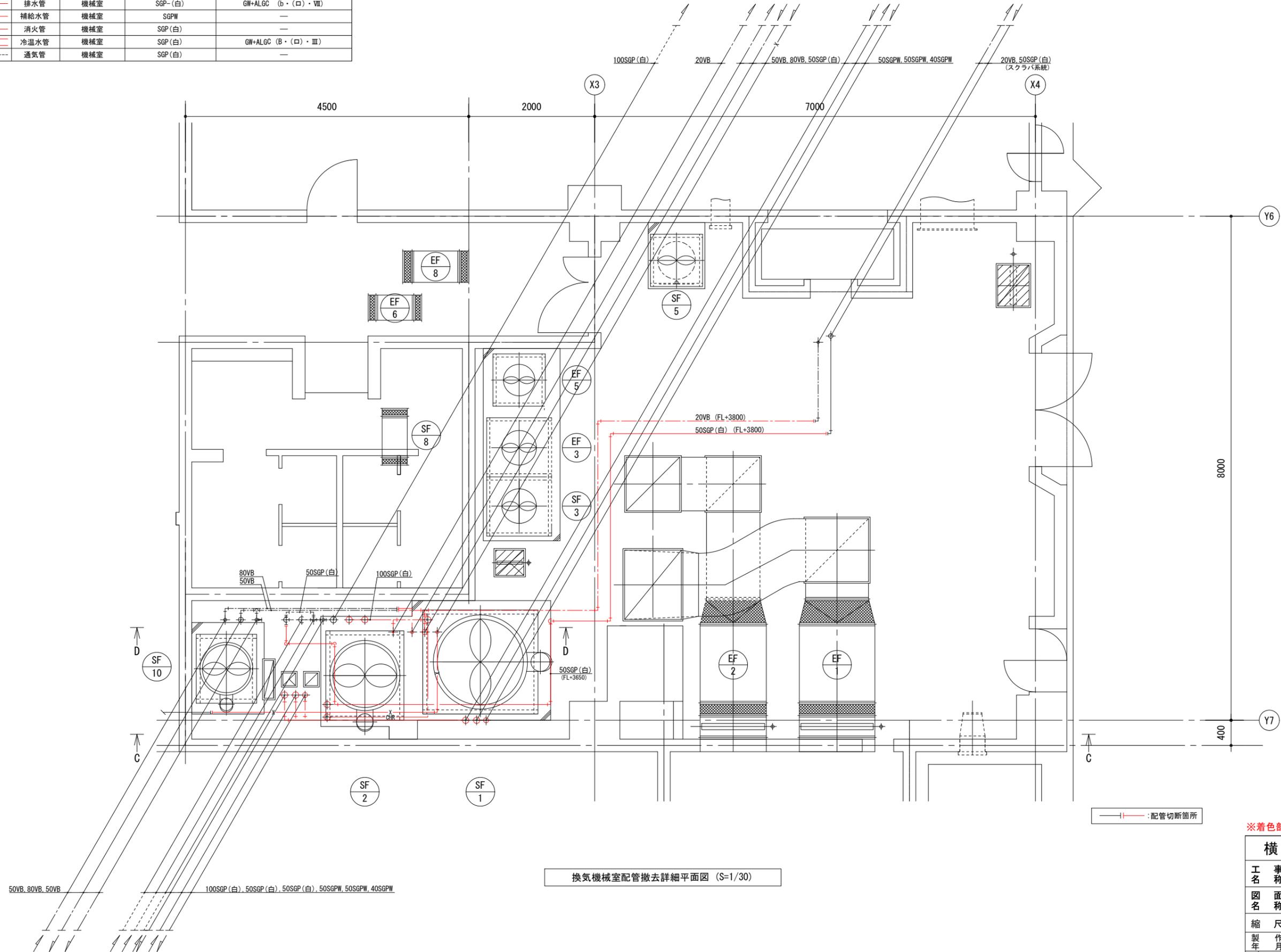
※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

工 事 名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図 面 名	A-A断面図 (撤去) B-B断面図 (撤去)		
縮 尺	1/30	図 番	38/53
製 年	令和4年8月	原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

■ 凡例(撤去) ■

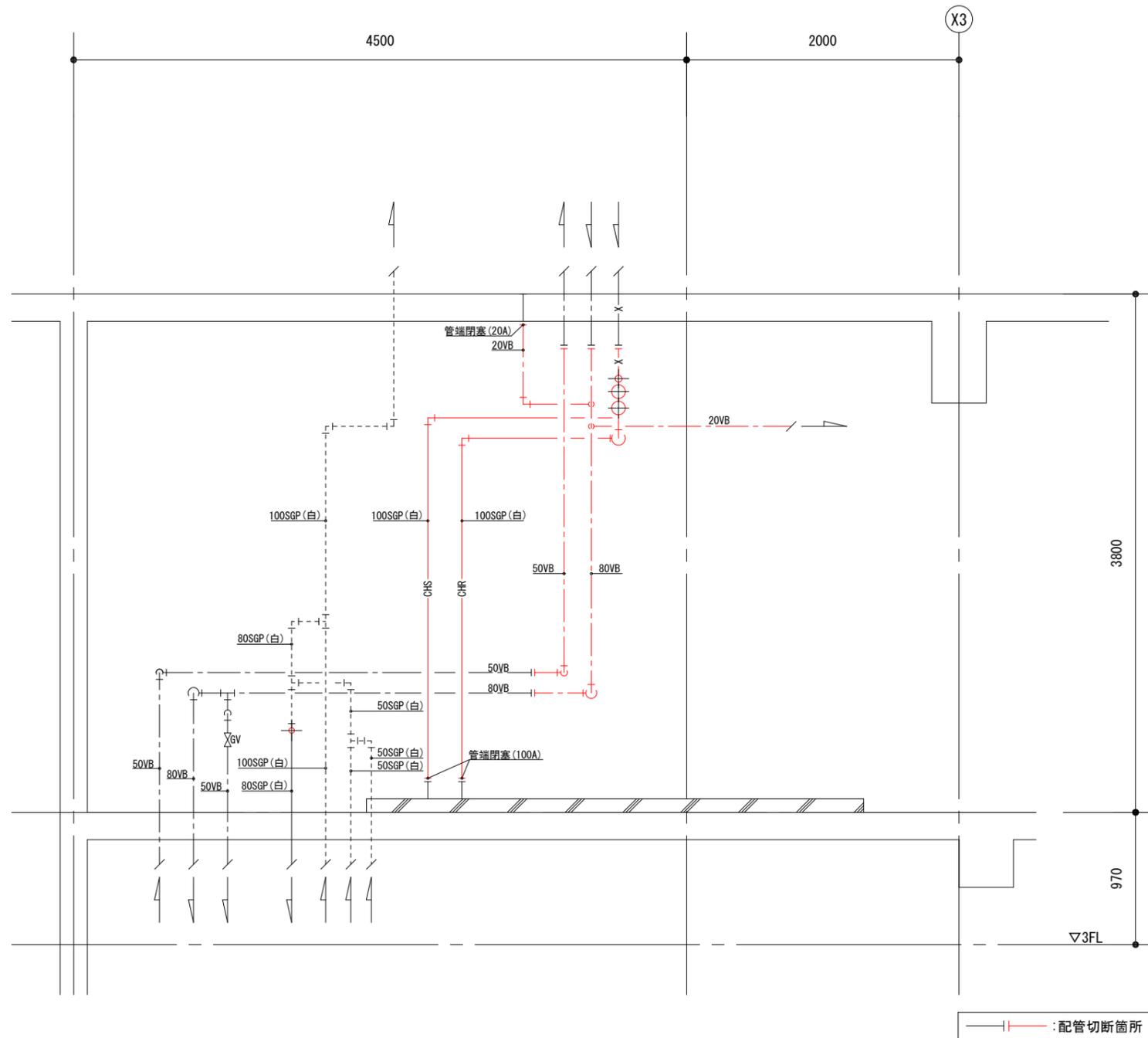
記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
---	給水管	機械室	SGP-VB	GW+ALGC (b・(口)・VII)
---	排水管	機械室	SGP-(白)	GW+ALGC (b・(口)・VII)
---	補給水管	機械室	SGPW	---
x	消火管	機械室	SGP(白)	---
CHS	冷温水管	機械室	SGP(白)	GW+ALGC (B・(口)・III)
---	通気管	機械室	SGP(白)	---



換気機械室配管撤去詳細平面図 (S-1/30)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局			
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	換気機械室 配管詳細平面図(撤去)		
縮尺	1/30	図番	39/53
製年	令和4年8月	原図	A1
課長	係長	担当者	設計者



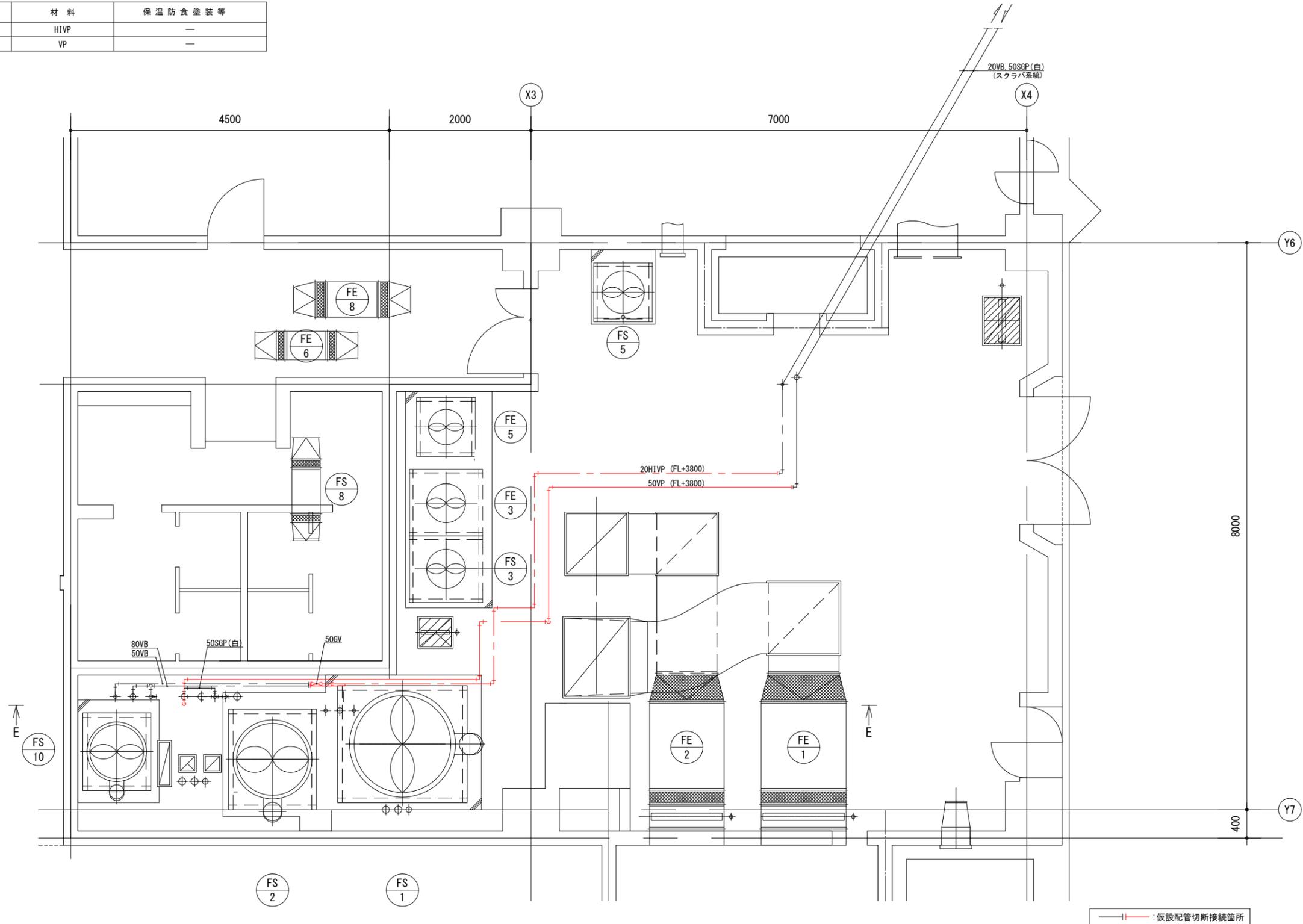
D-D矢視図 (S=1/20)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局				
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図名	D-D矢視図(撤去)			
縮尺	1/20	図番	41/53	面号
製年	令和4年8月	原図	A1	図サイズ
課長	係長	担当者	設計者	

■ 凡例 (仮設配管) ■

記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
---	給水管	機械室	HIVP	—
—	排水管	機械室	VP	—



換気機械室仮設配管平面図 (S=1/30)

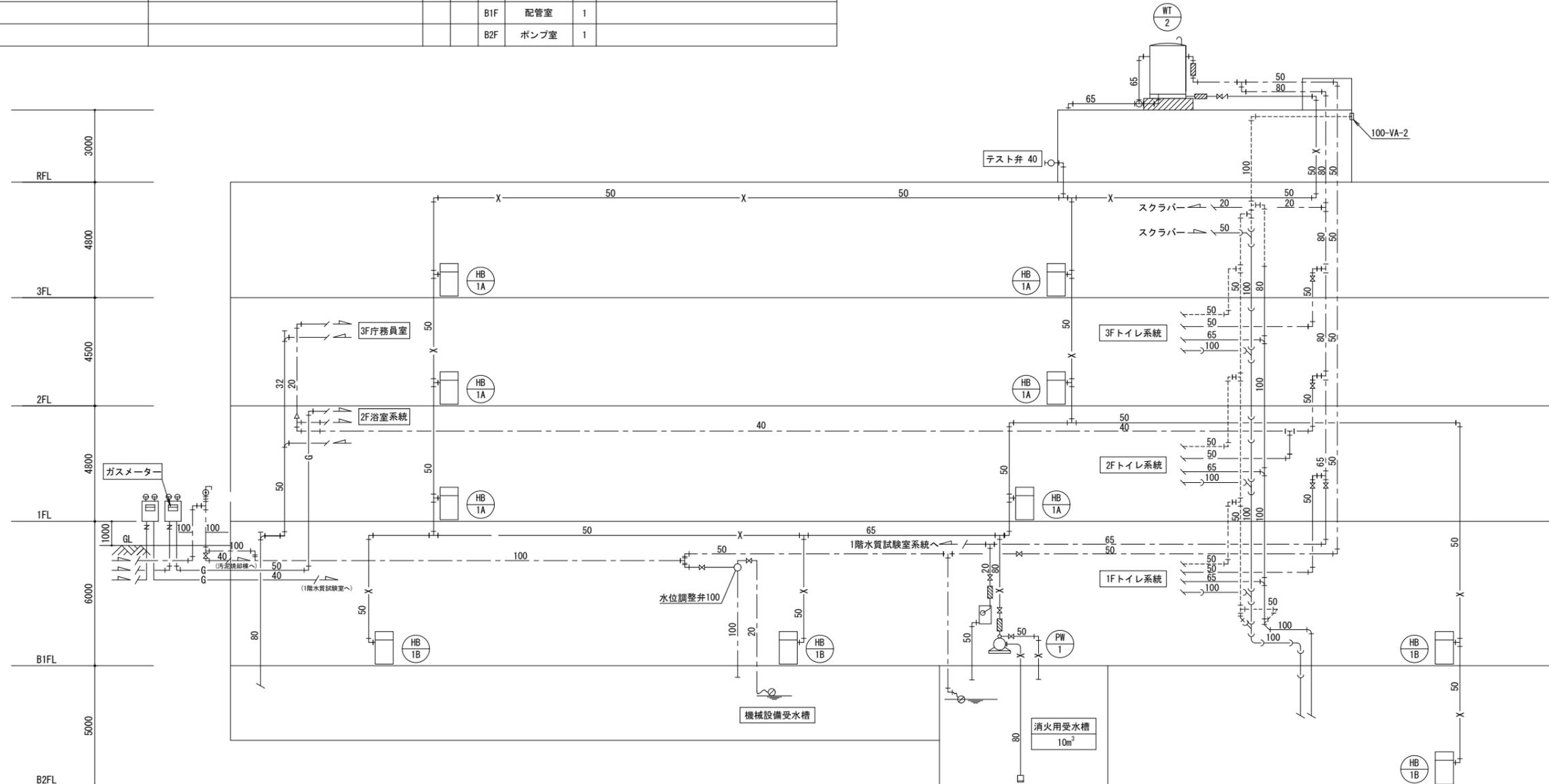
※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局				
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図名	換気機械室 仮設配管平面図			
縮尺	1/30	図番	42/53	面号
製年	令和4年8月	原図	A1	サイズ
課長	係長	担当者	設計者	

給排水衛生設備機器表(既設)							
記号	名称	機器仕様	電源		機器設置場所		備考
			φ	V	階	室名	
WT-2	消防用補給水槽	形式 : WTF-3 寸法 : 1500×1500×1500H			R	屋上	1
PW-1	消火ポンプ	形式 : ユニット形 : 80φ×450m ³ /min		3	200	B1F 沈砂池機械室	1
HB-1A	屋内消火栓	形式 : 易操作性1号消火栓A型			3	廊下	2
					2	廊下	2
					1	廊下	2
HB-1B	屋内消火栓	形式 : 易操作性1号消火栓B型			B1F	沈砂池機械室	2
					B1F	配管室	1
					B2F	ポンプ室	1

■ 凡例(既設) ■

記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
---	給水管	屋内隠ぺい	SGP-VB	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		機械室	SGP-VB	GW+ALGC (b・(ロ)・VII)
---	汚水管	屋内隠ぺい	CIP	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		機械室	CIP	GW+ALGC (b・(ロ)・VII)
---	雑排水管	屋内隠ぺい	SGP(白)	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII)
		機械室	SGP(白)	GW+ALGC (b・(ロ)・VII)
----	通気管	屋内隠ぺい	SGP(白)	—
		機械室	SGP(白)	—
—x—	消火管	屋内隠ぺい	SGP(白)	—
		機械室	SGP(白)	—



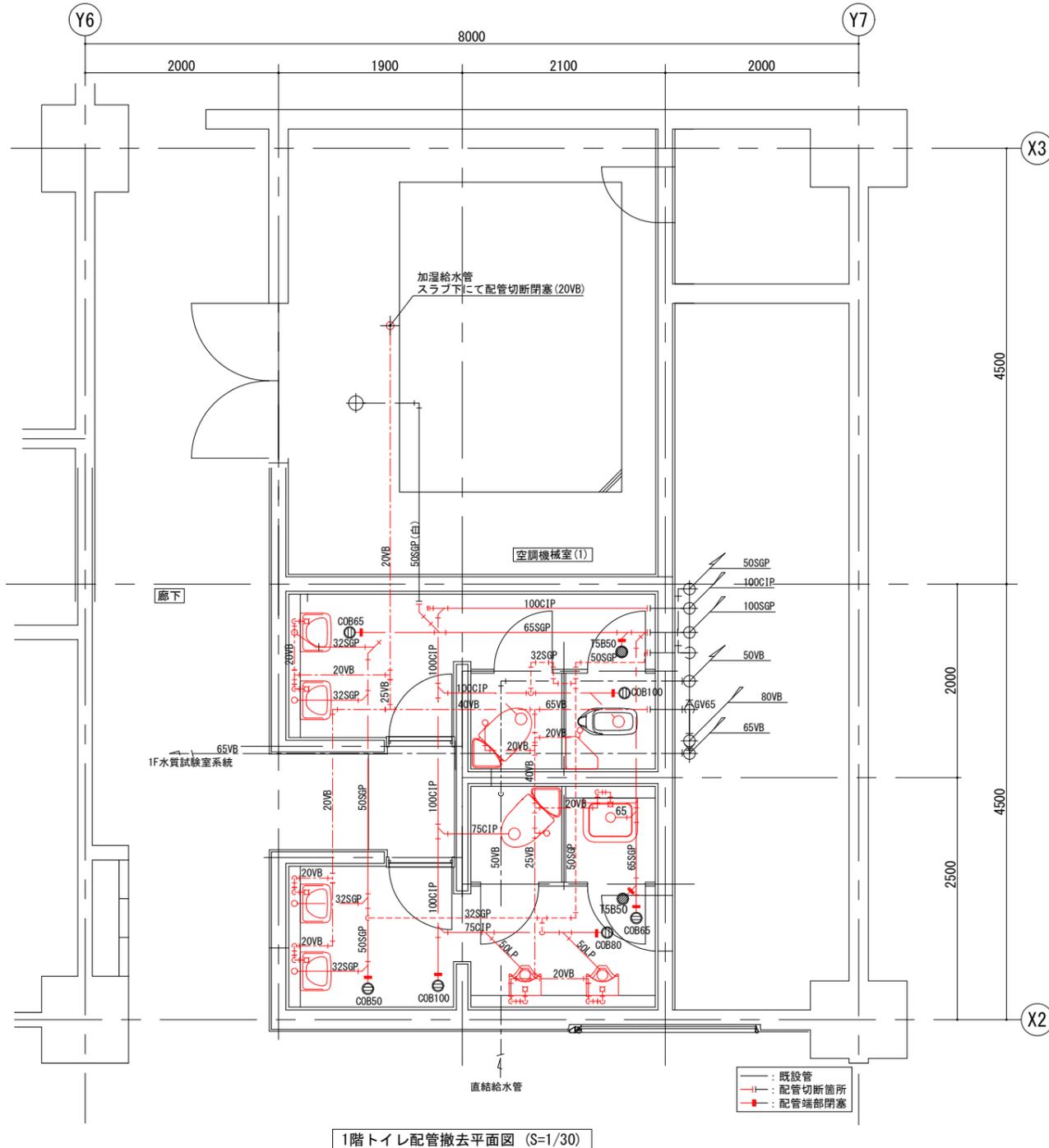
給排水衛生系統図(S=N.S)

横須賀市上下水道局				
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事			
図名	給排水衛生系統図, 凡例表			
縮尺	N.S	図番	44/53	面号
製年	令和4年8月	原図	A1	サイズ
課長	係長	担当者	設計者	

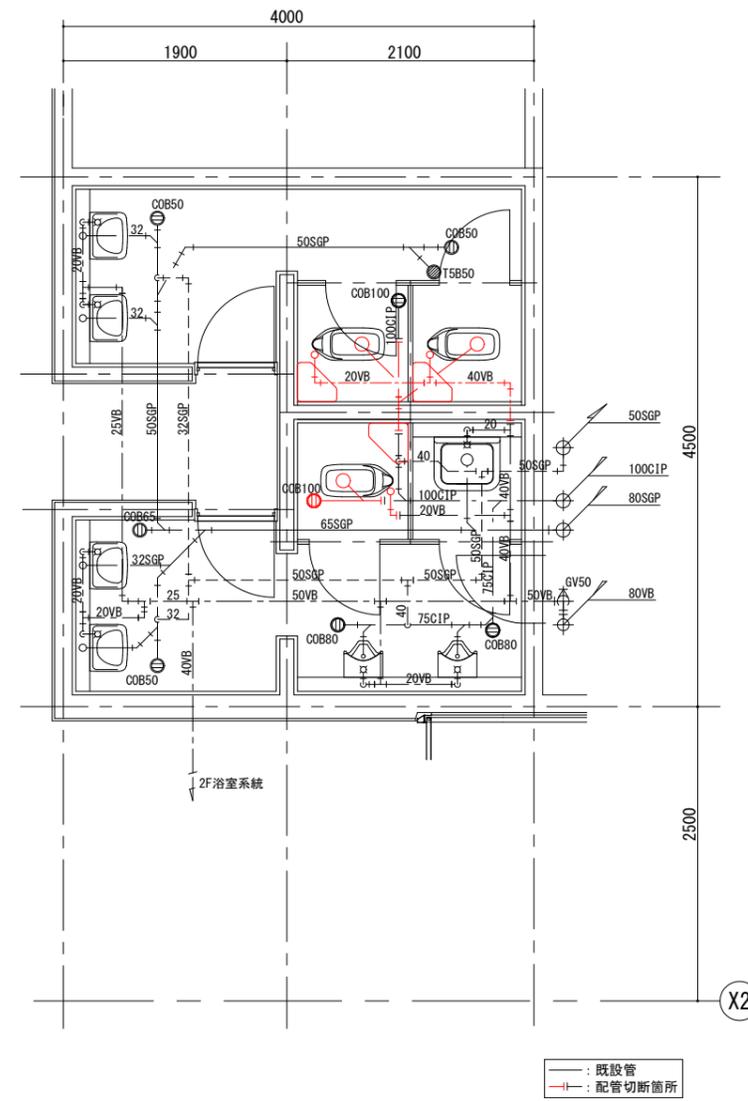
■ 凡例(撤去) ■

記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
---	給水管	屋内隠ぺい	SGP-VB	GW+ALGC (c2・(口)・VII)
		機械室・便所	SGP-VB	GW+ALGC (b・(口)・VII)
---	汚水管	屋内隠ぺい	CIP	GW+ALGC (c2・(口)・VII)
		機械室・便所	CIP	GW+ALGC (b・(口)・VII)
---	雑排水管	屋内隠ぺい	SGP(白)	GW+ALGC (c2・(口)・VII)
		機械室・便所	SGP(白)	GW+ALGC (b・(口)・VII)
---	通気管	屋内隠ぺい	SGP(白)	—
		機械室・便所	SGP(白)	—

名称	参考型番	1階トイレ		2階トイレ		合計
		男子	女子	男子	女子	
洋風便器	CS510BM、SS510BABS(ロータンク)、YH51R(紙巻器)共	1	1			2
和風大便器用ロータンク、紙巻器	(和風大便器本体の撤去は建築工事参照)		1	1	2	4
小便器	U-57	2				2
掃除流し	SK22A、20水栓共	1				1
洗面器	L220、レバー式立水栓(13A)共	2	2			4
水石けん入れ		2	2			4
鏡	TS119FR3	2	2			4



1階トイレ配管撤去平面図 (S=1/30)



2階トイレ配管撤去平面図 (S=1/30)

※着色部は今回工事を示す

横須賀市上下水道局

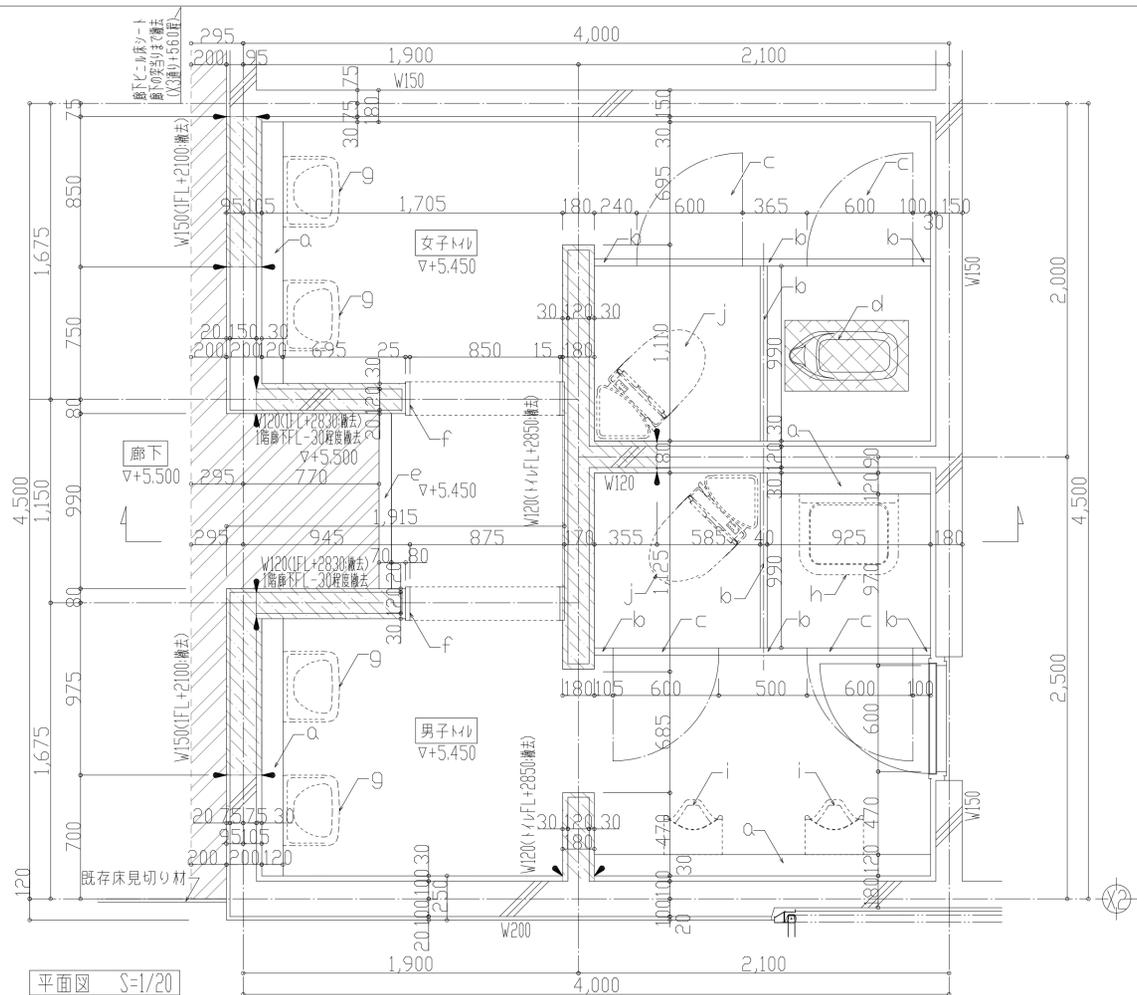
工名	追浜浄化センター管理本館 建築機械設備更新工事		
図名	トイレ配管撤去平面図		
縮尺	1/30	図面 番号	46/53
製年	令和4年8月	原図 サイズ	A1
課長	係長	担当者	設計者

共通事項		略号		外部付属物及び詳細番号		内部付属物及び詳細番号			
1. 外部仕上表及び内、外部付属物の適用分類、詳細番号は、○印のついたものを適用する。 2. 仕上について図面上で特記のないものに関しては下水道施設標準図（詳細）（日本下水道事業団編著）および建築工事標準詳細図（公共建築協会）による。 3. 特記以外の木、鉄部の塗装はSOPとする。但し、和室回りは除く。 4. 付属物のうち、室名札、床点検口、掲示板、案内板、ピクトサイン、階段表示板等は、別図による。 5. 付属物のうち、カーテンボックス、ブラインドボックス、ブラインド、天井点検口等は別図による。 6. PF板、木毛板等打込み箇所は、別図による。 7. 内壁の見え掛りとなるPF板打込み部分は、GB厚12.5直張り（継目処理工法）とし塗装は、その部屋の壁面と同様とする。 8. 壁のボード張りは水平方向に継手は設けない。 9. 天井仕上ボード張りのうち、GB-NC (NT) 及びDR (下地GB共) は突付け張りとし、天井回り縁は、別図による。 10. 直接地業工事に接する内部床のコンクリート下地には、防湿層としてポリエチレンフィルム厚0.15の敷込みを行う。（PF板と均しコンクリートの間） 11. 打放し仕上げの出隅部分は、面取りを行う。 12. 吊フック、ホイストレールには、荷重表示板を設ける。		C コンクリート下地 CB コンクリートブロック下地 W 木造下地 S 軽量鉄骨下地 GB-R せつこうボード GB-NC (N) 不燃積層せつこうボード（化粧無し：下地張り用） GB-NC (NT) 不燃積層せつこうボード（化粧有り：トラバーチン模様） GB-D (W) 木目化粧せつこうボード GB-S シーリングせつこうボード GB-F 強化せつこうボード ケイカル板 DR ロックワール化粧吸音板 トラバーチン模様 DR (凹凸) ロックワール化粧吸音板 凹凸模様 DR (軒天) ロックワール化粧吸音板 軒天井用：トラバーチン模様 DR (軒天凹凸) ロックワール化粧吸音板 軒天井用：凹凸模様 PF板 押出法ポリスチレンフォーム保温材 木毛板 木質系セメント板 TB テラゾーブロック 外装薄塗材 (E) 外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材 内装薄塗材 (S1) 内装けい酸質系薄付け仕上塗材 内装薄塗材 (E) 内装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材 換層塗材 (S1) けい酸質系複層仕上塗材 C (B) コンクリート下地 (打放シB) C (C) コンクリート下地 (打放シC) M モルタル		複層塗材 (CE) ポリマーセメント系複層仕上塗材 複層塗材 (E) 合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 複層塗材 (RE) 反応硬化形成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 クリヤラックカー塗り CL テレビアソテナ基礎 FE フタル酸樹脂エナメル塗り AE アクリル樹脂エナメル塗り DP (UE) 2液形ポリウレタンエナメル塗り DP (ASE) アクリルシリコン樹脂エナメル塗り DP (FUE) 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り EP-G つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り EP 合成樹脂エマルジョンベイント塗り EP-M 多彩模様塗料塗り EP-T 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り UC フレタン樹脂フニス塗り OS オイルステイン塗り SOP 合成樹脂調合ベイント塗り EP-T クラファイトベイント塗り AC アクリル樹脂フニス塗り (アクリル樹脂クリヤ塗り) NAD アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り LE フッカーエナメル塗り WP 木材保護塗料塗り 断熱複合板 PF板 PF板厚30t+フレキシブルボード厚6t 押出法ポリスチレンフォーム断熱材		・屋上点検口 ・5-21-1 ・屋上管類貫通部 ・5-22-1 ・クーリングタワー基礎 ・5-22-2 ・5-22-3 ・テレビソテナ基礎 ・屋上換気塔 ・5-21-2 ・図 示 ・煙突 ・図 示 ・G-02-1 ・タフアップ ・H-16-1 ・背もたれ付 H-16-2 ・と い ・5-31.32.33・図 示 ・ルーフドレン ・5-32-1 ・5-33-1 ・トップライト ・E-02-3 ・図 示 ・EXP、J金物 ・既製品 ・S-13 ・笠木兼用避雷導体 ・E-01-1 ・手すり ・アルミ ・H-12-1 ・H-13- ・H-14- ・ステンレス (図示) ・スチール (図示) ・図 示 ・H-21-1・2・3 ・8-21-1・2・3		・流し台 ・F-01-1 ・図 示 ・フード ・F-01-2 ・図 示 ・コンロ台 ・F-01-1 ・図 示 ・流し上部水切り ・F-01-3 ・つり戸だな ・F-01-4 ・図 示 ・水切りだな ・6-11-5 ・図 示 ・脱衣箱 ・6-32-1 ・3-42-2 ◎天井点検口 ◎便所へだて ・床点検口 ◎多機能便所 ・6-23-1・2 ・6-24-1◎図 示 ・6-26-1・2・3・4 ・6-27-1・2・3・4・5 ・1-21- ・A-03- ・H-21- ・8-21- ・H-15- ・H-16-2 ・図 示 ・H-16-1 ・U型H-17-1 ・図 示 ・6-31- ・カーテンボックス ・ブラインドボックス ・鏡 製・3-31-1,2 ・3-32-5・6・7 ・アルミ製 ・3-31-3 ・C-01-1 ・C-01-2 ・既製品 ・アルミ ・H-12-1 ・H-13- ・H-14- ・図 示 (ベースポストタイプ) ・アルミ ・H-12-1 ・図 示 ・H-13-2 ・7-12- ・B-02- ・図 示 ・7-01-1・7-01-2 ・噴音壁 ・断熱材打込み ・7-01-1・7-01-2 ・押入 ・ホイストレール ・クレンジンガー ・図 示 ・搬入口 ・マンホール蓋 ・図 示 ・室名札 ・8-43-1 ・8-44-2 ・斤舎案内板、各階案内板 ・8-42-1 ・下足箱 ・図 示	

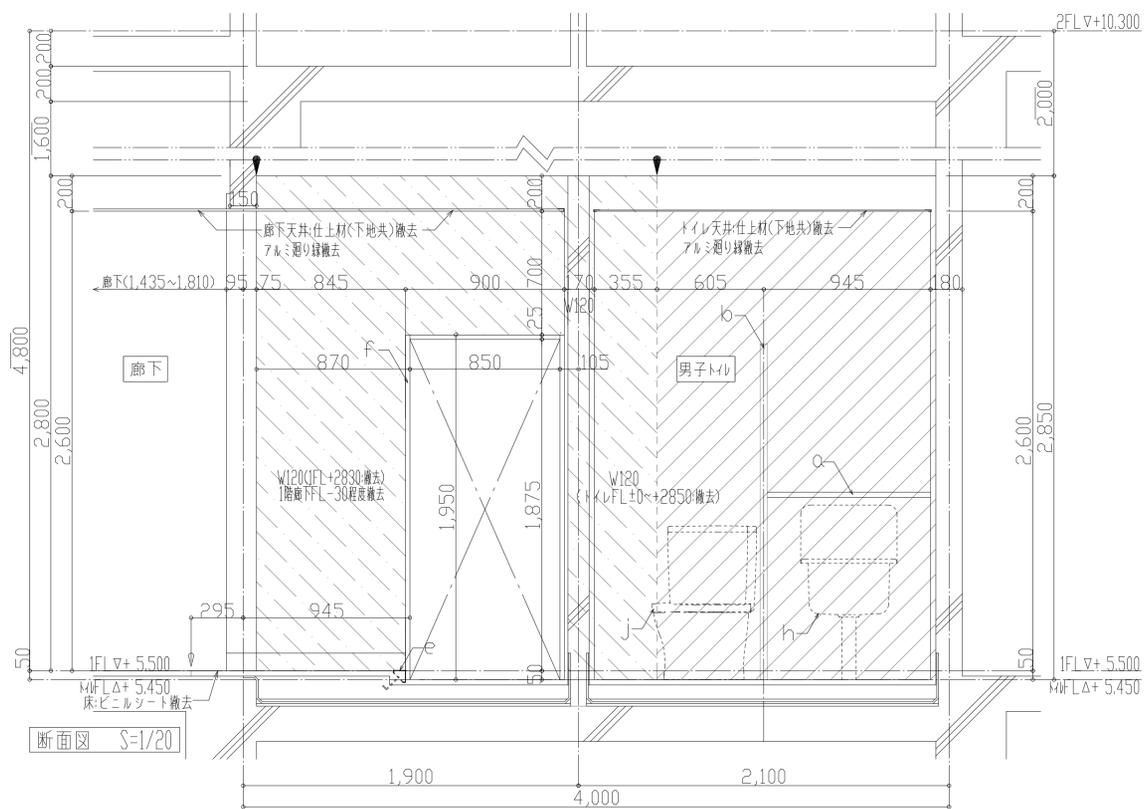
内 部 仕 上 表																								
階	室 名	床				幅 木				腰 壁				壁				天 井				備 考		
		改修前	改修後	下地	仕 上	改修内容	下地	仕 上	高さ	改修内容	下地	仕 上	高さ	改修内容	下地	仕 上	高さ	改修内容	廻り縁	内 容	改修内容			
1 階	廊 下	改修前	C	モルタル金こて+ビニル床シートt2.0張	A	C	モルタル金こて+VP	100	F	-	-	-	-	C	モルタル金こて (目地切)の複層塗材(RE) 【アスベスト含有】	D,F	S	GB-Rt12.5の上パーライト吹付t5.0 【石こうボードアスベスト含有】	2600	D	アルミ	-	-	
		改修後	C	モルタル補修+ビニル床シートt2.0張	a	C,S	軽量鉄骨部:モルタル補修+目地形成の上 EP-G塗装(既存中木と同色) RC部:既存の上+EP-G塗装(既存中木と同色)	100	e,d	-	-	-	-	C,S	既存部分:既存の上、EP-G塗装 新設部分:GB-Rt12.5+ラスターt7.5の上、モルタル塗り+複層塗材 (RE) の上EP-G塗装	d,e	S	GB-Rt12.5+岩綿吸音板t9.0	2600	d	塩ビ	-	-	
	男女トイレ	改修前	C	モルタル(厚15)+アスファルト防水(E-1)保護M(厚15) +押えコンクリート(厚70×50)の上、モザイクタイル張	F	-	-	-	-	C	コンクリートブロック+モルタル+100角磁器質タイル張	1360 1060	D	C	モルタル+100角磁器質タイル張	D	S	石綿セメント板(t5.0)目地切 VP塗装仕上 【アスベスト含有】	2650	D	アルミ	トイレブース(H1900)・ライニング <和風便器:1箇所>	D D	
改修後		C	既存の上、溶接金網φ6・150×150敷きの上 軽量コンクリート打設t50程度金こて押え ビニル床シートt2.0(防滑・抗菌・防臭使用)	d	C,S	RC部:モルタル補修+ビニル中木 軽量鉄骨部:GB-St12.5+抗菌メラミン 不燃化粧板t3.0+ビニル中木	100	d	S	洋便器ライニング:GB-St12.5+抗菌メラミン 小便器・洗面器ライニング:ラフン耐水合板t12.0 +t12.0+抗菌メラミン不燃化粧板t3.0	1300 1100	d	C,S	RC部:モルタル金こて押え+EP塗装 軽量鉄骨部:GB-St12.5+抗菌メラミン不燃化粧板t3.0 フィルム付きグラスウール24Kt50充填	d	S	GB-Rt12.5+岩綿吸音板t9.0 フィルム付きグラスウール24Kt50	2400	d	塩ビ	トイレブース(H1900)・ライニング 汚重石<洋風便器:2箇所>	a d		
だれでもトイレ	改修後	C	既存の上、溶接金網φ6・150×150敷きの上 軽量コンクリート打設t50程度金こて押え ビニル床シートt2.0(防滑・抗菌・防臭使用)	d	C,S	RC部:モルタル補修+ビニル床シート巻き上げ 軽量鉄骨部:ラフン耐水合板t12.0+t12.0+抗菌 メラミン不燃化粧板t3.0+ビニル床シート巻き上げ (ハンガー戸側軽量鉄骨部)GB-St12.5+ビニル床シート巻き上げ	300	d	-	-	-	-	C,S	(ハンガー戸側RC壁部)モルタル塗り+EP塗装 (ハンガー戸側軽量鉄骨部)GB-St12.5+EP塗装 (軽量鉄骨部)ラフン耐水合板t12.0+t12.0+抗菌メラミン不燃化粧板 t3.0:フィルム付きグラスウール24Kt50充填	d	S	GB-Rt12.5+岩綿吸音板t9.0 フィルム付きグラスウール24Kt50	2400	d	塩ビ	補助手摺下地	a a		
	男女トイレ	改修前	C	モルタル(厚15)+アスファルト防水(E-1)保護M(厚15) +押えコンクリート(厚70×50)の上、モザイクタイル張	D	-	-	-	-	F	-	-	-	-	F	-	-	-	-	F	-	-	-	トイレブース戸(H1900)開き勝手変更のため丁寧取り外し2箇所 <和風便器:3箇所>
改修後		C	和便器撤去部:軽量コンクリート(350×700×t350程度) 打設の上金こて仕上げ+防水モルタル+モザイクタイル張	d	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	トイレブース戸(H1900)開き勝手変更のため丁寧つけなおし2箇所 <洋風便器:3箇所>
3 階	女子トイレ	改修前	-	-	F	-	-	-	F	-	-	-	-	F	S	石綿セメント板(厚5t)目地切 VP塗装仕上	2650	D	アルミ	-	-			
		改修後	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	S	GB-NC(NT)t9.5	2650	d	塩ビ	-	-			
	廊 下	改修前	-	-	F	-	-	-	F	-	-	-	-	F	S	GB-NC(NT)t12.0	2600	D	アルミ	-	-			
		改修後	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	S	GB-NC(NT)t9.5	2600	d	アルミ (既存利用)	-	-			
	換気機械室	改修前	C	モルタル金こて+合成樹脂塗床	D	-	-	-	F	C	モルタル金こて+VP塗装	2000	D	-	-	F	-	-	-	スラブ下	F	-	-	-
		改修後	C	モルタル金こて+合成樹脂塗床	d	-	-	-	-	C	モルタル金こて+EP塗装	2000	d	-	-	-	-	-	-	-	スラブ下	-	-	-

特記なき限り															
改修後の仕上材の厚さ	材 料 名			種 別			壁 (m/m)			天井 (m/m)			備 考		
	改修前	改修後	内 容	改修前	改修後	内 容	改修前	改修後	内 容	改修前	改修後	内 容	改修前	改修後	内 容
	石こうボード	仕上	12.5	12.5	NM-8619	けい酸カルシウム板(タイプ2)	12	10	NM-8578						
	石こうボード	下地	9.5		QM-9828	押出法ポリスチレンフォーム保温材	25	25							
	化粧石こうボード			9.5	NM-8613	壁紙									
	木目化粧石こうボード			9.5	QM-9824										
	ロックワール化粧吸音板			12	NM-8599										

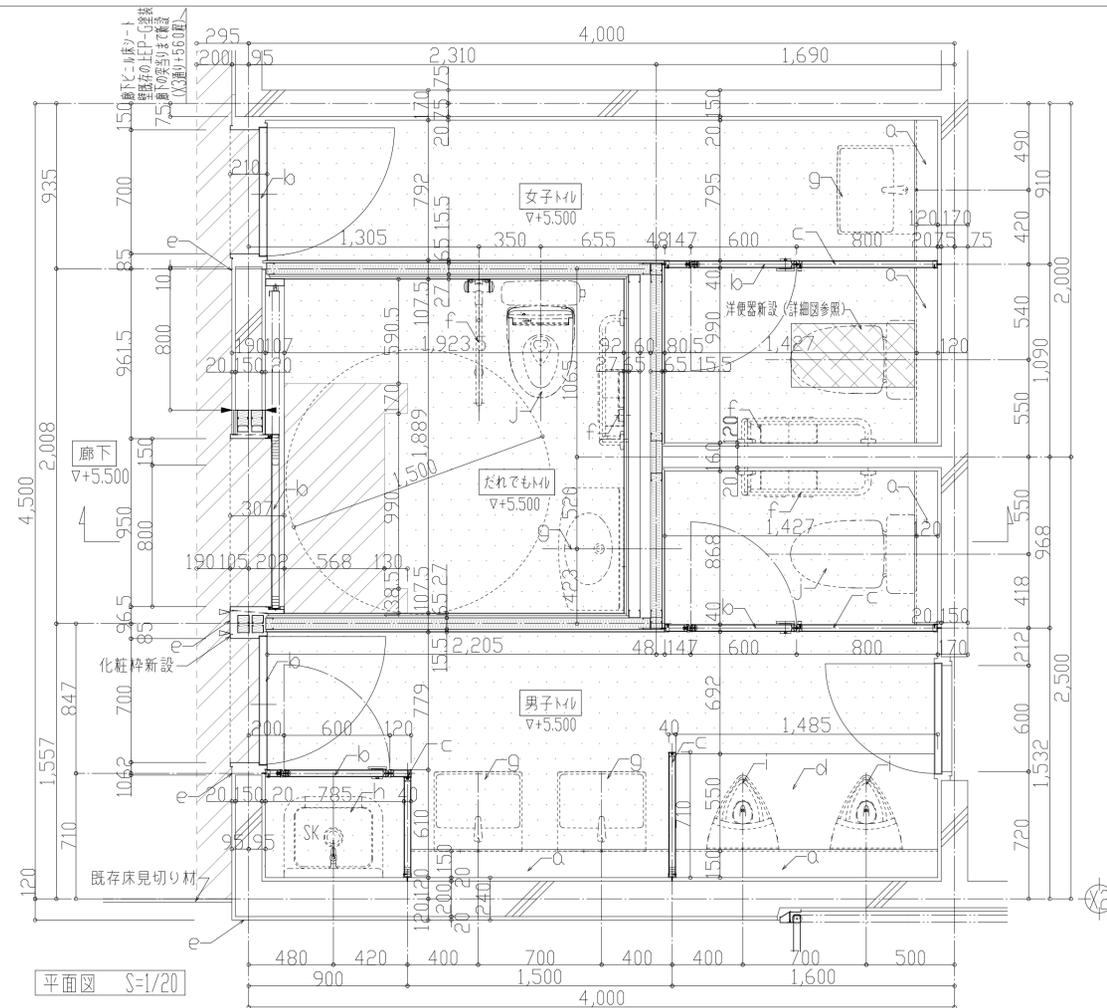
横須賀市上下水道局					
工 事 名	追浜浄化センター管理本館建築機械設備更新工事				
図 面 名	仕上表(改修前・後)				
縮 尺	S=NONE	図 面 番 号	47/53	製 作 年 月	令和4年8月
課 長	係 長	担 当 者		設 計 者	A1



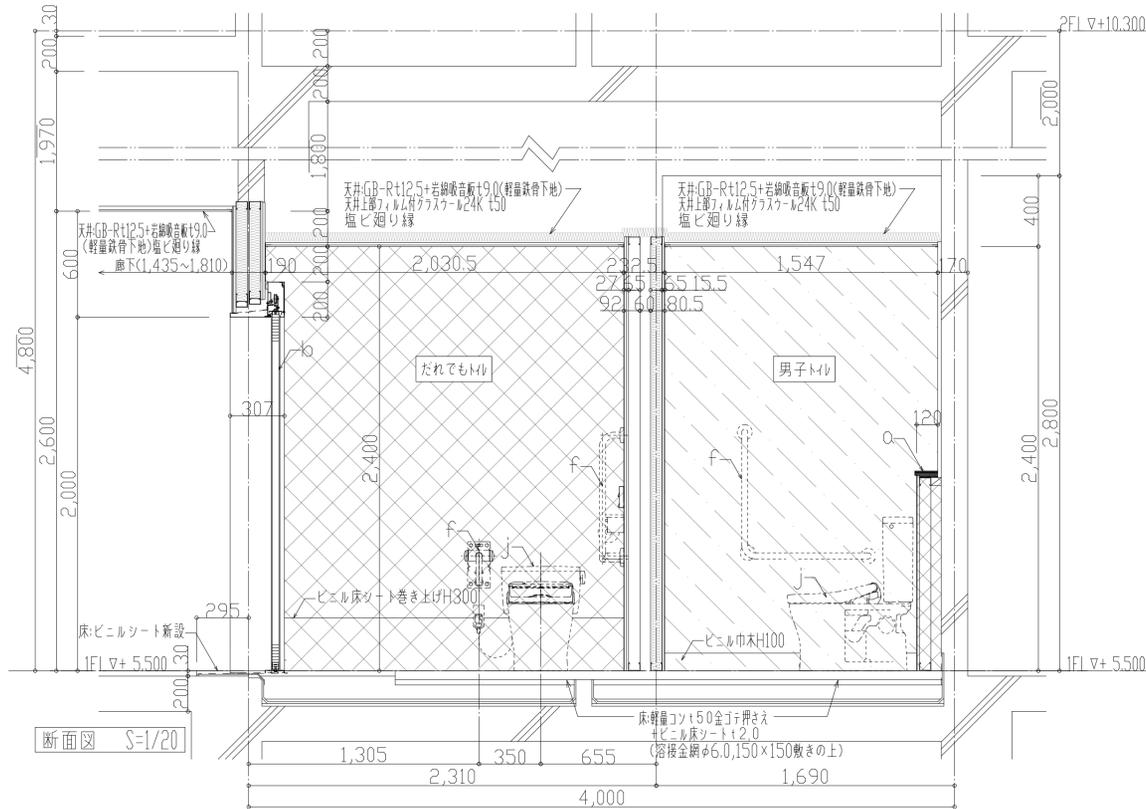
平面図 S=1/20



断面図 S=1/20



平面図 S=1/20

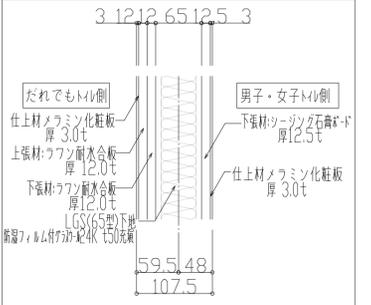


断面図 S=1/20

- ▲ 躯体カッター入れ位置
- △ 仕上カッター入れ位置
- ▨ ビニル床シート撤去
- ▩ RC壁(仕上げ下地共)撤去
- ▧ RCスラブ(仕上げ・防水共)撤去
- ▦ 壁磁器質タイル(下地モルタル共)撤去
- a. ライニング撤去(詳細図参照)
- b. テラブロック隔て板H1900+40撤去
- c. 木製開き戸撤去(建具表参照)
- d. 和便器撤去(和便器改修詳細図参照)
- e. 床見切りSUS金物+2.0撤去
- f. SUS三方枠+1.0撤去
- g. 洗面台+上部化粧鏡撤去[機械設備工事]
- h. SK撤去[機械設備工事]
- i. 小便器撤去[機械設備工事]
- j. 洋便器撤去[機械設備工事]

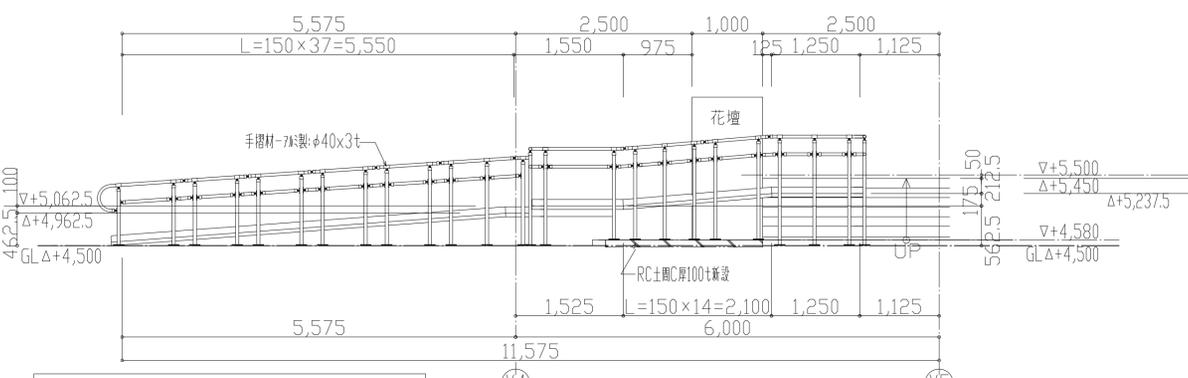
- ▽ シーリング:MS-2
- ▲ シーリング:PU-2
- ▨ 軽量コンクリートt50程度全こて押え(溶接金網φ6.0,150×150敷きの上)+ビニル床シートt2.0
- ▧ 軽量コンクリートt400全こて押え+ビニル床シートt2.0(和便器改修詳細図参照)
- ▩ モルタル補修+ビニル床シートt2.0
- ▨ 新設間仕切り壁(詳細図参照)
- ▦ 既存躯体の上モルタルこて押え+EP塗装
- ▧ ラワン耐水合板t12.0+t12.0+メラミン化粧板t3.0
- a. ライニング新設(詳細図参照)
- b. 建具新設(建具表参照)
- c. トイレアース(メラミン化粧板)間仕切り新設H1900
- d. 汚垂石新設t15
- e. ピクトサイン新設
- f. 手摺新設[機械設備工事]
- g. 洗面台+化粧鏡新設[機械設備工事]
- h. SK新設[機械設備工事]
- i. 小便器新設[機械設備工事]
- j. 洋便器新設[機械設備工事]

*手摺、他固定用下地材は建築工事



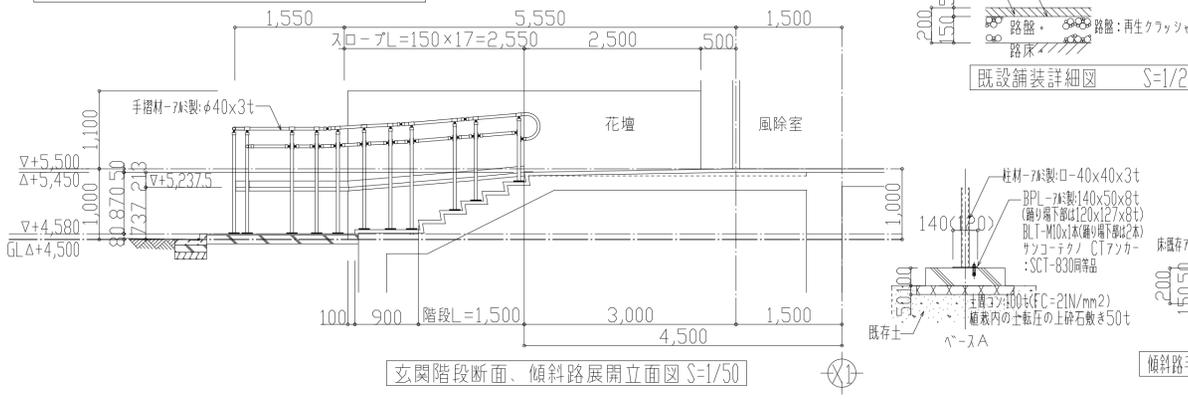
新設間仕切壁詳細図

横須賀市上下水道局			
工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	1階便所改修図(改修前・後)		
縮 尺	S=1/20	図 番 号	48/53
製 年 月	令和4年8月	原 図 尺 寸	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

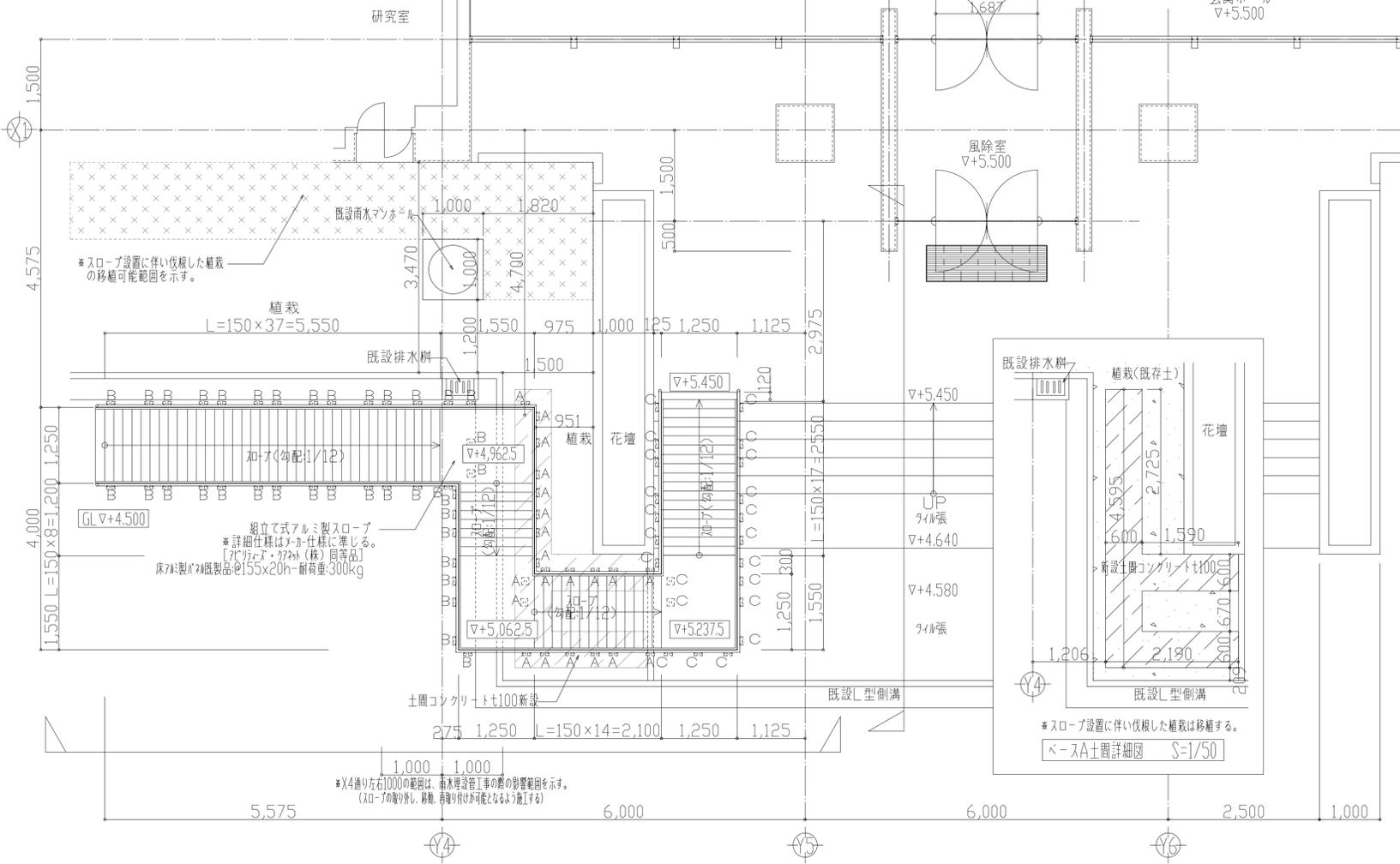


組立て式アルミ製スロープ：今回工事[建築]
 [7ビティーズ・クアネット(株)同等品とし、詳細仕様はメーカー仕様にする。]
 ※施工に際し、現地高さ寸法等、再確認・測定の上、支柱長さ等の調整及び基礎ベア等調整の上、実施・施工するものとする。

傾斜路外観立面図 S=1/50

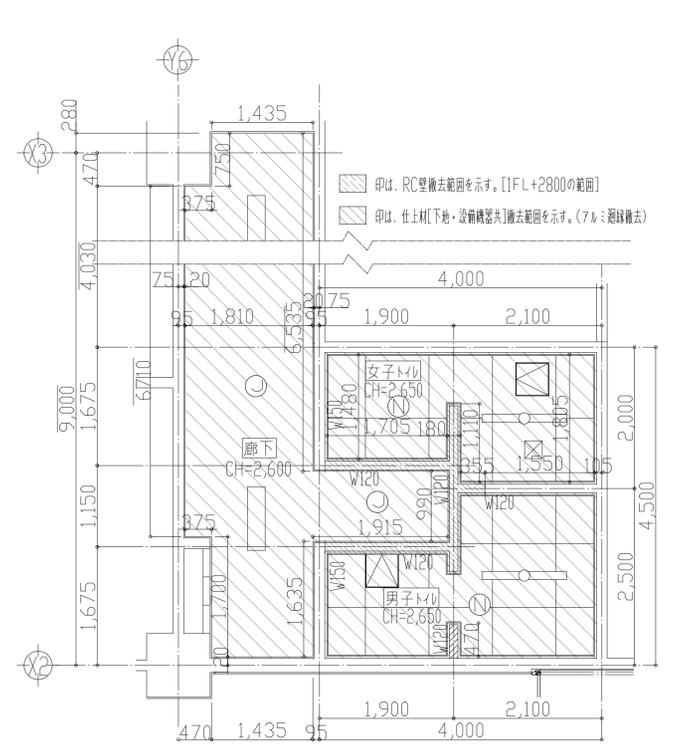
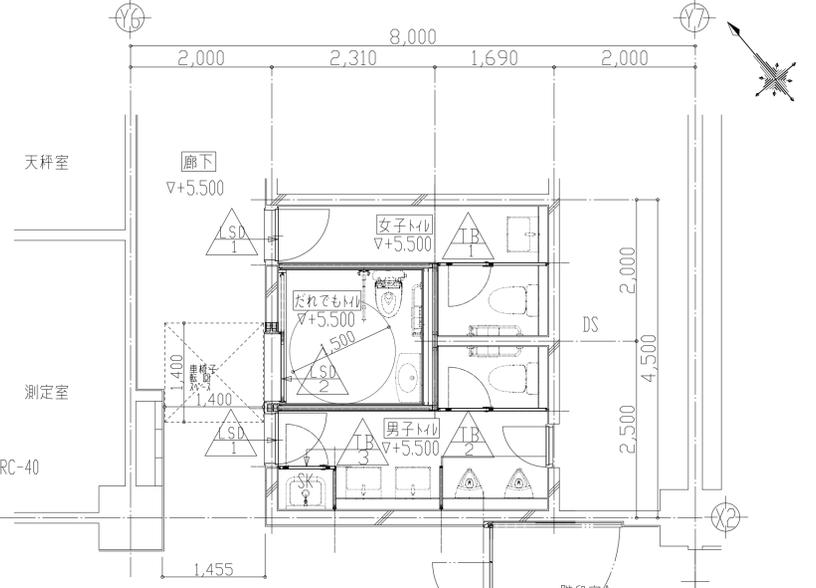


玄関階段断面、傾斜路展開立面図 S=1/50

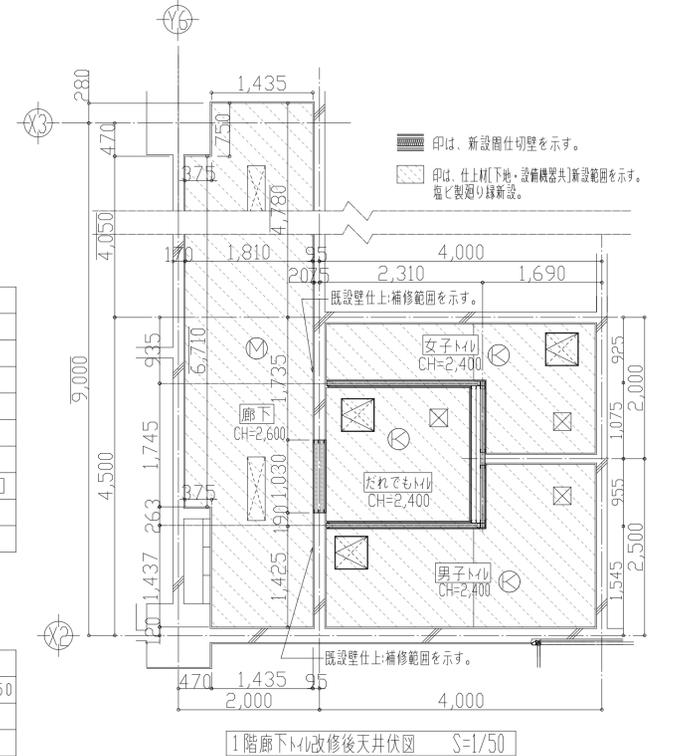


傾斜路手摺支柱BPL詳細図 S=1/20

ベース土間詳細図 S=1/50



1階廊下トイレ改修前天井伏図 S=1/50



1階廊下トイレ改修后天井伏図 S=1/50

既設天井仕上表[改修前]

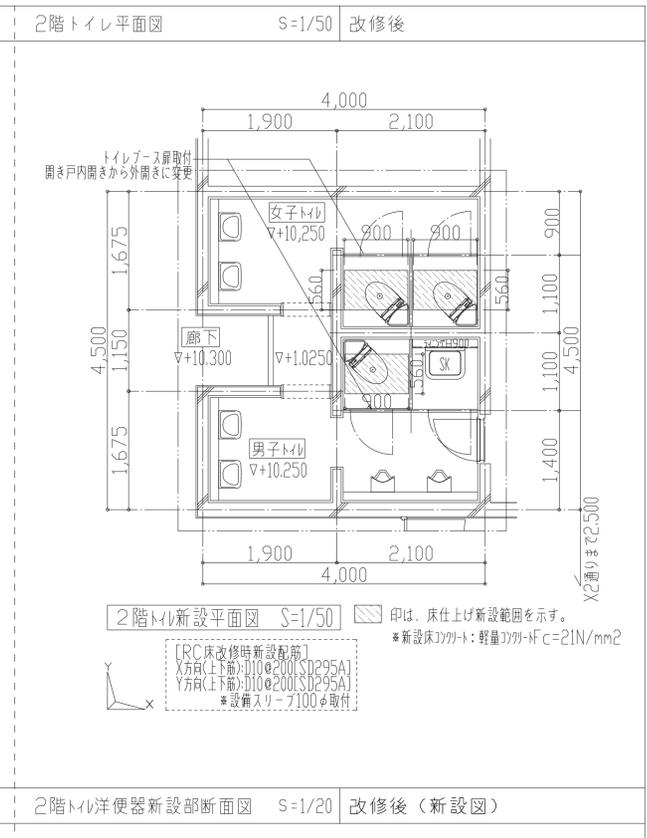
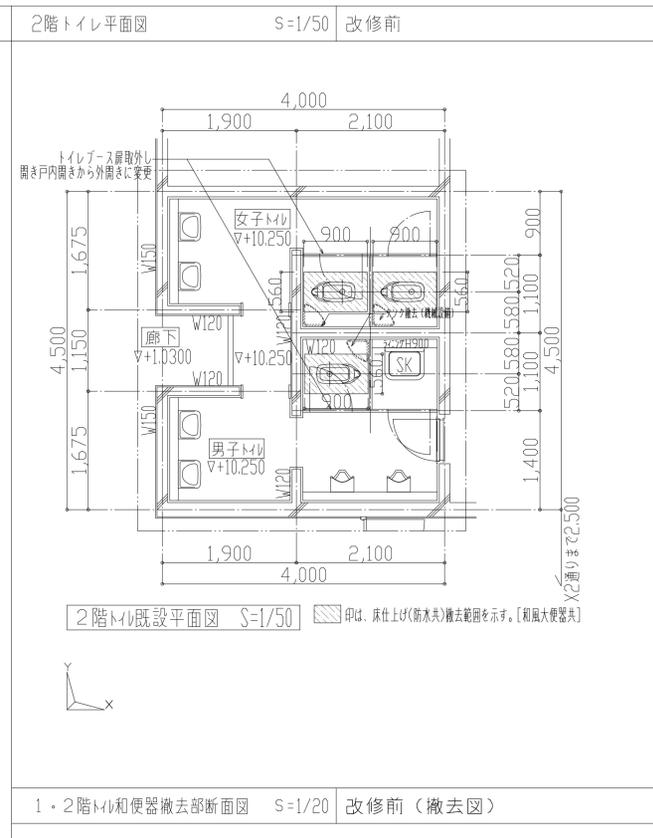
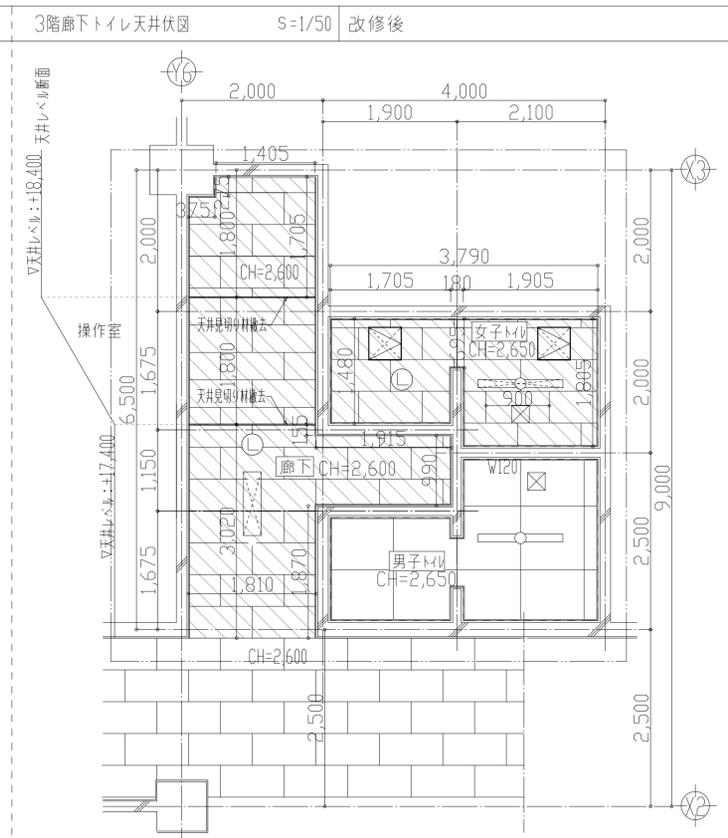
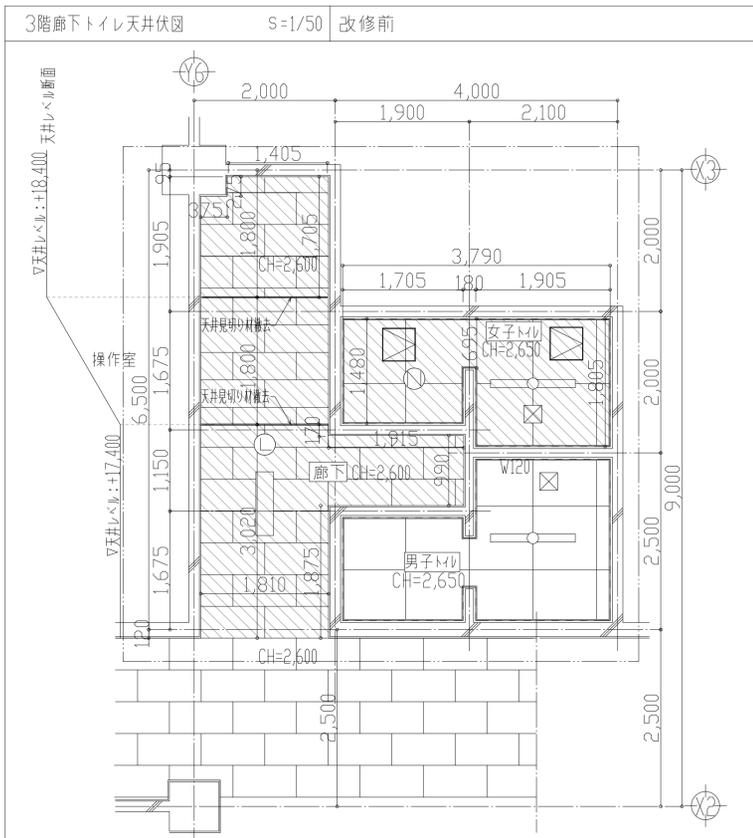
○	GB-R厚12.5t+パライト吹付厚5t
◎	石綿セメント板厚5.0+VP塗装仕上
□	天井点検口 450口(2か所)
○	照明器具(埋込型)190x1255(2か所)[電気設備工事]
□	天井照明:300x1200(2か所)[電気設備工事]
□	天井換気口[機械設備工事]

新設天井仕上表[改修後]

◎	GB-R12.5t+岩綿吸音板9.0t+フィルム付きガラスウール24K150
◎	GB-R12.5t+岩綿吸音板9.0t
□	天井点検口 450口(3か所)
□	照明器具(埋込型)300x1200(2か所)[電気設備工事]
□	天井換気口[機械設備工事]
□	天井照明開口補強:300x1200(2か所)
□	天井点検口開口補強:450x450(3か所)

横須賀市上下水道局

工 事 名	追浜浄化センター管理本館建築機械設備更新工事		
図 面 名	1階傾斜路改修図・1階トイレ改修前後天井伏図		
縮 尺	S=1/20, 1/50	図 番	49/53
製 年	令和4年8月	図 原 図	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者



3階廊下M改修前天井伏図 S=1/50

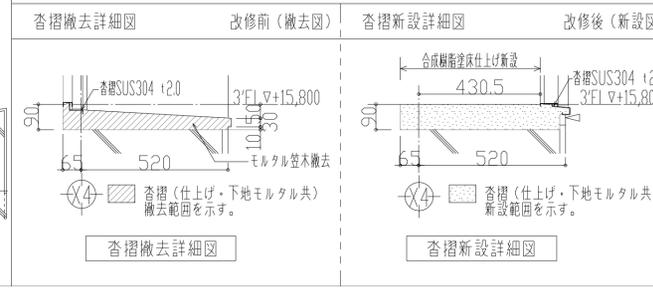
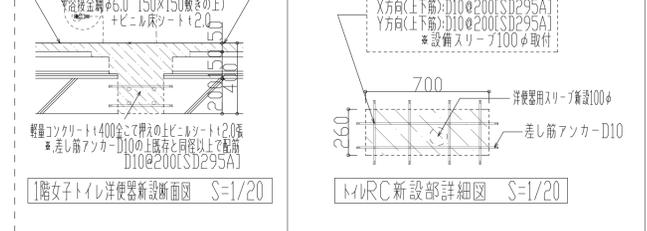
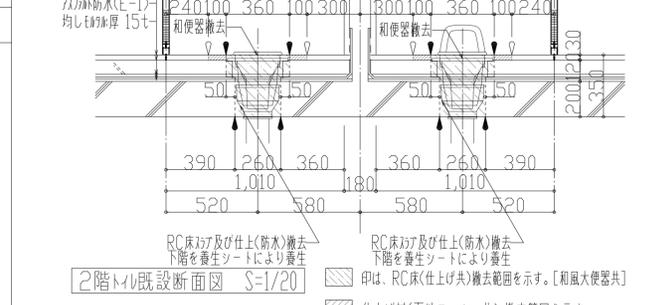
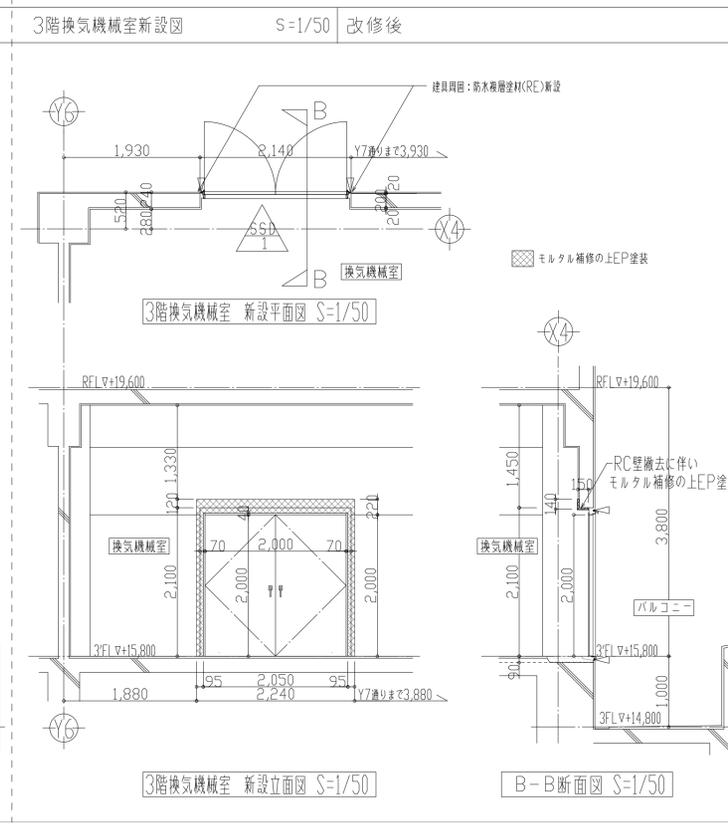
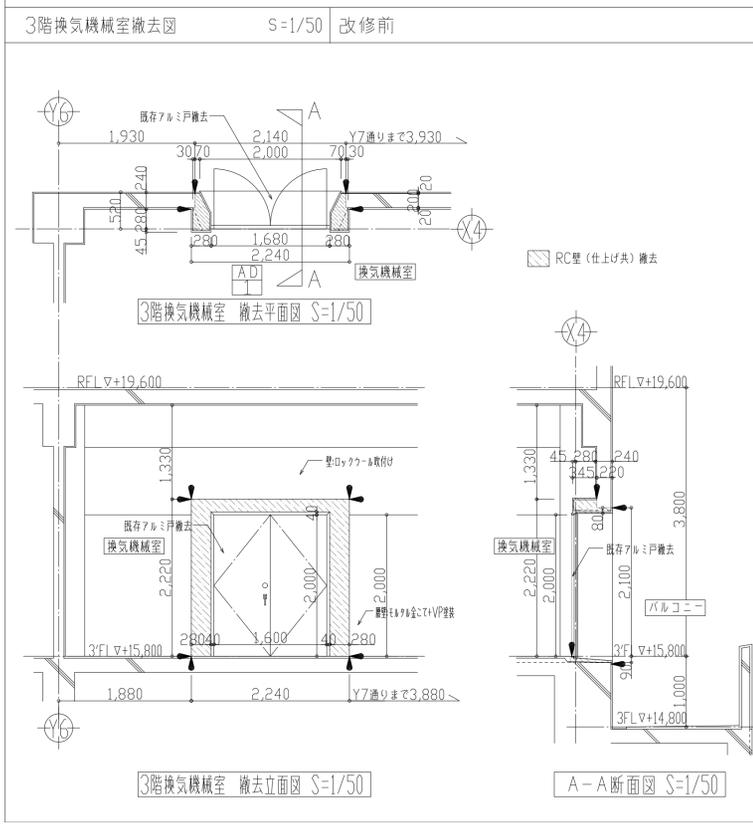
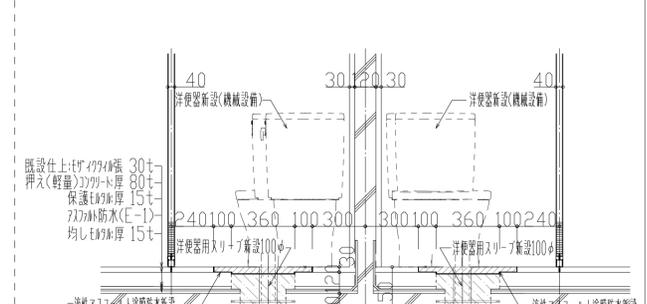
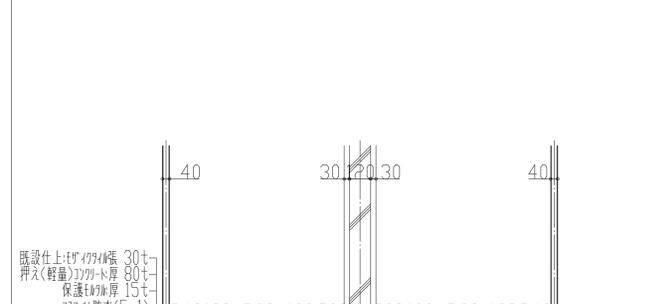
印は、天井上材[下地共]撤去範囲を示す。
*廊下の既存廻り縁は残置とする。
ただし女子トイレの既存廻り縁は撤去とする。

既設天井仕上表[改修前]: 改修対象表示	
○	GB-NC(NT)+12.0[化粧石膏ボード]
○	照明器具(埋込型)90x1255(1か所)[電気設備工事]
○	石綿セメント板+5.0+VP塗装仕上
○	天井照明:300x1200(1か所)[電気設備工事]
□	天井点検口 450口(2か所)
□	天井換気口[機械設備工事]

3階廊下M改修後天井伏図 S=1/50

印は、天井上材[下地共]新設範囲を示す。
*廊下は既存廻り縁を使用する。
ただし女子トイレは巻上げ廻り縁を新設する。

新設天井仕上表[改修後]: 改修対象表示	
○	GB-NC(NT)+9.5[化粧石膏ボード]
○	照明器具(埋込型)200x1200(1か所)[電気設備工事]
○	天井照明:300x1200(1か所)[電気設備工事]
□	天井点検口 450口(2か所)
□	天井換気口[機械設備工事]
□	天井点検口開口補強450x450(2か所)
□	天井照明開口補強:200x1200(1か所)
□	天井照明開口補強:300x1200(1か所)



共通凡例

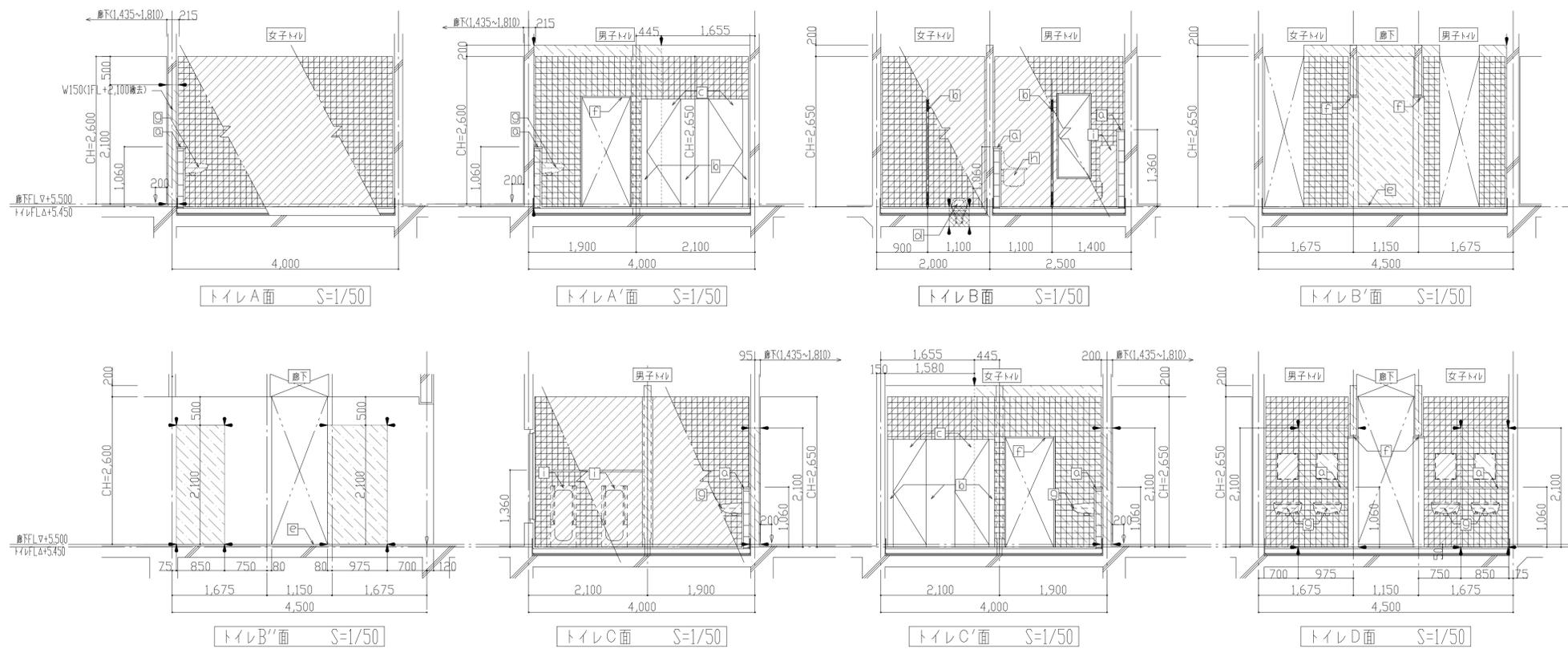
- 躯体カッター入れ位置
- 仕上カッター入れ位置
- △ シーリング: MS-2

横須賀市上下水道局

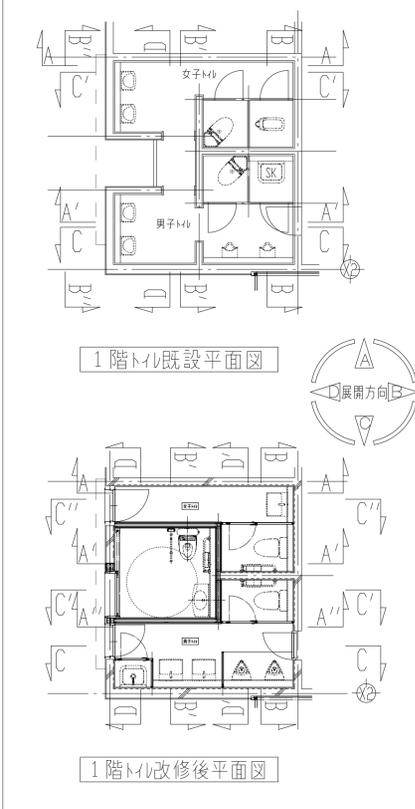
工名	追浜浄化センター管理棟建築機械設備更新工事
図名	2・3階改修図(改修前・後), 1階洋便器新設図
縮尺	S=1/20, 1/50
製年	令和4年8月
課長	係長 担当者 設計者
図番	50/53
原図	A1

1階男女トイレ既設展開図

S=1/50 改修前



1階便所 KEYPLAN図



撤去図凡例

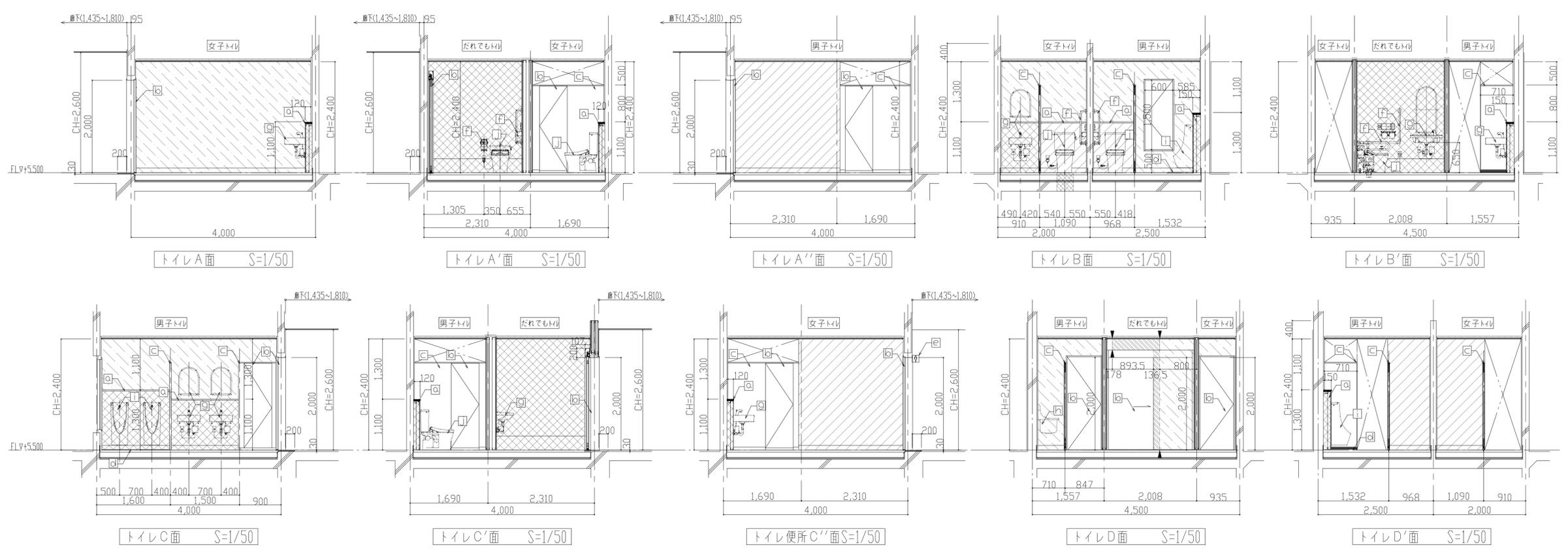
- ▲ 躯体カッター入れ位置
- △ 仕上カッター入れ位置
- ▨ RC壁(仕上げ下地共)撤去
- ▩ RCスラブ(仕上げ・防水共)撤去
- ▧ 壁磁器質タイル(下地モルタル共)撤去
- a. ライニング撤去(詳細図参照)
- b. テラブロック隔て板H1900×40撤去
- c. トイレブース開き戸撤去(建具表参照)
- d. 和便器撤去(和便器改修詳細図参照)
- e. 床見切りSUS金物×2.0撤去
- f. SUS三方枠×1.0撤去
- g. 洗面台+上部化粧鏡撤去[機械設備工事]
- h. SK撤去[機械設備工事]
- i. 小便器撤去[機械設備工事]
- j. 洋便器撤去[機械設備工事]

新設図凡例

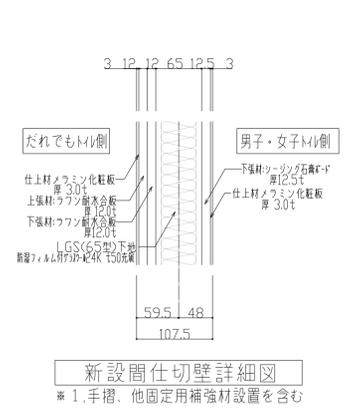
- ▽ シーリング:MS-2
- ▲ シーリング:PU-2
- ▨ コンクリート400全テ押え+ビニル床シート2.0(和便器改修詳細図参照)
- ▩ 新設間仕切り壁(詳細図参照)
- ▧ モルタル金こて押え+EP塗装
- ▨ GB-S×12.5+メラミン化粧板×3.0
- ▩ GB-S×12.5+EP塗装
- ▧ ラフン耐水合板×12.0+t12.0+メラミン化粧板×3.0
- a. ライニング新設(詳細図参照)
- b. 建具新設(建具表参照)
- c. トイレブース(メラミン化粧板)間仕切り新設H1900
- d. 汚垂石新設×15
- e. ピクトサイン新設
- f. 手摺新設(機械設備)
- g. 洗面台+化粧鏡新設[機械設備工事]
- h. SK新設[機械設備工事]
- i. 小便器新設[機械設備工事]
- j. 洋便器新設[機械設備工事]

1階男女トイレ/だれでもトイレ展開新設図

S=1/50 改修後



新設トイレ改修間仕切り壁詳細図



横須賀市上下水道局

工 事 名 称	追浜浄化センター管理本館建築機械設備更新工事		
図 面 名 称	1階トイレ改修-展開図(改修前・後)		
縮 尺	S=1/50	図 番	51/53
製 年 月	令和4年8月	原 図 尺 寸	A1
課 長	係 長	担 当 者	設 計 者

[既設・撤去]建具 リスト		
符号・名称・個数	WD1 木製片開きフラッシュ戸(トイレブース) 3	WD2 木製片開きフラッシュ戸(トイレブース) 1
場所	1階: 男子・女子トイレ	1階: 男子トイレ SK
仕上(枠共)	ポリ合板	ポリ合板
建具	見込 (ランマ)	40
	硝子 (ランマ)	—
	ガラリ	—
建具枠	見込取合 杓摺	40(トイレブース)
枠記号	杓摺(水切)記号	—
建具金物	ラバトリートヒンジ、表示付内掛錠 帽子掛け戸当り金物	ラバトリートヒンジ、空錠
その他	トイレブース共撤去	トイレブース共撤去
形状・寸法		

符号・名称・個数	ステンレス三方枠 2	
場所	1階: 男子・女子トイレ	
仕上(枠共)	ステンレスt10	
建具	見込 (ランマ)	—
	硝子 (ランマ)	—
	ガラリ	—
建具枠	見込取合 杓摺	—
枠記号	杓摺(水切)記号	—
建具金物	—	
その他	—	
形状・寸法		

符号・名称・個数	AD1 アルミ面開きフラッシュ戸(防音戸) 1	
場所	3階: 換気機械室	
仕上(枠共)	アルミ電解着色被膜	
建具	見込 (ランマ)	35
	硝子 (ランマ)	—
	ガラリ	—
建具枠	見込取合 杓摺	70・杓摺SUS304 t2.0
枠記号	杓摺(水切)記号	—
建具金物	ステンレスT番6箇所 握り玉付シリンドラ錠 サムターン付き DC フランス落とし ステンレス水抜き	
その他	ロックウール充填35K クロアレインスポンジゴム入り	
形状・寸法		

[新設]建具 リスト		
符号・名称・個数	SA1 片開き鋼製軽量戸 2	SA2 鋼製軽量ガラス入り片開き戸 1
場所	1階 男女トイレ	1階 だれでもトイレ
仕上(枠共)	化粧鋼板t0.6	化粧鋼板t0.6
建具	見込 (ランマ)	40
	硝子 (ランマ)	—
	ガラリ	—
建具枠	見込取合 杓摺	210
枠記号	杓摺(水切)記号	L-5
建具金物	DC(ストップ有)、T番、戸当り、他付属金物一式 レバーハンドル	取手、他付属金物一式、自動閉鎖装置、表示錠付
その他	—	有効開口幅: 800
形状・寸法		

符号・名称・個数	TR1 木製片開きフラッシュ戸(トイレブース) 1	TR2 木製片開きフラッシュ戸(トイレブース) 1	TR3 木製片開きフラッシュ戸(トイレブース) 1
場所	1階: 女子トイレ	1階: 男子トイレ	1階: 男子トイレ SK
仕上(枠共)	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板
建具	見込 (ランマ)	40	40
	硝子 (ランマ)	—	—
	ガラリ	—	—
建具枠	見込取合 杓摺	40(トイレブース)	40(トイレブース)
枠記号	杓摺(水切)記号	—	—
建具金物	グレビティヒンジ(SUS304)、表示付おがず錠(内開き) 表示付内掛錠(内開き)、戸当り帽子掛け(内下通寸1800)	グレビティヒンジ(SUS304)、表示付おがず錠(内開き) 表示付内掛錠(内開き)、戸当り帽子掛け(内下通寸1800)	グレビティヒンジ(SUS304)、ケースハンドル(ラッチ付)
その他	トイレブース共新設(SUS製巾木)	トイレブース共新設(SUS製巾木)	トイレブース共新設(SUS製巾木)
形状・寸法			

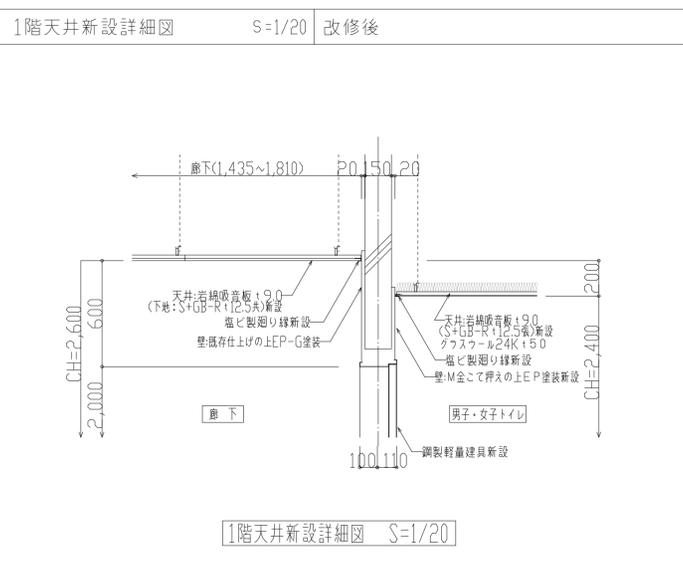
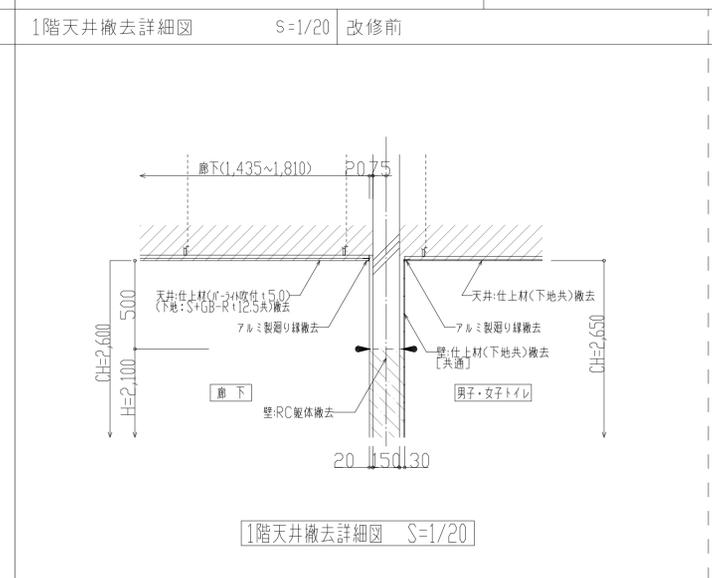
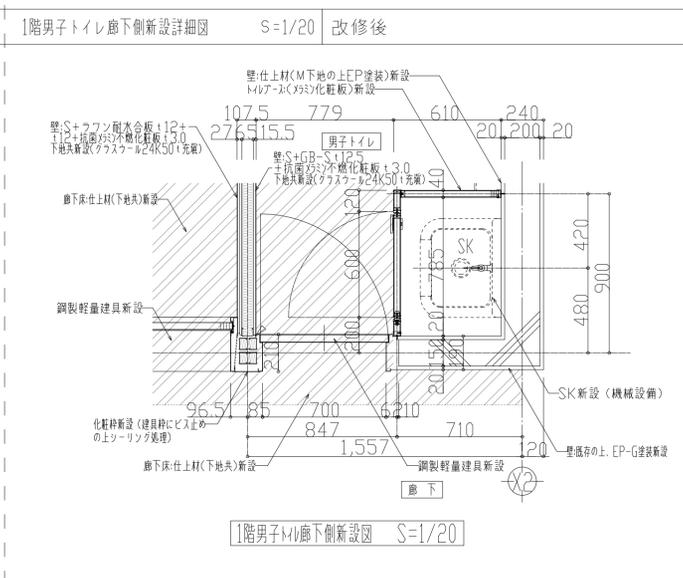
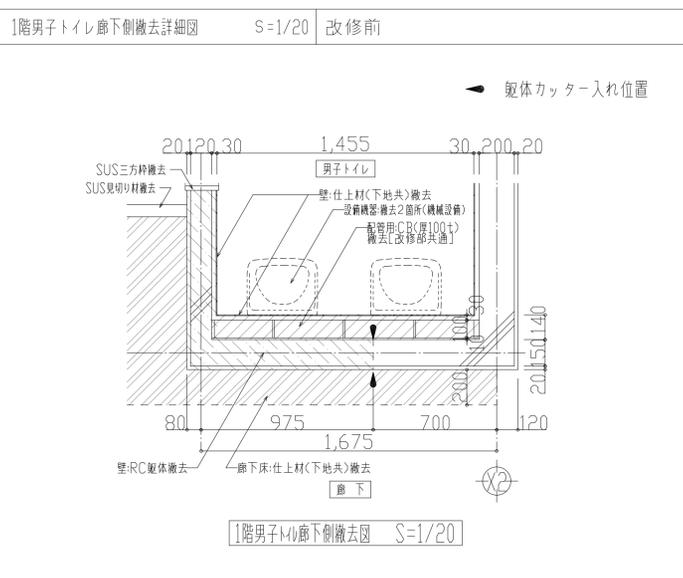
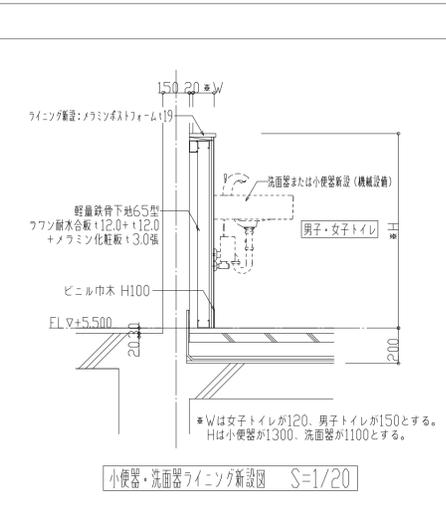
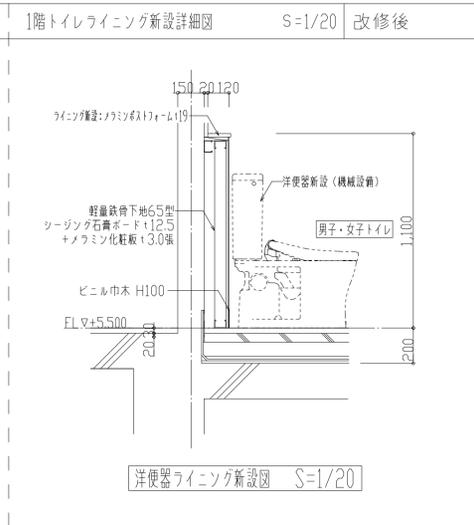
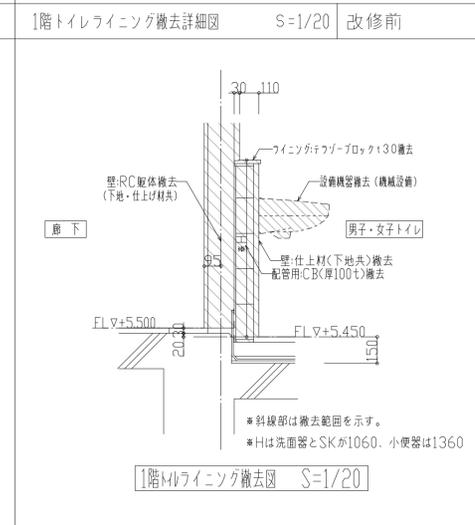
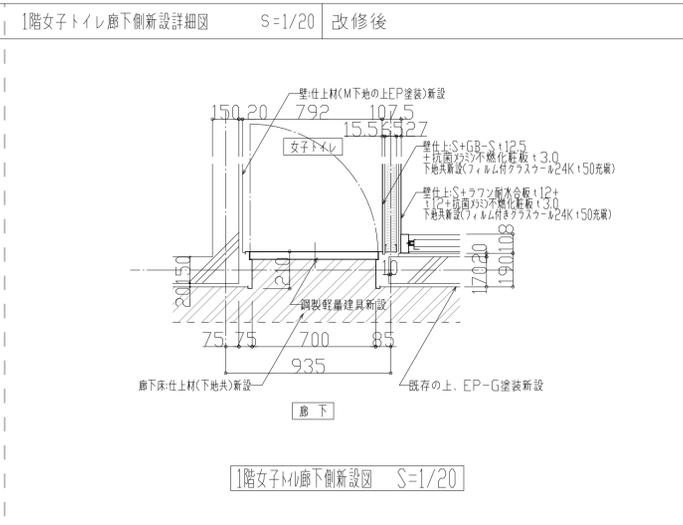
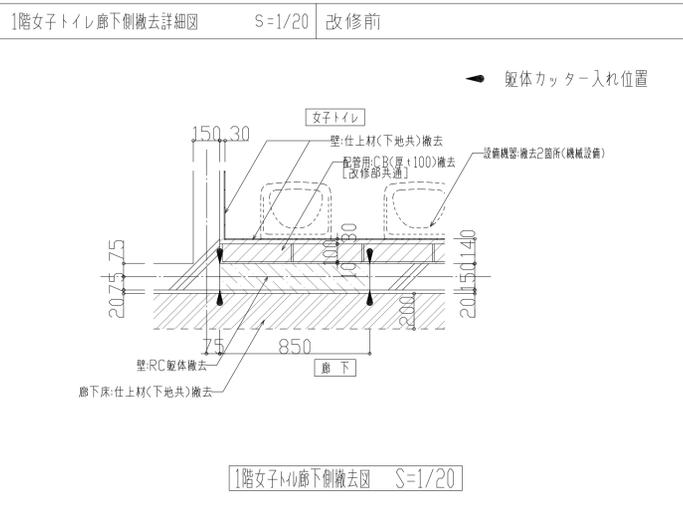
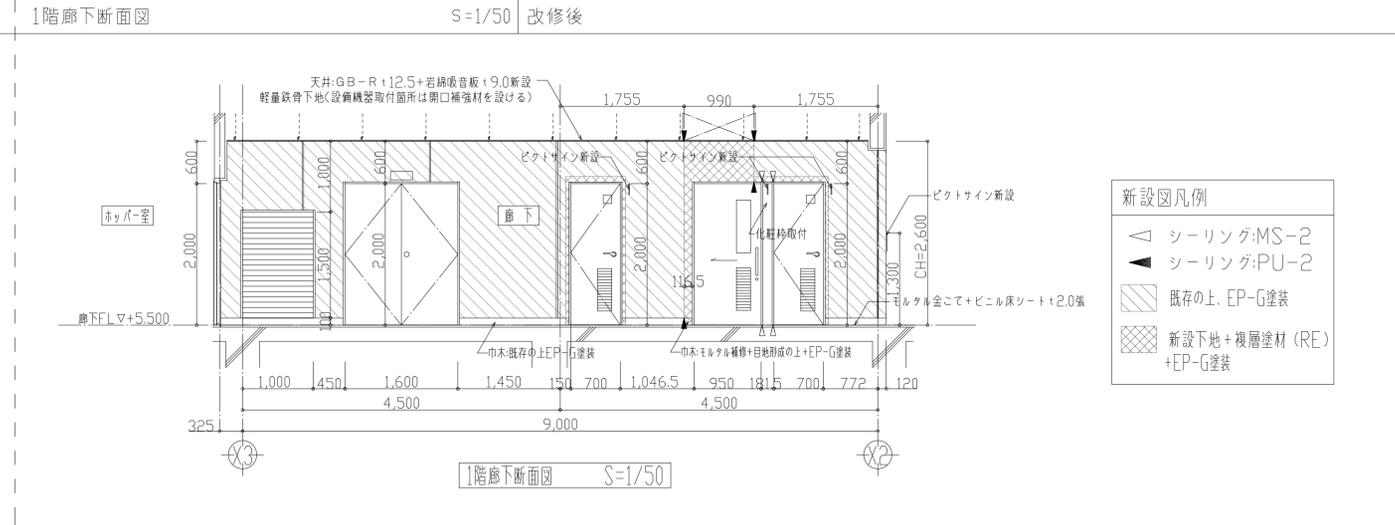
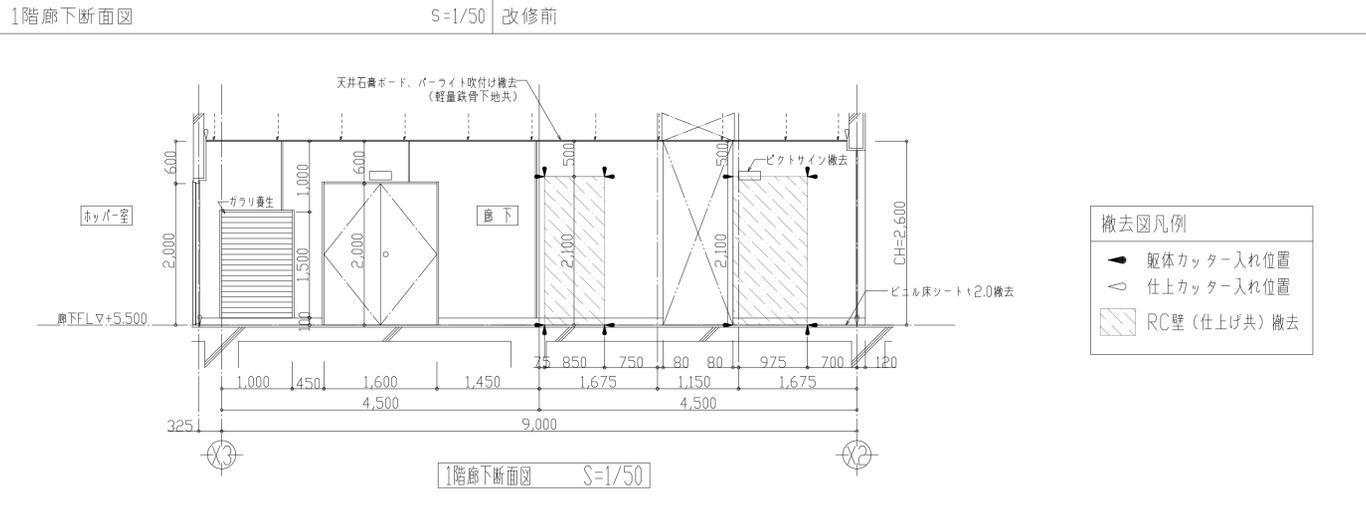
符号・名称・個数	SSD1 ステンレス製面開きフラッシュ戸(防音戸) 1	建具枠回り詳細及び記号(鋼製軽量建具)(---)は標準図番号に準ずる
場所	3階: 換気機械室	鋼製軽量建具
仕上(枠共)	ステンレス 4方枠 SAT	L-5
建具	見込 (ランマ)	40
	硝子 (ランマ)	—
	ガラリ	—
建具枠	見込取合 杓摺	100・杓摺SUS304 t2.0
枠記号	杓摺(水切)記号	—
建具金物	ステンレスT番6箇所 レバーハンドル シリンドラ錠 サムターン付き フランス落とし上下 DC×2	
その他	ロックウール充填35K 扉内カサステンレス	平面 断面
形状・寸法		4-24-4

共通事項	1. 特記なき限り外部はシリンドラ箱錠(内部サムターン)とし内部は本締り付きモノロックとする。但し、押板、押棒の場合は、シリンドラ本締り錠とする。	8. 内部建具ガラリの形状は建築工事標準詳細図(公共建築協会)による。
	2. パイプスペース、ダクトスペースの点検扉の鍵はシリンドラ本締り錠(特記なき限り同一キー)とする。(内部サムターン付)	9. 特記なき限り鋼製戸の見込みは40mmとする。
	3. 便所等の施設を必要としない箇所は空錠とし、押板、押棒の場合は錠不要とする。	11. 特記なき限り気密扉・簡易気密扉の吸音材の充填は行わないものとする。
	4. AH、F枠を除きDCの有無にかかわらず出入口には戸当り、あおり止め(防火戸を除く)をつける。壁仕上げボード類等の場合は床付とする。(但し、通行に支障のあるものは除く。)	12. 階段室の施設を必要としない箇所は空錠とする。
	5. 特記なき限り外部に面するガラリは防鳥網付とする。	13. 特記なき限り両開きの防火戸は順位調整器付とする。
	6. アルミニウム製の締り金物、排煙口操作レバーの位置は床から1,500以内とする。	14. 特記なき限り扉の取手はレバーハンドルとする。
	7. 大型、気密鋼製建具はシリンドラ本締り錠付とする。	

凡例	撤去建具を示す。 * トイレブース共撤去とする。
	新設建具を示す。 * トイレブース扉に関しては、トイレブース共新設とする。

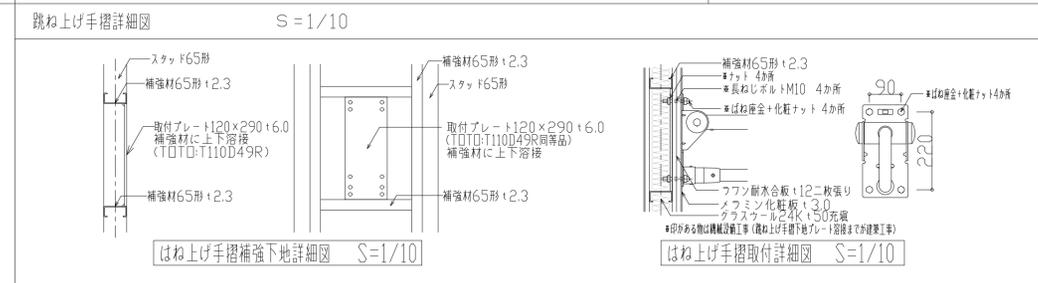
横須賀市上下水道局				
工名	事業	追浜浄化センター管理本館建築機械設備更新工事		
図名	図面	建具表(改修前・後)		
縮尺	S=1/50	図番	面番	52/53
製作年	令和4年8月	原図	図	A1
課長	係長	担当者	設計者	

改修詳細図



用語の定義

新設: 形状が変わり、新しく設けるもの
 補強して新しく設けるもの
 撤去: 取壊し、処分するもの
 取外し: 取外し、保管するもの
 再取付: 取外し、保管していたものを取付けること
 移設: 取外し、他の場所に取付けるもの
 既設の状態に戻すもの



横須賀市上下水道局

工事名称	追浜浄化センター管理棟建築機械設備更新工事		
図面名称	改修詳細図		
縮尺	S=1/10,1/20,1/50	図番	53/53
製作年	令和4年8月	原図サイズ	A1
課長	係長	担当者	設計者